京城日報
夕刊
七月三日（水）
發行所　京城府太平通一丁目　合資會社京城日報社

總督府官製人蔘エキス　精蔘　元發賣所　京城本町　堂生堂

傳統の政綱政策に從ひ民心に副ふ政治を行ふ

組閣直後、初閣議を開く

濱口新首相の挨拶

【東京電話】モダン官邸を田中前首相が引あげて六、七時間後には、早くも新首相濱口雄幸氏は家の子郎黨閣僚十二名が揃つて乘込み、二日午後十時十分といふ深更に近い頃から初閣議を開いた。將に震災內閣以來の出來事である、各閣僚新らしきモダン官邸の閣議室におさまるや、シヤンペンを拔き濱口新首相より本日は組閣が意外に早く運んで結構であつたと組閣の挨拶をなし、續いて

閣僚一致、平素より唱へ來れる政策政綱に從ひ、民心に背馳せざる政治を行ひ度し

と述べ各閣僚から

斯く速かに組閣を見たるは世界に例なく、英國の勞働內閣さへ二日を要したるに我が政府は僅か數時間で、組閣を見たるは實に政黨政治運用の妙を得たるものである

などの意見も出でついで左記事項を決定十時半散會した

一、三日午後四時より臨時閣議を開き法制局長官、內閣書記官長、政務官を決定

一、御迎への宮殿下に對し代表を伺候し御機嫌を奉伺す

一、陸海軍、外務の三省を除いた各省大臣の秘書官は全部貴衆兩院議員より採用すること

民政黨の全國黨員大會

黨出身閣僚も一同臨席す

【東京電話】三日午後一時から上野精養軒で開催の民政黨全國黨員大會は濱口民政黨內閣成立祝賀會と變り黨出身閣僚一同もこれに臨むこととなつた

總監行事一部變更

披露茶話會は豫定通り催す

兒玉政務總監は下痢のため三日の行事を一部變更し、朝鮮神宮參拜、李王家、李鍝公家、李堈公家、金谷軍司令官訪問を中止し他日に延期したが午後三時から朝鮮ホテルの就任披露茶話會は豫定通り催すことになつてゐる

本府定例局部長會議

山梨總督出席

本府定例局部長會議は三日午後一時半から第二會議室において開催された兒玉政務總監は腹痛のため出席せず、山梨總督は午前中宅邸の所管課出席のため午後出廳し參列した

閣員一致協力して君國の爲最善を

政綱、施政の方針は何れ改めて發表せん

【濱口首相語る】

【東京電話】二日午後十時半初閣議終了後濱口新首相は左の如く語る

本日は圖らずも陛下より內閣組織の大命を拜しまして誠に感激恐懼の至りに堪へません、早速閣員の銓衡を了し今夜九時親任式を終つた次第であります、今日時局は內外共に極めて多難でありますから閣員一致協力して君國の爲め最善の努力を致す覺悟でありますから何分宜しく御援助を願ひます

內閣の政綱、施政方針に就いては閣議を經て更めて發表することがあるかも知れませんが今夜は未だ聲明の場合に達して居りませぬ何れ必要に應じて方針を決定し當々實際の上に行つて行く覺悟であります

首相の組閣聲明

兩三日中に發表

【東京電話】濱口首相は新內閣成立につき二、三日中に施政方針に關する組閣聲明を發表するはずである、なほ地方長官の更迭は安達內相の手において愼重に銓衡考慮の上、決行されるはずであるが相當廣範圍に行はれるであらう

研究調査の上抱負實現に努める

【江木鐵相談】

【東京電話】江木新鐵相は語る

自分は鐵道の事務に當つたことがないが豫て鐵道經營の經濟化、交通行政の統一等多少の抱負も持つてゐるから諸事實情を調査した上大いに抱負を實現するつもりである

幹事長の後任

有力候補に數へらる、人々

【東京電話】民政黨幹事長は俵氏入閣のためその後任として山道襄一、中野正剛、牧山耕藏の諸氏が有力である內閣書記官長としては鈴木富士彌氏が當ることとなるであらう

けふの臨時閣議で政務官任命決定

【東京電話】政府は三日午後四時より永田町官邸に臨時閣議を開き法制局長官、內閣書記官長以下各政務次官、參與官などの任命決定をなすはずである

政務官候補者

渡邊子の入閣關係で貴族院からも採用か

【東京電話】新內閣の法制局長官は川崎卓吉氏の呼び聲高く內閣書記官長は鈴木富士彌氏、警保局長は太田太三郎氏などが擬せられ、政務次官は大藏小川鄕太郎、外務永井柳太郎、內務中野正剛、文部山枡儀重、陸軍川崎克の諸氏は擬せられ、參與官は內ケ崎作三郎、牧山耕藏、增田義一、磯部尚之佐、野村嘉六、櫻井兵五郎、鶴見祐輔、桑原安藏の諸氏を有力で、外に渡邊子が入閣せる關係上貴族院より四名位の政務官が採用せられる模樣である

（なほ渡邊子が入閣せる關係上貴族院よりは外務に一、大藏一、內務一、遞信一名位の政務官が採用せらるることになつてゐるが、その候補者は公正會より本多三、小池口郎、栗山博、加藤政之助、八木逸郎、田中武雄の諸氏）

新閣僚の宮家御禮廻り

【東京電話】濱口新首相以下各新閣僚は三日午前各宮家に御禮廻りをなし終つて午後四時から首相官邸に開かれる臨時閣議に臨んだ

新內閣と貴族院

各派有力者談

【東京電話】濱口新內閣に對し貴族院方面では大體八心一致と官邸に對し制限をかけてゐるが、各派有力者の意見左の如し

黑田長和男談（公正會）

新內閣は今後聲明を斷行し失政百出の前內閣の正しき國民の判決を與へ今後如何なる內閣も惡政に陷らぬやう

◇……兒玉總監の初登廳……◇

新政務總監初登廳

着任挨拶を爲し

訓示後記者團を引見して語る

二日夜着任した兒玉政務總監は三日午前九時から朝鮮神宮に參拜し着任の報告を行ふはずであつたが、俄に二日夜から下痢を催し、三日の日程を一部變更して、午前九時五十分本府に初登廳をなし政務總監室に納まり、本府および所屬官署の高等官百余名に對し一人々々面會し着任挨拶をした、終つて第一會議室にいたり本府局長以下と所屬官署の高等官に對し一場の訓示を與へ、更に總監室に歸り記者團を引見し左の如く着任感想の一端を語つた

下痢をして困つた、內地の米を吐き出すんだらうよ

と笑ひして、記者團中から「上で下すか下へですか」と反問されて正直を踏んで下へ下さ

と又も大笑ひとなる、それから能辯をつぎ

しかしモウ下痢も大丈夫だ、內閣は昨夜親任式があつたよふだね、早く決定してなにより結構、良い顔觸れだ、昨夜總督と添つたが何分早急の間で政治の問題などは何にも話さなかつた、總督は近日中に東上されるだらうが留守居の女房が出來たんだから安心して行ける譯だ、僕が政務總監になるに際しては田中首相が行けといふから朝鮮統治のため一身をなげうつ心算でやつて來たそれ以外何にも無いよ、これは小村拓務次官とは數回逢つた、小村拓務次官は朝鮮局長を兼ねてゐる關係で朝鮮問題には非常に留意してゐるからいろ〳〵打合せを行つた譯だ、しかし先方としても歷史と道理とをよく心得てゐるから無茶なことを言ふ筈もなく又小村君は外交官出身できう他の神經を刺戟するようなことはせぬよ、將來なめらかに彼我の關係が行くであらう拓務省の監督を機會に人事を內鮮共通にすることは君等が言ふように朝鮮の人が行政を一新する結果になるかも知れぬが朝鮮の官吏は朝鮮を理解し朝鮮のため一身をささげる程の決心のある人を要するから一概に內鮮を共通にし固い意志のない人を伴れて來ることも考へものだ、それより朝鮮のために一働きしようといふ人を大阪を出ると直ちに連れて來た方が良いかも知れぬ

兒玉總監訓示

特に官紀肅正を力說

兒玉政務總監が三日午前十時半から本府第一會議室において爲した官吏への訓示は左の通りである

今回圖らずも再び朝鮮に赴任し各位と一堂に會し健全なる顏面を拜見することを得ましたのは私の最も愉快であり、欣幸とする所であります。私の始めて朝鮮に參りましたのは、日露戰爭直後即ち明治三十八年統監府設置當時でありましたが、其の後併合の大業が遂行せられ、一般に一視同仁の恩澤に浴するとなり、私は大正五年在職十二年にして內地に歸りました。其の後十四年振りにして再び朝鮮に來ることとなりました。御承知の通り其の間に御勞の滿洲に居つた關係もあり、新しく赴任するやうな心地せず懷しい故鄕に歸るやうな心持がするのであります顧みますれば朝鮮は歷代の總督監及各位の甚大なる努力により綱紀を肅正することには意を用ひ良い、赴任に當り田中總理からもその話があつたので、只今なした一同への訓示にもそれを大いに强調して置いた…なに人事問題？政黨的色彩の人があつて、玄海を渡れば君色はなくなるよ、そんなことを言つてゐたら官吏は皆んな辭めなければならぬよ

に依りまして、文化の開發、經濟の發展に全く隔世の感があるのであります。私の當地在任當時は所謂建設時代で、文化、經濟の甚大なる發展は、私の此の小數年の不在中に誕されたものでありますから、私の知る朝鮮は古い朝鮮であつて、新しい朝鮮に付ては全く無知識であると謂てもよいのであります。昔より溫故知新と謂ふ言葉がありますが、故きを溫ねて新しきを知ると謂ふことは、政治の要諦であると謂ふのであります。然しながら古きに拘泥するのもよくないし、新しきに趨るのも亦好ましくないのであります。古きに依り、新しきを加へて行くことが今の此合の私の職分であると思つて居ります。

右の様な次第で今日より各位と同心協力、朝鮮のため出來るだけの努力を致したいと思ひます固より政務總監は總督の補佐役でありますから各位の立場を諒せられ、充分なる協力、援助を希望致す次第であります。

此の際特に於て特に一言致したいことは、官紀の肅正でありますり今更らしく申す迄もなく凡そ民衆の依頼として政治の政務に携る者は、此の點に付ては最も注意せねばならぬのでありますが朝鮮の如き場所では特に此の點が一層必要であると思ふのであります。此の點に付ては過去の朝鮮時代の末期に於ける政務家の跡を顧みれば、克く御判りになることと存じます。斯くして我朝鮮に對する統治に付て一般の信用を加へ、國際的にも亦誤解を招くことが出來ると信ずるのであります。それ故に綱紀の肅正に付ては、今更ながら此の機會を借り、就任の勞頭に於て一言する次第であります。

事務上のことに付ては、今後御話し申し上げる機會もありますから、今日は此の一言を以て就任の御挨拶と致して置きます。

英國新議會開院式

大法官勅語代讀

【ロンドン二日發電】去る六月二十五日招集の新議會は議長選擧その他の手續きを終つたイギリス議會は本日正午上院において正式に開院の式を行つた、開院式勅語は陛下御不例のため大法官サンキン卿代つて朗讀した今回の勅語の主要なる點は

勅語內容

一、マクドナルド首相及米大使ドーズ氏會見を機會に世界的軍縮即時斷行を希望

一、ラインランド撤兵に關する目的を以つてヤング氏賠償新案議の國際會議開催

一、ロシアとの外交關係回復に係る事情調査

其他多數の項目が擧げられてゐる

南弘氏談（公友俱樂部）

民政黨に對しても世人は心からの期待をかけてゐるのではないと思ふが今日では最早中間內閣の出現でもあるまい、田中內閣に對し民政黨はたゞ政策阻止の態度をとつてゐたが政友會は反對黨をして充分政策を行はしむるの雅量を示し總辭職決定後の立憲的行動を終始つゞけて貰ひたい

那には惡法ある所以を如實に知らしめたいといふ希望をもつてゐる、中間內閣の策動が全く後を絕つたことは一大進步である研究會も最近漸く正論が通らうといふ時期になつて來てゐるのであるから從來の如き策は全然やめて貰ひたい

辭令

【東京電報】

山口高等學校長　新保寅次

任松本高等學校長（一等）

任山口高等學校長（二等）　岩田博傳

神宮參拜

（二日）總數五二七人內譯內地人四四三人▲朝鮮人七五人▲支那人五人▲歐米人三人▲團體京城師範學校一五人▲釜山臨時實業視察團▲前年度總數六六七人

人

◇一色虎兒氏（价川鐵道取締役會長）三日東京發五日夜入城の筈

◇西田天香氏　三日朝滿洲へ

◇藤平航空特務曹長、吉田操縱士　中不時着陸の際負傷し羅南衛戍病院で療養中であつたが五日羅南發六日朝京城通過平壤へ歸隊のはず

◇能見愛太郎氏（朝鮮無煙社長）

▲武安福男氏（鮮銀大連支店長）三日朝入城天眞樓へ

◇香山文一郎氏（淸州郡守）三日朝入城不知火旅館へ

◇吉我尚氏（東京實業家）三日朝入城朝鮮ホテルへ

◇竹田鐵治氏（大日本人造肥料出張所長）四日內地へ十五日頃歸城の豫定

◇園田寬師（日蓮宗不受不施派管長）三日午後八時三十五分瀧元山方面より入城四日午前九時五分發平壤方面へ向け出發の豫定

あすの天氣（4）

豫報　曇一時晴

低氣壓は日本海を去り高氣壓は本邦の南東海上から關西地方に擴がつてゐるが朝鮮は低氣壓が移過で木浦附近には小低氣壓が南鮮は所々に雨があるも全鮮曇り勝ちである

氣溫	三日	二日
正午	二六・八（攝）	最高 二七・〇（攝）

仁川干滿時（四日）

滿潮　午前二時二十分　午後二時三十分

干潮　午前九時　午後九時二十分

俠艶靈劍【85】

平山蘆江閱　藤島一虎作　竹中英太郎畫

緋縅組（四）

「やい唐へん木拔きやがつたな、斬るなら斬つて見ろい。自慢ぢやねえが、斯ッこなら人にやまけねえ韋駄天長吉のにいさんだ。やつて來い」

くるり踵を返した自慢韋駄天の長吉、疾風迅雷の如き勢のやうに驅け出した。

「待てッ町人ッ」

「誰でもくらいやがれ」

長吉は十間あまりも驅けぬけると、ひよいと立どまつておどけた格好をして見せる。

四人の侍は怒氣を漲らして追つかける。長吉は再び駈け出す。

「何うだ駄三ピン數トンボ唐へん木、追つかけるか」

「己れ生かしては置けぬぞッ」

が、長吉の足は實際に疾風だ。翻弄されながら四人の侍は遮二無二追つかけた。長吉は何時かその見世物小屋の前にかへつて來た。

と、執念く侍達も追つて來た。長吉はひらりと見世物小屋の蔭路に逃げ込んだ。つづいて侍達が追つて這入ると、其處は袋路だが長吉の姿は見えなかつた。致し方なく侍達が袋路口へ取つて返さうとした時である。何時の間にか袋路の口に立塞つた長吉。

「それッ」

と一聲、合圖諸共、わあッとあがつた喊聲、忽ち集まつた地廻り非人乞食の群、一時にばら〳〵と石や瓦を袋路めがけて投げ始めた。

「さては奸策をめぐらしをつたな」

「なり前だい往生しろッ、ごろつき侍奴」

袋路では何うする事も出來ない。

飛び來る石や瓦は片ッ端から命中する。流石の侍達も終には悲鳴をあげて、其場に突伏して了つた。

「ざま見ろッ、これからもある事だ、淺草寺の境內でへたな事をやると命がねえぞ」

再びあがつた歡聲、長吉を繞めぐつて、

「なゝ何をしやがる」

氣をつけやがれ」

と、くるりと振返つた侍が、

「何人を咎せい」

「呀ッ、手前はッ」

相手の顏を一眼見るなり長吉はひらりと身をかわして、もと來た方へ驅け出さうとした。

と、その前に立塞つて今一人の侍。

「昨日の奴、覺えたかッ」

「ウはッ」

前後を塞がれて、流石の長吉は進退谷まつて、拔本の方へ切れて逃げやうとした途端、

「えッ」

と拔打ち。

「畜生ッ」

と叫んで長吉は、よろ〳〵ッと眼眩めいた。と、後から襲撃に、

「えい」

「うむ」

一聲擬してどッと倒れた長吉の身體を、ぽんと蹴返して、次の瞬間、二人の侍は何處へ退いて行つた。路地小路の方へ歩いて行つた。時間にすれば二分か三分の出來事。折から入通りも一寸と絕えて、誰一人氣づく者はなかつた。

一同一人も殘らず散つて了つて後もなかつた。

四人の侍は血だらけになつて御々の體で逃げて行つた。

その翌日の夕方、

田島町の金五郎の家から、ぶらつと出て來たのは長吉、腕組をきめこんでいゝ氣持らしく、吹荒さぶ夜ッ風に顏をそむけ乍ら、上野の方へさつさと歩いて行く。

そのあとから見えかくれに跟け行く二人の侍。

長吉は何も知らずに、廣德寺の前あたり迄來ると、鼻唄を歌ひ出した。

漸色漸く濃く、人の顏も見分けがたい位だ。かれこれ上野山下邊り迄來た時であつた。

サッツと前ひすがつた一人の侍が、長吉の肩をぽんと叩いて

謹啓　向暑の砌益々御淸祥奉賀候陳者父藤右衛門儀大正八年㊧取引店創業以來一方ならぬ御引立を蒙り候處昨年來病に罹り今日迄來店の御名義にて營業致し居り候處日頃小生不肖を以て相續致し御承認を賜り候間何卒亡父同樣御引立被下度御願申上候

昭和四年七月二日

仁川　㊧取引店　小林幹三

今般蒙り度く候に付き故人繼承は勿論小生如き不束者に御座候へ共何卒倍舊の御愛顧御引立を賜はり度く候

叔父　櫻井秀專

同　小林良藏

店員　吉村榮左衛門

喜兒基諄榮　忠呂二　池鄕木　本菊高俵基李洪　季寬郎見元孝福

至急賣却品

交流發電機　單相三〇キロ　三相四〇キロ　貳臺

三、三〇〇V　六〇サイクル

大阪市東淀川區中津南通一丁目

日華電業合資會社

中元賣出　京城本町　龜屋

鎭南浦府

最上醬油

特約店

京城府大門通五丁目　增田食糧品店

京城黃金町四丁目　中野昌七商店

京城黃金町三丁目　大勝三十郞商店

京城府米倉町　大庭梅次郞商店

柳屋醸造所

標準時計賣出し　クローム腕卷時計　京城本町　村木時計店

勉學運動　執務旅行の最適藥　外用內服　キコー　金冠堂

宮田前警視總監 突如召喚を受く

金山檢事正の立會のもとに けふ取調べらる

【東京電話】前警視總監宮田光雄氏は和歌山縣疑獄事件問題に關し深き疑ひを以て見られてゐたが果然三日午前八時東京地方裁判所に召喚され大阪より上京した金山檢事正立會の下に檢事の取調べを受けてゐる

各機關から黨員放逐を要求

露支會商を控へて 強硬な支那側

【ハルビン電話】ハルビンのソウエート總領事館手入れ事件に關する露支會議は南京側との聯絡上の關係不充分であつた爲、最後の態度を決するに至らず同會議にハルビンを代表して出席した特別區行政長官張景惠氏および東支鐵道督辦呂榮寰氏並に手入れ事件の責任者たる張煥相氏はともに歸哈したが、支那側の消息によると……

出席

要求

京畿道の特設館

朝博へ 海の映畫

海事思想を宣傳する

モヒ密輸犯 また六名擧がる

各方面に賣捌いた 證據品とともに

探知 する處となり廿八日……

六名 を取押へたものである……

妻女斬りに 一年半を求刑

殺意は飽まで否認 けふ公判開く

禁酒勵行の弊害極端となる

内亂の危機を招かんと米國下院で叫ばる

【ニューヨーク發聯合】飲酒の害は……

巧妙極まる 密輸方法

旅館の奧の間で取引き

その夜の呼びものは ソプラノと管絃樂

清水咲子夫人が童謠を獨唱 夏のレビューは六日

電車顚覆事件 十一日開廷

美人むすめは育ての親へ

生みの親が負けた 愛兒をめぐる爭ひ

訴訟の けりがつき……

實母の 旅へ……

地上勤務員來る

高原地帶の農業調査を陳情

咸鏡南道知事から 本府も共鳴して調査

不正業者を告發

大澤商店員 自殺を圖る

月尾島で虫のいき

死亡囚人は病が原因

他人の子を盗んで養育

實父から引渡しの訴へ

拳銃强盜の公判延期

内地と違ふ臺灣の牡蠣

脇谷博士談

秋の競技の下相談

體協が五日開催する

大相撲五日目取組

常陸ノ島	常ノ花
大ノ里	常陸岩
玉錦	若葉山
武藏山	玉錦

第六回全鮮野球爭霸戰大會 中央豫選大會

期日　七月十四日
場所　京城運動場
申込期日　七月十日まで
申込書　には所屬チーム名、マネジャー、キャプテン、メムバーを明記の事
爭霸戰及中央豫選規定　六月廿七日附本紙詳報
申込所　京城日報事業部宛

主催　京城日報社　毎日申報社

ラヂオ JODK プログラム

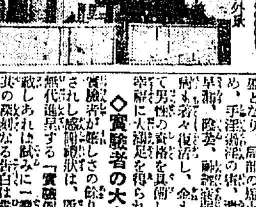
七月四日（木曜日）

午前一〇、〇〇 氣象概況、各地天氣概況
同一〇、三〇 料理獻立「茄子の一口燒、落し玉子のスープ」
同一一、〇〇 家庭講座
正午 時報、ニュース
午後〇、二〇 音樂 ラヂオ體操
同三、四五 ニュース、官廳公示
同五、〇〇 大門力實況中繼放送
同七、〇〇 音樂 演藝 ニュース、官廳公示
同七、五〇 管絃樂（中繼試驗）
八、〇〇 JOAKシンホニーオーケストラ

入婆湯

清涼夏服 シルクポーラ 上下二十九円 丁子屋

男子生殖器 弱小の悲哀より强大の幸福へ 男性の惱み救はる
◇性器弱小の悲哀
◇男の資格を具へよ
◇實驗者の大喜び



東京新療法研究所外景

◇醫學博士九名實驗證明推奬
◇各博覽會名譽大金牌受領
◇無代進呈 圖入説明書
專賣特許 登錄商標 眞空水治療法器 包莖安全自療器
新療法研究所

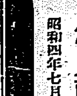
七月六日（土曜）午後八時 長谷川町公會堂
眞島睦美舞踊公演會
眞島先生及お孃様方の可愛いらしい舞踊は一大センセイションであり驚異である。
主催 京城基督教青年會 仁川赤い鳥音樂會

ノーシン！ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!
京城旭町二丁目八番地 瀬戸外科皮膚科醫院 電話本局二四九八番

健康と長壽に 壽の素

御中元用 印入タオル 特賣開始中
品質第一 價格最廉 ツルワ印タオル 發賣元 大久保眞敏商店

火鉢用煉炭は 京城荷札



長女澄子儀病氣ノ處三日午前三時四十分死去仕候間此段辱知諸彥ヘ謹告仕候
昭和四年七月三日
父 松村正彥
親戚總代 岡本喜一 阪本嘉三郞 松山彥五郞
友人總代 牧村耕藏 權藤四郞介 和田重義 野崎貞三 大山岩雄

會葬御禮
昭和四年七月三日
嗣子 小林釆男
三男 小林幹三
弟 櫻井秀專
弟 小林良藏
親戚 一同
友人 一同

中元贈答品並商品券

宮内省御用達
明治屋の
商品切手
京城各店共通
明治屋支店

實用向きの銘仙
商品券は一円から
京城本町二丁目
ちゝぶや

キリンビール
キリンレモン
キリンサイダー
キリンシトロン
中元 暑中 御贈答用品
御便宜の化粧函あり

J.O
時計 金銀器 額 各種
御贈答用品
株式會社
大澤商會京城支店
京城本町一

京城本町二丁目
永井呉服店
電本一五一四番

七月一日より十五日まで賣出中
京城本町二丁目
石川物産商會
電本一八八四番

氣のきいた贈物
として——例へば
丁子屋の嶄新な洋品 雜貨及び
子供服等が喜ばれてゐます
京城 丁子屋洋服店 南大門通

三中井の商品券を
御利用願ひ上げます

贈答用の逸品
京電の回數券

中元贈答品大賣出
一円以上 大景品
五円以上 二重景品 呈
岩木漆器店
京城本町二丁目
電本二二七四番

總督府 精蔘
元賣捌 貴生堂
京城本町二
名實共に朝鮮の代表的贈物
内地への贈物
荷造費當店負擔
浴用 内用一円五十銭 二円 定價

京城府本町四丁目
田村百貨店
電話本局二〇九七番

中元の御進物は
日の丸へ
京城本町一丁目

商品券
贈に便利
受けて重寶
京城本町二
丸一呉服店

中元の
御進物は
三越へ

朝鮮人蔘精

便利な商品券
御利用下さい
大綱呉服店
京城本町二丁目
電本一二四五番

宮内省御用達
中元贈答最適品

御贈答用商品券並
朝鮮土産の御用命は
京城本町二丁目
朝鮮館
電話本局一四八〇番

御中元の御贈答品は
菓子券五十銭より
ビールの友
江戸の華あられ
文化まんぢう本舗
京城本町
大和軒

最新流行の
婦人
子供服
服地類は
京城本町二丁目
ギンザ
電本三六四番

中元の御進物は
和洋雜貨
洋家具
東大門通三丁目
藤本商店

正確な時計
各種裝身具
村木時計店
京城本町二
標準時計

どこの家でも
喜ばれる進物
京城本町三
丸英呉服店

朝鮮に於ける麥酒の爭覇戰（下）

醸造協會理事　山本　薫

ビールは芳醇な點においては清酒にはおよびもつかず、強烈な點ではウイスキー、ブランデー、焼酎などに比ぶべくもないが、温和な土地とか、或は熱帯地方に向つた土地に住する人々の飲料としては、最も必要性を持つてゐるから、日本人や朝鮮人の飲料として漸進さるゝは當然である。ビールが日本に傳つたのは漸く明治五年頃であつて當時は極めて少數のいはゆるハイカラ黨の飲用に過ぎなかつたがその需要は年々歳々いちじるしく增加し素晴らしい勢ひをもつて普及されて居る。現今ではもう清酒といふ域を脱して純然たる日本人化した飲料となり日本人の嗜好に適し、又家庭飲用品としても重要な位置を占めることになつて來て居る。朝鮮においても、その最初の需要が何時頃であつたかはつまびらかではないが、統監府設置前後から漸次盛んに内地人および中流以上の鮮人に飲用されたのがはじまりで今日に至つてをるのゝやうである。然し今日でもビールの需要は内地人および中流以上の鮮人が主であつて一般には廣く行きわたつてはゐない。この大多數の未飲用者を持つてゐるといふことは即ちビールの將來に大なる期待を有するゆえんであつて、多數鮮人の生活が向上することになれば、ビールの需要は必然增加し、ビールの需要をして益々大ならしめることゝ想像するに難くないのである。しかし將來を待つてゐることはいふまでもなく、その將來の需要がその趨勢なるビール四社の競爭の舞臺に適し、その將來における競爭激甚なることは豫想外のものである、尤も各社共に推測外の需要は極めて冷靜を装ふてゐるけれどもその内心は何れも虎視眈々としてゐるのであらう。

たんぐとして一寸の間隙なきまでに競爭の秘策を盡くしてゐるのである。この鮮米の大勢を見越して、これ等内地品を向ふに廻し朝鮮でビールを醸造し、鮮産品で内地よりの移入を防遏し、朝鮮麥酒株式會社の一助とするいはゆる自給自足の主張から、永登浦にビール會社が設けられるといふ計畫はあつたが、爾來三年餘りなほ今日に至るもその實現を見ざるは甚だ遺憾に思はれる。若し不幸にして當分この計畫が實現せぬとすれば、この朝鮮依然として邦商四社の獨占壇上として永く壯烈なる爭覇戰を演出されてゆくであらう。

新内閣と日貨排斥

好轉を期待するのは早計　鮮支貿易も變らぬ

民政黨内閣の出現により、鮮滿支貿易の復活は最近好轉の兆候にあるものと見られ、支那側よりも好感を以て迎へられてゐる模樣であるが、これがために中支および南支方面の反日運動に如何なる變化を與へるかについて頗る注目さるゝに至つた、然るに最近、上海、廣東を中心とする排日運動はやゝ下火になつて來たとはいへ、日支條約改訂を前にひかへてまたく勢力をもり返さんとする傾向が現れてゐた。即ち、最近の注目すべき現象として

一、全國各民衆團體が不平等條約撤廢會と改稱したこと

一、日支關係に鑑み反日の目標を一切の不平等條約撤廢に代へたこと

一、反日運動のなかに從來加つてゐなかつた青島代表が新に加つたこと

一、日本の假神社住支那商代表が加つたこと

などで更にその運動が擴大するのではないかとも見られてゐた。從つて新内閣によつて條約改正の交渉が進めらるゝとすれば、國民政府がこの運動に徹底的な彈壓を加へない限りこの排日の運動が開始さるゝことは免れ難い形勢にあるが、一部には、國民政府は新内閣を迎へ之に徹底的な彈壓を加へることは到底不可能であるから時節を待つ方が必要とする向きもある。即ち、現在以上に好轉すべきを期待するは早計であると見る向きも出て來た。從つて、この觀測の如く支那が動くものとすれば朝鮮と南支方面の貿易は依然不振をつゞけるはかなく、北支方面は別として朝鮮の上海航路は好轉を期待されない狀態でその成り行きについて當業者は非常に注意を拂つてゐる

人氣の良い藏相と拓相

淺川一銀店長談

濱口内閣の大藏大臣にあげられた井上準之助氏は經濟財政の第一人者で、濱口内閣の大成功で同時に財界に對する覺悟の程が判る譯である、濱口内閣は恐らく其金貨金解禁問題に對し進備を整へたる金解禁問題に向つて進むことと信ずる、解禁に向つて進むことと信ずる、金解禁問題は國民に一大苦痛をなめさせる重大問題で、國民の信用を得た人にしてやり得ることで、同時に超政黨的の問題である。財界の第一人者たる國民氏を黨外から求めた必要も茲にあり其適任者たることは申すまでもない、次に「松田拓相」は餘り知らないが非常に高潔の人で多年政黨に關係してゐた

六月の對外貿易

入超千六百萬圓

【東京電報】六月中に於ける對外貿易額は輸出一億五千九百五十一萬九千圓、輸入一億七千六百三十萬八千圓、計三億三千五百九十一萬七千圓差引一千六百八十七萬九千圓の入超を示したが、上半期の入超は二億八千二百五十七萬六千圓で、昨年に比し四千六百四十五萬圓の増加、一昨年に比し一千四百六十六萬六千圓の減少である

人で中分のない適任者であらう　で、政黨としては僅かに傑出した不思議にも元老に受けのよい人物を求めたことなき人であるから利用を求めたことなき人

爲替市場

未だ高い

【東京電報】爲替市場は二日に於いて井上氏の入閣を材料として稍々崩れ氣味であつたが、三日の寄付ではニューヨーク對日四十ドル八分の五と前日に比し三ポイントおよばんとする模樣である

紐育の圓爲替

【ニューヨーク電報】當地圓相場は二日四十四ドル五十八セントと寄付後買手中には四十四ドル七十セント乃至七十四セントを唱ふるものあり、六十六セントまでは手合せがあつたらしい

方の急騰を入れて強氣配に轉じ、近物の留明えは對米四十四ドル十六分の九對英一シル十ペンス十六分の一であつたが買手なく、目先は相當高値を豫想されてゐる

正金爲替引上

【東京電報】正金銀行は三日爲替建値を對米電信賣四十四ドル八分の三對英同一シル九ペンス一六分の一五と各二ポイント方引上げた

貯銀二日目も好績

貯蓄銀行開業第二日目は本店だけで八百九十八人（内新規百六十六人）十萬四千三百二十六圓の預ケ入あり好成績であつた

京東鐵紛糾

香山派は却下

京東鐵道重役は小林氏外重役の就任に決し一日附で正式に登記が完了した、なほ香山派の分は同様一日登記所に書類が提出されたが却下されたので、同派では會社派決議無効を提訴し、訴訟沙汰にもおよばんとする模樣である

新義州製鋼創立協議會

（東京電報）新義州製鋼會社は諸問題整ひ、三日其の創立協議會を開催の運びとなつた

降雨で京畿道植付捗る

平年作は大丈夫

この間からの雨で京畿道内の畓植付は順調に進み三十日京畿道勸業課に來た報告では京畿道畓植付が終り十日のつぎの報告が來るまでには大抵終了し少くとも今年は平年作位の成績は得られる見込である

米が今のところ各地とも日照して來るから、そうした事態は杞憂に終れてゐない模樣である。しかしてこの鮮米の産地價格は鮮内の勢ひ及び米の一撮され、内地を通じて平年作は大丈夫との見込つきかけた際場から予想されるに至るべく各穀の移動も漸次内地に向ふこととなり朝鮮米の不振もある程度まで回復するであらうと見られてる

鮮内の肥料需要

最初豫想された程賣行きがよくない

鮮内各地の植付時期が迫るにつれて、肥料の需要も漸く旺盛となり、地方の肥料商は何れも手持ちの處分に大活動を開始したが、全鮮需要は三百五十萬叺、昨年の三百五十萬叺に對し本年は三割減の二百五十萬叺内外と見られてゐるが、たゞ需要を活潑にしたのは硫安、過燐酸をはじめ化成および混合肥料の需要は年初の豫想以上には達しないが、昨年の七十萬叺に比して約五百萬叺、硫安は百五萬乃至百十萬叺程度である。しかして、本年は植付前の硫安需要は比較的少く、その後の成行が頗る注目されてゐる。しかし四割方減少してゐるため硫安の需要は頗る不振を極めたがこれは前年に比して相當需要に上がつたが、北鮮方面の需要は減少した。しかも各地の肥料需要が出廻しが緩和し、化成肥料および混合肥料の賣行きが頗る好調であるが、これと同時に過燐酸の賣行きも活況を呈するに至つた。しかし植付時期が遅れ氣味であるため、肥料需要期間が極度に短縮され肥料の需要は餘り伸びず、農村の手持ちが處分されるから東拓の手持を處分することを主眼として、それ以上に東拓の手持を恐れて肥料商は何れも二三割の持越を見るに至るのではないかと觀測されてゐる

各港とも積荷激減

鮮米産地高で

内地の米相場が最近一圓方の低落を見たのに拘らず鮮内は追隨せず、鮮米移出は七十萬叺から減退し、ために鮮米移出は殆ど停止の状態に陥つてしまつたしかも鮮内の天候が順調なので農村の出廻りは甚だ少くなり、農家の手持ちも以上の理由で出廻りが減少した。以上の理由で内地の買氣が萎へてしまつたので移出は極度に減少しし天候順調と相まつて入港中の船腹も以上に出廻不能の状態である、かく移出の減少を見るに至つたため各港の積荷が出現するのではあるまいかと見るものも出て来る

京城商議は輕視

商品券問題

内地における商品券問題は東京を中心として各地に波及して全國的の問題となり、その成行きは非常に注視され、自然京城にも波及するものと見られて居るが京城商議所の意向としては京城における商品券發行されてゐるかは非常に疑問であり、内地に流行して商品券が盛んに用ひられて居るのでなく小規模に行はれてゐる程度であるから、内地における成行きの如何を見た上充分に調査して對策を講ずるも遲くはないとの意向でこれを問題とする必要は當分ない

綿布需要擡頭

綿布の賣行は昨年秋頃から一時全く不振を極めてゐたが、その後漸次擡頭して來て今日に至つた。從來の經驗から見ると、綿布は昨年と全く同じ六萬五千トン内外に止まるであらうと見られてゐる

春繭市況

（鮮産局七月三日發表）

七月一日の分

種類	最高	最低	賣開	取引數量
咸州白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	三石
谷山同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	二三石
義州同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同（改良）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	四石
江東白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
楊口同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同（乾）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昌城白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
寧邊同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月二日の分				
寧邊同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	三三貫
安州同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
熙川同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同（乾）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

海外經濟電報

倫敦銀塊	二四片	十六分の一
紐育銀塊	五一仙	八分の一
英米爲替	四弗八四仙	八分の五
對米爲替	四四弗八分の三	
米棉	十九仙	五
印棉	三二十二	六
スチール株	一九五弗	八分の七
アナコンダ株	一一七弗	八分の三

倫敦向	一志一〇片	十六分の一
紐育向	四四弗	一六分の九
上海向	[illegible]	[illegible]

（銀行建値）

鮮銀帳尻（二日）

落穂

▲新内閣の顏觸れは近來にない堂々たるものと財界あるところ好評嘖々▲鮮銀の井上藏相が人氣を呼ぶ▲殊に非上藏相の新内閣評にいはく「非常に結構な顏觸れ」▲宇垣氏は故下岡氏と呼應して、安達氏はいはずもがな▲桜田は井上藏相と喩へ上げると今度の、閣はまるで朝鮮派だと▲鮮銀の最中に創本老が這入つて來て、▲ロータリーだと注意する▲忘れっぽいことにかけては人後に落ちぬ無外居士、びつくりして飛びだした▲生れ出た時鮮は開店早々常な成績でホク〳〵ものだが▲聯いかな北側で陽の目を見ないとあって▲もれでうまくそだつかなアと人の批評を氣に病んでゐる向きもあつたが▲これちや御心配御無用だ

株式

歡迎人氣の旺盛で東新先づ急騰す

併し大期待は望めぬ

前場　二日後場強調の相先一ち仮地の新株は一齊に強調に好騰を持たる當地場の人氣も愈硬化し東新、大新共に一段高に寄付き跡仮地の強調に東新は更に五圓台に迄躍騰し此の後は反撥を期待されてゐた、かくて昨後場止に比し大新一圓高東新二圓十錢高であつた

依然強調

後場　前場急騰せし折柄、後場は仮地の不調に稍々落ちたるも跡仮地の強調に人氣依然強く東新は又復六圓臺に乗つた、かくて昨後場止に比し東新一圓六十錢高新三圓十錢高であつた

東新を先驅に歡迎相場出現

内閣に決定したが相場は全く形勢を一變したり先日の内閣々員の顏觸れに對する好感も却つて金解禁に對する觀念を増加を呈してゐた、併し内閣々員の顏觸れに一渡び傳はるや人氣は俄然好轉を示し億々觀迎相場を出現し東新は止に比し二圓十錢方急騰を見た。何分財界が根本的に不況を呈しゐるので單に政策に限らず如何なる内閣が出現しても無い袖は振れぬ道理で財界が直ちに立直るものとも見られず殊に新内閣の政策は財政の緊縮再度の整理、金解禁の斷行等消極的の方針に進むのであるから財界は依然沈滯するでものと觀られ相場も高値の警戒と相俟つて本騰しの立直りは不可能である併し前内閣に嫌氣が差してゐた跡丈けに新内閣に對する期待は大きく人氣の上からでも此週東新の十圓戻りは有望視されてゐた

一時反撥しても期待は薄い

一般人心から飽かれてゐた政友會内閣も遂に瓦解し市場人氣は稍一新されて諸株共概して氣丈を示し通日米小區間の往來相場を繰返してゐた然るに昨二日内閣の顏觸れが殆ど内定するや將來に對する期待もほぼ見れ後場に俄然強調し今朝も人氣硬化し大新は七十八圓奏に乗ふ又東新も二十五圓臺に乗聴したが、この間戰派の小口投げや買派の猛烈な現れは地合は態々強調を呈し此週東新を中心にもう一段の反騰

立山の猛烈買

主なる手口

は望まれるものと觀られてゐた、併し何分現内閣が永續するとしても財界が根本的に不良を續けてゐる現在さう急に好轉するものとも思はれず此週反撥があつた後で目先の不良からこの上買進むことは手控へられ一反落あつた處は又利喰的の賣物に出せられると言ふ狀態で前途の相場からして餘り期待は出來まいと見られてゐた

新内閣の顏觸れに對する好感から今朝は内地市場が一齊に活況を呈して來たので當所の人氣も愈々硬化し東新は遂に二十五圓臺を突破し寄付きこの間東鎖、田中道の買物に對し立山一人よく買ひ大引の

つよきよわ

株式　民政黨内閣の出現に依つて株式界はいよいよ強調を出現し今朝東新は百二十五圓台に吹き上げた
前分前内閣が一般からあかれてゐただけ現内閣は氣受けよくこの分では人氣の上からしても東新の十圓戻りは難やう
▲市場ではこの十圓戻りを氣構へして非上五圓宇垣二圓東新二圓と云ふ株が東新十分を東京で

期米　特に低變を示けた小林の
東西門氏の投機はまことに著名である
十三圓と心算寒心の至りである
△氏は米業主義を以て社會の危機の相を禁じへない
△九鬼崎の常業を創業して十餘年の馬鹿を經營し事務長をつとめた人
△今度三丁肢三氏が丸樋取引所を設立に當たり…日をもつてるの上の記念の通りを物語つてゐるものであらう

本玉

三日前場迄に於ける百枚以上の建玉は左の如し
賣方京鐵一二〇◀買方古川三〇
東新　賣方松山一四〇京鐵九〇日中道九〇金秀五〇大林四〇正崎四〇新田三〇◀買方立山二七〇市川六〇正崎三〇山口三〇松山三〇

大新	賣方小口◀買方松山一三〇
東新	賣方田中道三一〇新田二五〇立山二二〇日井二一〇古川一七〇金秀一七〇京鐵一〇〇市川一〇〇◀買方正崎九六〇日榮四〇〇京鐵三七〇成濟一〇〇

期米

双方警戒し跡焦付く

前場　今朝仮地は上放れを報じたるも當所は買方の見送りと相場の警戒に依る地方筋の賣物で當限付寄後は市中物廿七圓八十錢先限二十七圓六十一錢と前止を上にかき取引の閑散にアト六十一錢から二錢所に焦付いて前場を終つた

後場　前場焦付きの儀先、後場は先限廿七圓六十四錢と前止より三錢高に、寄付き跡仮地の手配にに二錢方廿七錢から二十六圓六十八錢と更に引締り結局保合の如く大引した

買方は警戒

地方筋売く賣る

今朝の鮮内は仮地の不動に目立た取引はなかつたが地場の強氣筋は概して形勢觀望の姿を呈し地方筋は相當の賣物を出し買方は手控へ勝のため目先き仮地の中の中分ないのに賣物を嫌ひ賣の向き多く相場は利まし見るべきその爲めと見られてゐた

土用後の天候を重視す

今や市場の人氣は植付後觀望と相俟つて總體に形勢觀望の氣分が彌漫せんとする傾向で、あるが大人間で本年の作柄に付きたの如き觀察を下して居る即ち、米作は土用天候の如何によりて大勢を決するので今後の天候さへ順調に行けば平年作以上の收穫は得らるゝ見込で斯くして本年の如く早植の爲めに一般の植付が遲れると苗が旅で伸び過ぎる植付後の株張に影響を及ぼすものであるから前途を警戒し

某農場の賣玉

警戒を要する

現在の所定期は正米より割安を叫ばれて居るため買玉中實米化すべき手口は今や手當米に奔走中であるが某農場の渡米が當局の注目を惹いてゐる所で買方中には秘かに調査しつゝある採用する所に依ると群山の延で受米せし約七千石の内千石は再檢査の結果移出が出來ないので紛擾を醸して居り又此の七千中で受米する六千餘石の内にも移出の出來ない米が相當あるのと見做される是等の米を除くと目下の所一萬石内外の渡米でないかと觀測されて居た、然し相手は滿場で未だ小作米も相當有する事とて破後のドタン場に至り意外の米を提供するやも知れないので賣方側は警戒におこたりなき狀態であつた

渡米續々退却

當限の賣方某農場が渡米として群山から輸送してゐることは既報の如くなるが今朝入港の朝香丸、小野丸で約一萬叺退却し目下陸揚げ中である

新米の先約

御場商松尾商店と東京三好商店と本年の新米に關する先約として鎮尾石披三等東京沖渡しの年内積で二十七圓丁度に契約が成立した

大阪期米手振

（前場）
賣方は高米、林傳、須々庄尊で買方は開先、三不、林傳等であつた

大阪市中在米高

三日現在高は二百〇八萬六千百七十二俵と前日の在米高に比較して一萬五千二百四十二俵の減少であつた

一時大勢は　地方の好況

め大勢は前年の凶作に比し収穫の少ない事が多いのみか百姓は前年の凶作にコリ〳〵して金肥を使用するのが著しく減退せる爲今後の天候が假に順調でも先づ平年作若しも天災に出會ふとするとそれ以下で到底豐作など云ふ事はあるまいと云ふ向が多い

正米

京城　出廻りはぼつ〳〵であるが買方の手控に氣配は殆ど軟化し今朝地物玄米上物は十錢方下押した。一方大豆も出廻りの閑散に各地物各二十錢低落した。丸キ三等廿六圓九十錢四等廿六圓六十錢地摺玄米上廿六圓八十錢中廿五圓四十錢下廿四圓五十錢鮮白米上廿八圓七十錢製上八錢二册中八錢一圓下七十七錢

大豆　龍山十七圓六十錢長湍十七圓六十錢平十七圓五十錢

仁川米豆取引所取引員　仁川海岸町三丁目
㋑今村覺次郎　電話長三二三・三六六・三八七

仁川　内地との取引は依然静穏で米の出廻りは止まり玄白米は只富山口の小口の注文に過ぎないが然し漸地品物の方の荷主の賣惜みで鮮内は手當向き多く丸キ田三等二十七圓三十錢四等二十六圓五十錢石拔三等廿七圓七十錢同二十七圓五十錢四等廿七圓十錢石拔三等廿六圓八十錢局ニ錢擬上物八錢二册印十九圓鮮米組合一等白廿九圓五十錢の唱へなるが荷主は何れも二三十錢方高唱へてゐた

大豆　龍山、鎮南浦、長湍、汶山、忠州、西水可三等十七圓九十錢白川十七圓四十錢水原、鳥山十六圓七十錢清州、天安、平澤十六圓二十錢は買手なるも品薄に氣配ずる向なき狀態であつた

釜山　相變らず各地よりの出廻りは少いが舍入れもの の貿物が多く買進むので人氣漸く小反したてよく出來たが正米筋も此の淺値頭と相當あり、角チ相良二十七圓五十錢神力二十六圓九十錢丸チ相良二十七圓三十錢神力二十六圓九十錢と下支へ四千叺の取引が出來た

大邱　各地の騰りと鮮の多過ぎに水害騒ぎ起り人氣は引締り相場もヂリ〳〵と引上げられ市に依り二十錢高く穀良二十六圓八十錢神力二十六圓三十錢と十錢高となり出内は極めて沸かつた

群山　大阪市と同米皆無に賣物無く、精米筋、必需筋の買ひに相場はヂリ高歩調となり此の内値自ひ買ひもあつて丸七三等二十六圓九十錢と十錢高く四等二十六圓四十錢と二十錢高であつた

仁川期米各店保合

（單位百石）

當限賣方	㊞四㊀二二㊁六二㋕ネ	
同　買方	㊋四㊈七三㊉二〇㊍六	
中限賣方	㊂一三㊀一七一㊈四三	
同　買方	㊀一七一㊃七〇	
先限賣方	㊀一一㊄一㊉六二め	
同　買方	㋕七六㊀一㊁一三㊃九	

株式（三日）

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取短期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期

銘柄	算定	日歩	代引枚
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝日	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前場	大引	高値	安値
安東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同鉛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉高
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄			
株新	[illegible]	同新	[illegible]
東新	[illegible]	同拓	[illegible]
鐘新	[illegible]	東新	[illegible]
新銀	[illegible]	富士	[illegible]
取新	[illegible]	日石	[illegible]
取	[illegible]	満毛	[illegible]

仁川期米（三日）

	前場 當限	中限	先限	後場 當限	中限	先限
（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

[illegible]

帳入値段	當限	中限	先限
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高 累計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇東京　◇大阪　◇兵庫　◇下關　◇桑名

[illegible]

引アト　八十五錢

鮮内延べ（三日前場）

	寄付	大引	高値	安値
◇釜山　丸ケ穀良	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱　現物穀良	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山　現物丸七三等	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪糖米相場

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪株前場後場（二十ヶセンチメートル）

[illegible]

◇綿糸生絲

[illegible]

◇大阪砂糖現物

[illegible]

市中米標準値

日朝（8T）二現物	二十二圓七十五錢
京實中値	[illegible]
九キ四等新米	二六圓六〇
白米卸値（杏）	二二圓五〇
仁川一等白米	二九圓〇〇

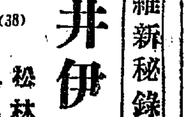
京城手形交換高（三日）

枚數	一三八〇枚
金額	[illegible]

鮮内延べ（二日後場）

		寄付	大引	出來高
●釜山	七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	七末	[illegible]	[illegible]	
	八中	[illegible]	[illegible]	
	八末	[illegible]	[illegible]	
●大邱	七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	七末	[illegible]	[illegible]	
	八中	[illegible]	[illegible]	
	八末	[illegible]	[illegible]	
●群山	七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	七末	[illegible]	[illegible]	
	八中	[illegible]	[illegible]	
	八末	[illegible]	[illegible]	

維新秘錄　井伊大老（38）



松林伯知演　吉川保正畫

矢部駿河守は天保七八年の不作で米の困窮を二日駿河守の懇定で庶民の不作について深草の倉の囲米三十五萬石を賣出した、これが爲に米價は下落いたしまして、市民は大喜び餓死するばかりになつたのがこれが爲に助かつた、その頃の落首に「お救ひや國難の沙汰を矢部にして米價を安く駿河府縣」これは駿河守の政策を賞めたことださうです、水戸齊昭公は矢部のいたした事を賞賛いたして駿河守を郎に招き政治の秘策を與へたさうでございます、かゝいふ譯で水戸齊昭公は誠に恐れ乍ら申す者がこれ等の賛し、不正な事をする者を大屋敷まれた、水清ければ魚棲まずといふ、事もある、潔白なお方ゆゑ濁つた者はこれを嫌く、ひ大名の中にも齊昭公の爲る事を見て大いに感服いたしてそれにのつとつて政治を改革した者もございます、齊昭公が江戸におられた頃懇中にて御鼎談に向ひました、肥前守（？）の

て居る者でございました肥前守の案内で邸の入口まで來ると齊昭公と大字に認めた額が揭げてある。「これは明の舜水の書にございます。」肥「左樣か天下の樂みに後れて樂む人の君たるもの、心得を現したものであるナ。」齊「左樣にございます。」これから邸内に案内した、東湖幽谷十三唱、それから近江八景、今度支那の西湖の風景を模した庭がある、これは明の舜水が指圖して拵へたものださうです。それから伯夷叔齊が隱れた首陽山も出來てゐた、二人は周の粟を食はないといつて蕨を食べて

みた、これを或人が聞いて山へ行つて二人に向ひ〇「どういふわけでこんな所へ隱れてゐるか」と尋ねると、伯「武王は不忠者である如何に紂王が暴政を行へばとて武王には主人ではないか、家來として主を討つは不忠、殷の國號を改めて周と改めたはあまねく多くの人に仁政を施すといふ意味であらうが不忠者に仕へて生きてゐるは恥辱それゆゑ周の物は食はぬ。」〇「それは御間違つてゐる、この首陽山とて周の國にあるものだ、そこで出來た物を食して居れば周の粟を食つてゐると同じことではないか」それを聞いて二人は、伯「わらびが聽けりやあやまりませう」といふた　うで、これは史記には出てゐません、われ〳〵の稽本にあるその首陽山の風趣も後樂園にありますが、齊昭侯はこれを御覽になりまして、それから伊仁堂に參る。こゝには周邊に老子孔子の三人の木像を安置してあります。これに向つて齊昭公が鍋島侯にお茶を御馳走する。

翁、齊昭公は徳川家の御親藩たる上に御館のお國は鍋公光圀の御指圖に成りましたものにて結構なる御庭と承はりをりますが御案内願はしく存じますが御宿して下さらば有難き仕合せ」から申すと齊昭公がこれを聞いて、齊「易きことである」明日にも参れ案内いたし遣はさうと承知して邸へとの御挨拶にて退り翌日とて一段樂つて眺めもある。肥「宏壯にございますか拜見仕るでござる。」と約束して翌日供を召し連れ九の内の上屋敷を出て小石川御門の水戸家に參つた門前にてかごより出で玄關へかゝると御家老が

出迎へて左の案内に

鍋島侯にこの方は鍋島と申した、この鍋島には佐賀藩中興藩祖直正公など皆一代の英雄が揃つた、維新の改革についても大いに力を盡くした、この肥前守がいに齊昭公が向ふて種々お話なさにた時に肥前守侯が小石川の

荒井のお乳　東京本郷局一〇〇〇番
御旅館　龍山　電話龍山七三一番

おみやげハ　カステーラ優頭　京城本町二丁目　奴　電話本局二六五二番　堂

株式現物専門　京城明治町三丁目　大原現物店　電話本局一八九三番

旭屋旅館　仁川池　電話二五一

京城日報 刊

本紙朝夕共二十頁

實業之日本 七月增大號
狙ひ方 掴み方

何事をなすにも狙ひ所をよく急所を掴めば必ず成功する本號はその活きた教科書だ。

人生は何を狙ふか…法學博士 新渡戸稲造

着眼抜群の人…實業之日本社長 増田義一

ウマイ眼の着け所
◇使ふ人と使はれる人の眼の着け所…博進社長 山本留次
◇昇進に對する眼のつけどころ…勧銀總裁 馬場鍈一
◇これからの日本の眼のつけ所…千代田火災 山名次郎
◇幸運の鍵はいかにして掴るか…三菱地所部 赤星陸治
◇金持ちとなる秘訣…貴族院議員 末延道成
◇勝利力の養成 文學博士 松本亦太郎
◇機會をつかむ急所のコツ…富士身延電社長 堀切善平

狙ひ當てた人々の實話
◇事業を發展させた私の狙ひ所（日糖社長）藤山雷太
◇捨身になつて働いた話（安田銀行常務）兵頭久
◇新社員捨身で十年勤續を誓ふ（國際通運社長）中野金次郎
◇私の掴んだ立志の機會（日本麥酒社長）馬越恭平
◇私はこゝを狙つて大金を儲けた（淺野洋服店長）淺野鶴一郎
◇職工から工場長になつた男（日清紡社長）宮島清次郎
◇私は逆境時代に何を掴んだか（安田副頭取）森廣藏
◇古河全社員を摑んだ昆田文次郎氏（古河電氣専務）荻野元太郎

給仕から出世した人々
…遞信給仕から國際通運社長…郡役所給仕から東京瓦斯常務…銀行給仕から三菱銀行頭取…三井の給仕から滿鐵總裁…臨時給仕から日本銀行總裁…(主)夜の給仕から第一銀行總務

近世名家 親子兄弟出世番附

懸賞 失職者が就職した實話
無藝無能の人夫から會計主任へ、小學校訓導から新聞店主任へ、等、等、六人の實話は適切な教訓を含んでゐる

當選 金儲けで狙ひあてた實話
◇炭坑で數萬圓儲けた話◇狙ひ當てた粟の相場で儲けた話。ナル程世間はひろい。

モダン商賣を初めて試みた人々（圓タクカフェーマネキン等色々！）

繁昌秘訣 新機軸
▲どうしたら客が集るか（森永パン店主）▲商場の配給に此の苦心（杉三越専務）▲流行の狙ひ所・掴み所（上野松坂屋係長）▲うまい廣告の作り方（松宮三郎）▲よく狙ひよく掴んだ須田町食堂の内幕 ▲押すな〳〵ものがたり…の商店巡り…

▲フォードが世界一になる迄
▲一夜で生れた世界一の百貨店
▲血みどろの事業界爭霸戰（百貨店界・映畫界の各方面と新進）
▲財界花形五人男（東京瓦斯の新進の立役者…）
▲鈴木寅彦と白上佑吉
▲當今財界 惚れた人惚れられた人（廿八名士の告白）
▲つまり資金なしで土地住宅を得る法

會社銀行の良否鑑別方法
生命保險會社の良否、事業會社を見別る四要素、決算報告を主とした見分け方等四種の特別記事 ▼狙ひ方掴み方 投資者十戒…山一證券 太田收

夏の旅の印象（廿八名士執筆）
西式強健術と觸手療法（創始者 西勝造）
サランの肺病豫防法（醫學博士 矢部）
◎海水浴やプールへ行く人へ 醫學博士 宮川米次
◎夏を安價に涼しく暮らす法 醫學博士 十次郎

定價六十錢 送料二錢 東京京橋南鍋町 實業之日本社（振替東京參貳六番）

探偵小説全集 春陽堂

實物は各地の書店で御覧下さい

明日〆切

御申込は今直ぐ全國各地の書店へ

第一回配本 ◎豫約金・廿四巻締切七月五日

(1) 江戸川亂歩集（パノラマ島奇談、心理試驗、陰獸、押繪と旅する男、屋根裏の散歩者、夢遊病者の死、一寸法師、百面相役者、日記帳、人間椅子、鏡地獄、モノグラム）
(9) コオナン・ドイル（運命の塔、五十年後）サツパア（ブルドツグ・ドラモンド）延原謙譯
(2) 小酒井不木集
(3) 大下宇陀兒集
(4) 甲賀三郎集
(5) 横溝正史集・水谷準集
(6) 岡本綺堂集
(7) 黒岩涙香集
(8) エドガア・ウオレス（血染の鍵、反逆の罠）松本泰譯
(10) モウリス・ルブラン（サレタ島の秘密）保篠龍緒譯
(11) ドウゼ・チエスタアトン（生ける屍、孔雀の樹）小酒井不木譯
(12) ガストン・ルルウ（黄色い部屋）巨勢洵一郎譯
(13) ポオ・ヴアン・ダイン（ベンスン家の惨劇）平林初之輔譯
(14) ハーマン・ランドン（グレイ・ファントム）妹尾韶夫譯
(15) マツカレイ（双生児の復讐）ビーストン（マイダスの夜光珠）和氣律次郎譯
(16) ラインハート女史（チエニイ・ブライス事件）オルチイ夫人（隅の老人）西田政治譯
(17) ボアゴベ（マタパンの寶石）田中早苗譯
(18) ガボリオー（首の綱）江戸川亂歩譯
(19) フレツチヤア（ライセスタア事件）ウエル・シーニン（大暗黒）森下雨村譯
(20) フレツド・ホワイト（魔紅の寶冠）甲賀三郎譯
(21) グリイン女史（リーヴンウオス事件）クリスチイ女史（ポワロ探偵）横溝正史譯
(22) スーヴエストル・アラン共著（ファントマ物語）水谷準譯
(23) サツクス・ローマー（魔民の王）フリイマン（砂漠の船）吉田甲子太郎譯
(24) オツプンハイム（デロラ號の行方）ルル・キヤユウ（密偵サント）淺野玄府譯

價格 月拂（二冊函入）金壹圓、全拂金拾壹圓五拾錢、（申込金不要）送料各冊市内六錢、地方拾貳錢
配本 全貳拾四冊、毎月二冊づゝ刊行
體裁 菊半截型、總クロス裝金文字入、本文八ポイント總振假名附五〇〇頁
申込 申込金五拾錢（最終回分より差引）

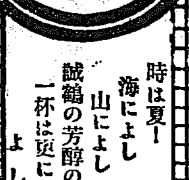
現代人の戀愛觀は一變した。探偵小説の主人公達は、それだ。彼等は誰一人女々しい戀に泣く者はない。彼等は敢然起つて迫害と闘ひ、敵の假面を剝ぎ、あらゆる詭計に對抗し、正々堂々之を打破る。探偵小説の取扱ふ戀愛は飽くまで男性的だ。科學的、非因襲的、近代的、飛躍的、飽くまで新鮮且つ進歩的なのが探偵小説だ。

一冊五拾錢 申込殺到

全國各地書店に有り 配本開始

東京市日本橋通三 振替東京一六一七一番 電話日本橋（五一・四六一・三七八八）

春陽堂 内容見本進呈

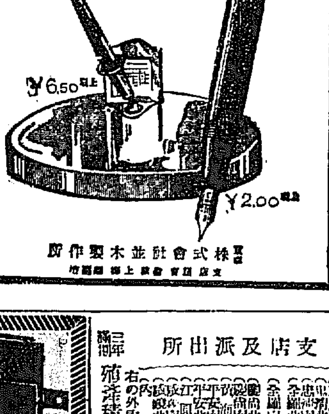


ホントに美味い誠鶴

時は夏！ 海によし 山によし 誠鶴の芳醇の一杯は更によし

仁川府 深見釀造場 電話二四八番

パイロット 高級萬年筆 デスクセット



¥6.50 ¥2.00

株式會社並木製作所

科學画報 七月特輯 南北兩極の驚異

南極の秘密遂に發かる
氷山と氷源に鎖された極地、其處には千古の秘密と無限の資庫が横はつてゐる。而して人類の絶へざる努力は、遂に其一切の秘密を發くに至つた。方に之れ銷夏第一の好讀物!!

ウイルキンス大尉に次で、バード中佐の探險により、氷遣の秘密として氷に閉ざされた南極は、其神秘の頭をかなぐり落した。其豊富なる探險結果は詳細

南北兩の極經濟的價値 工學士 妹尾太郎 理學士 佐藤弘
南北兩極地方の陸地 文學博士 石橋五郎
理學士 福井英一郎
北極の海南極の海 丸川久俊
南北兩極の氣象 築地宜雄
南北兩極の生物 石井重美
兩極地方の民族 宮内悦藏
極地は移動する 理學博士 高橋純一
兩極探險ローマンス 理學士 佐々木彦一郎

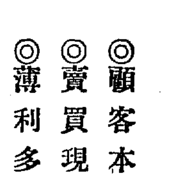
興味ある最新讀物
▼富士植物帶と高山植物 武田久吉
▼瑞西の高山サナトリム 石川知福
▼岸うつ波の話 淺野彦太郎
▼雲こ山の高さの測り方 渡邊貫
▼聽覺に感じない音波の話 江田周三
▼飛行機利用の害虫驅除 鍋木德二
▼問題のニカラガ運河 寮佐吉
▼マツクスウエルの怪物 大竹羊三

五月九日 皆既日蝕觀測記 京都天文台 中村要

連載科學小説 月に飛ぶ 理學博士 天野梅男

スグ役に立つ實用記事
▽固體炭酸ガス冷藏法 ▽冷しい夏の飲物の話 ▽清涼飲料水の家庭作法 ▽日やけの防ぎ方 ▽夏帽子の洗濯法 ▽電氣扇風機の知識 ▽文化天窓の作り方 ▽模型電氣機關車の製作 ▽藻類標本の製作法

本號特價八十錢 送料三錢 東京市神田區錦町一ノ一九 科學畫報社 振替東京二三九九六



當店直輸入ノ寫眞機ハ必ズ皆様ノ御氣ニ召ス事ト思ヒマス 家庭用活動寫眞機、映寫器等モ御座居マス、其他材料ノ御用命モ是非當店へ

◎顧客本位 ◎賣買現金 ◎薄利多賣

木村洋行本店 奉天浪速通 電話一長五三四 支店 大連市西通二ノ三五 電話六七四九

資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖産銀行
京城府南大門通二丁目 電話本局長四〇五〇番

支店及派出所
京畿道 仁川、水原、開城 … 全羅南道 … 咸鏡北道 … 平安南道 … 黄海道 … 江原道 … 慶尚北道 …
右の外內地、滿洲、支那各地に取引先有之候
殖産積金 資金を造るには此積金に御加入なさい
頭取 有賀光豊

製造卸問屋

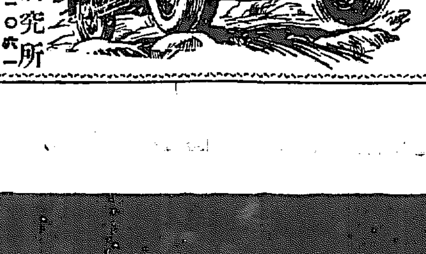
各種 タオル メリヤス 靴下

釜山府辨天町一丁目 村上タオル商會

タオル工場・靴下工場 裁縫品工場・軍手工場

活動寫眞應用教育

最新の設備による 運轉手養成



七月一日開始 晝間部 夜間部

新フオード練習開始

大連北大山通 日支自動車研究所

公認 自動車運轉士養成 朝鮮自動車研究所

幣原外交に支那側期待を持つ

通商條約改訂交渉の上に幾分變化あるか

【北平三日發電】新內閣の對支方針が幣原外交の再現により國民革命の達成と全國統一に好意を寄すべきを信じ支那側は非常に期待をかけ對日感情に好轉を來しつゝあることは事實である、外人側でも支那側のこの期待により或は幣原外相は就任と同時に對支方策を披瀝する聲明書を發するにあらずやと見てゐる向きもある、一方或有力なる方面の觀ずる所では、對支方針殊に條約改訂交渉には大なる變化はなかるべきもその方法及び態度に少からぬ變化を來し、對日感情の好轉もこの邊りから實現されんと見てゐる

根本方針を更に精査

愈よ交渉までには尚多少の時日あり

【東京電報】日支條約改訂交渉は本月上旬開始の豫定で芳澤公使、天羽總領事は北平より、重光總領事、關內總領事は東京からおの／＼上海に向け出發するまでになつてゐたが、政局急轉とともに右豫定は施行不可能となり、前記四氏とも出發を延期することゝなり、芳澤公使へもその旨訓電されたが、いよ／＼民政黨內閣の成立を見たので近く條約交渉に入るはずであるが、その交渉の根本方針には變更を見るやうなことはないと觀測されるが、しかし幣原外交の原則たる內政不干渉、合理的なわが權益の擁護、經濟的提携による共存共榮、支那の現狀に對する同情と寛容の四項に照して、更に方針を精査することゝなるべく、殊に『支那の現狀に對する同情と寛容』の原則よりして關稅自主權および治外法權問題に關しては多少前內閣と異れる態度をとるに至るべく、かつ外務省內人事の異動に伴ひ交渉當事者の變更をも來たすべきをもつて近くとはいつても交渉の時日はなほ多少の遲延を見るかも知れぬ

新內閣歡迎相場

上海金塊相場廿年來の高値

【上海三日發電】サムマーホリデー明けの上海金塊市場は休日前に比し一錢八テール方の沸騰的高値に寄りつき三百八十テール四匁と、いふ昭和二年十月以來の新高値を示した、右は濱口內閣に對する歡迎相場で、特に井上藏相は金解禁に對し確固たる方針を示すべしとの人氣ありていやが上にも人氣をあふつた結果である

前閣僚に御陪食

新例となる　深き思召し

【東京電報】天皇陛下には田中前首相以下前閣僚を前閣僚の思召をもつて、四日正午宮中千種の間に召され、牧野內府、一木宮相、鈴木侍從長、奈良武官長等と共に御陪食仰付られる旨御沙汰があつた、前閣僚に御陪食を仰せ付られることは今回が新例であつて深き思召しによるものであるが、今後とも內閣總辭職の際には御陪食を賜はることゝなるであらう

外交官に大異動說

駐支公使を初めとして可なり廣範圍に亘る

【東京電報】幣原男の外相就任によつて外務省內では相當廣範圍にわたる異動が行はれるものと豫想されてゐるが、その中最も注目すべきは支那公使の更迭である、條約改正を控へいはゆる幣原外交の眼目をなす支那公使には駐露大使に內定してゐた佐分利大使館參事官、矢田總領事、木村チエツコ公使など呼び聲が高いが果してどうなるか、今の處判明せぬ、本省では吉田次官、齋藤情報部長、有田アジア局長、堀田歐米局長の轉任が豫想され、東郷ドイツ大使館參事官が歐米局長の後を襲ふものと見られてゐる外まだ混沌たる情勢である、次官には支那公使にならない限り佐分利氏の就任確實で、支那公使とならば吉田氏が依然そのまゝ居据はることになるかも知れぬ、アジア局長には重光上海總領事說が有力で、その他吉田スエーデン公使の大使昇格、岡本天津總領事の轉任も間違ひなき所で、芳澤公使は駐露大使に補せられるものと見られ、これ等の余波を受けて本省および在外外交官の間に廣範圍にわたる入れ替あるものと觀測されてゐる

寛いだ濱口首相

政務官は五日發表

四日の閣議では決定を見ず

【東京電報】政府は三日午後四時より臨時閣議を開き濱口首相以下閣僚全部出席政府の一般施政方針に關する聲明を發するにつき協議的に在野時代に公約したる諸問題につき意見の交換の後更に具體的に研究することとし、政務官問題については急に意見纏まらず首相一任と決し、首相は四日中にその銓衡を決定し五日の閣議において正式に決定發表することゝし、午後七時二十分散會した

渡邊法相

研究常務辭任

【東京電報】渡邊千冬氏は入閣につき研究會常務を辭任した

丸山鶴吉氏警視總監に

法制局長官は川崎卓吉氏

【東京電報】三日の閣議において左の如く法制局長官、警視總監、警保局長を決定した

川崎卓吉

任法制局長官

丸山鶴吉

任警視總監

大塚惟精

任警保局長

川崎氏は親任待遇か

【東京電報】川崎卓吉氏の法制局長官は親任待遇となるはず

丸山氏は伊澤氏の推薦による

【東京電報】警視總監に丸山鶴吉氏を起用したのは伊澤多喜男氏の推薦によるもので、氏の起用は引いて後藤系が現政府を支持するに至るべきを示すものとされてゐる

辭令（東京電報）

任總理大臣秘書官（三等）　中島彌團次

總理大臣秘書官　井口延次郎

同　金子竹恩

依願免本官（各通）

復興局事務官兼總理大臣秘書官　兒玉九一

依願免總理大臣秘書官

「國境警備」歌の作者で忘られぬ名局長

御馴染の丸山鶴吉さん

「こゝは朝鮮北端の……」の國境警備の歌の作者で、朝鮮の山河に親みを持つ元警務局長丸山鶴吉氏が警視總監に決定した、大正八年から十三年まで半島警務の長として、その敏腕と巧な外交手腕とにより一般世人は勿論學生、婦女子にいたるまで評判頗るたるものあり、數多きエピソードを殘してゐる、朝鮮での官海生活を終り、京城を出發するの日、驛をうづめた見送り人の如何に熱誠なる姿で氏を送つたこと？東京に居を轉じて以來財團法人日本青年館の理事長として專ら青年の指導に盡くし今日におよんでゐるが、その間一昨年ジユネーヴで開催された軍縮會議に帝國代表の隨員として同地に赴いたこともあり、昨年朝鮮中央協會の折來城した

適任適所

報をもたらして生田內務局長を訪へば語る

まづお喜び申し上げるより外はない、在鮮五ケ年半島の警務事務を全うし畏官からは慈父の如く慕はれ名警務局長であつた、今度は何といつても適材適所である

今解散すれば與黨は必ず勝つ

通常議會を待たず速かに臨時議會を召集せよとの意見與黨內に擡頭

【東京電報】議會において第二黨を擁する民政黨の組閣は當然議會の解散をもつて國民にその信を問ふ要あり、もし來たるべき通常議會を待つて解散をなすときは徒らに時期を失するおそれあり、組閣早々の今日において政戰開始は對支問題等前內閣の非目さへあれば政府はすみやかに臨時議會を召集し解散を斷行すべし

民政黨の政策

在野時代の手形　どれだけ實現されるか

【東京電報】民政黨內閣はいよいよ成立したが、同黨が在野時代國民に約束したところのものは左の如くであり、これ等の政策がどこまで實現されるかは國民の注目するところである

一、國債整理政策　一般會計の新規募債打切り、特別會計の新規募債減額、國債基金繰入額增加、賠償金の國債償還充當

二、稅制整理　地租を廢止し營業稅を修正國稅として存續、生活必需品の消費稅を輕減し地方稅を整理し、自轉車稅荷車稅を廢止

三、國費地方費の緊縮政策

四、金解禁實現

五、保護政策に適當の緩和を行ふこと

六、補助政策改善

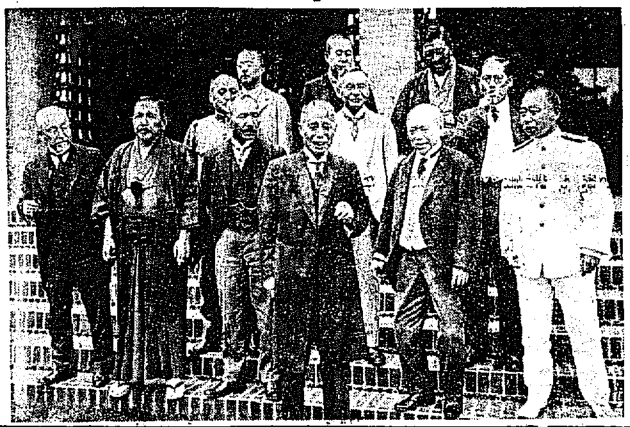
七、勞働者の生活向上をはかり勞資關係の合理化促進

八、農村問題　米價調節の確立、農村經濟の改善、自作農維持、小作問題解決

九、中小農工業者の金融機關の整備

一〇、電力統制

一一、市町村財政教育費中教員俸給全部國庫負擔實現



前內閣員の記念撮影

（一日の臨時閣議後）（前列右から）岡田前海相、小川前鐵相、田中前首相、三土前藏相、望月前內相、中橋前商相（後列右から）勝田前文相、鳩山前書記官長、原前法相、久原前遞相、前田前法制局長官、白川前陸相

國民の印象新たなるこの機において解散せば與黨の勝利あきらかであるとなし最高幹部間に即時解散の意見濃厚に擡頭し、安達氏の內相就任もその意なりと見られ、從つて地方長官の更迭も迅速に行はれるものと觀測さかんに行はれてゐる

祝賀會で首相演說

【東京電報】三日の上野精養軒の民政黨內閣祝賀會（七面參照）における濱口首相の演說大要は左の如し

圖らずも大命を拜し內閣を組織し我が立憲民政黨內閣の成立を見たのであるが組閣に至つたのは申すまでもなく全國三百萬に亘る我が黨員の努力によるは勿論、更に全國八千萬民衆の要望たる輿論の後援並に言論界の指導ある評論とが一致して我黨內閣の成立を援けたることは疑ふべからざる所である、こゝに於て我黨は上陛下に對し奉り、下八千萬民衆に對してその責任の重大なるを感ずる、これにより吾々は豫て主張せる內外の政務、諸般の主要政策の實行に向つて全力を捧げ君國のため最善の努力をなさんとする、これが目的達成には單り我黨員の熱心なる努力に俟つのみならず更に有力なる言論機關の協力による外なきを以て充分の御援助を賜り度い云々

新黨の二氏

民政黨に入らん

【東京電報】新黨の中正作、三好英之兩氏は近く民政黨に入黨するはず

江木鐵相根本方針を說く

約一時間に亘り　私鐵の免許中止その他

【東京電報】江木鐵相は三日午後小川前鐵相との間に事務引繼を終るや、省內各局長、各官房課長等を大臣室に招致して今後の鐵道行政に關し

一、經理緊縮節約の徹底に就て

二、不急鐵道新線建設並に不急事業の繰延べ並に中止

三、私鐵の免許中止

の三根本方針を約一時間にわたつて說明した

政新合同の機運漸次熟す

田中、床次兩氏更に近く會見せん

【東京三日發電】政友會と新黨の聯繫は田中床次兩總裁の會見後急速に進み兩黨の提携により後繼內閣の成立に參畫しようとしたが、民政黨內閣の實現を見るにいたつたので爰に合同の機運は一層濃厚となり「この機會において一致して政府を攻撃すべし」との空氣が兩黨間にたゞよひ、漸く熟するにいたつたので田中、床次兩氏は一兩日中に會見し、右に關する具體的協議をなすものと觀測さる

閉された露領アジア

依然驚くべき狀態

英國保守黨員の調査

【ロンドン聯合】ソヴエト統治下におけるアジア地方諸民族の實情は祕密に附せられかつ勞農政府では外國人の前に封鎖して居るので國相は全く知られない。然しそこにはコルチヤック提督やデニキン將軍などの白衞運動とは全く無關係だが時に傳はる通り民族的宗教的の立場から反露叛亂が絕えず繰返されてゐるのである。今回英國保守黨員アレン氏が同地方面を廣く視察調査した結果をモーニング、ポスト紙に掲載して祕密のなぞを解いたがこれによれば過去十年間における事實は左に列擧する通り實に驚くべきものである

一、一九一九年より二〇年にかけてウラル地方のバシキル族により激烈なる叛亂が起された。同族は人口百萬を有しトルコ語を語り回教を奉ずるものだが叛亂鎭壓の結果人口半減したのに見ても勞農の暴虐振りが察せられる。

二、一九二〇年の夏にトランス。コーカシアの種族人はソヴエト政治に反對して反亂し結局失敗して最近バクーにイヴエト政府の設立を見たが叛亂中エリザベトポール町其他で虐殺行はれ百姓の男女小兒等一萬二千人は之が犧牲となつた

三、ダゲスタンの回教種族は一九二〇年ソヴエトに對して神聖戰爭を宣布し五千の精兵は勇敢な首領に率ゐられ一時は赤軍を全部驅逐して數千人を殺したが赤軍は飛行機、裝甲車等の新式精銳武器を以て遂に鎭定し同地方の村落九十を全然荒廢に歸せしめた

四、一九二三年エルブルーツ高山地方のスヴァネシアン族はロシア併合を憤つて叛亂したが結局完全に壓伏された

五、一九二二年－二四年チヨルヂア人カクツア。チヨラカシヴイリ大佐はトランス。カーシアの赤軍に對して單獨に戰爭を起したが失敗

六、一九二四年の夏にチヨールヂアに百姓一揆起り鎌や斧を振つて猛戰したが力及ばず

七、キルキスタンに至つては一九二一年より同二六年に至るまでの五年間宗敎的民族的動機から勞農ロシアに對する大規模の叛亂が繰返された

朝鮮部長は專任にする

來年度官制改正に內定

【東京電報】拓務省における朝鮮部長は官制上事務次官の兼任となつてゐるが、これは不便なので來年度より專任部長を置くことに官制を改正するに內定した

拓務政務次官

牧山耕藏氏か

【東京電報】牧山耕藏氏は拓務省政務次官として就任するものとみられてゐる

瀨川侍從武官

【大田特電】二十師團管下軍隊慰問のためかしこき邊りより御差遣の侍從武官瀨川少將は三日午後一時大田着、各官公署長有志多數の出迎へを受け、聯隊長室において有志の接見をなし、いたり軍事狀況聽取、四日朝の列車で出發の豫定

政友議員總會

【東京電報】政友會は三日午後一時より內閣總辭職後における最初の在京議員總會をひらき、田中總裁初め小川、三土、その他前閣僚、鈴木、秋谷、各顧問以下百五十余名出席、幹事長の挨拶あり、次いで田中總裁より總辭職の決意をなすに至つた理由並に今後の方針につき所懷を披瀝し、最後に總裁の發聲にて陛下の萬歲を三唱して午後二時半散會した

新黨懇談會

【東京電報】新黨倶樂部では三日午後一時より本部に評議員懇談會を開き、床次氏初め代議士二十余名前代議士等出席、政新關係につき意見交換の結果今後の對策として
一、政友會その他と政策協定によるか、合同するか、或は新黨樹立の方法を執るか
二、時期はなるべく早い方がよいといふことになつたが、なかんづく政友會更生の途としても新黨を樹立して將來の政家を擁護するがよいといふ意見多く、結局一切の處置を床次氏に一任して時局に對處することを申合せ四時散會した

公債交付

興台鮮三行に

【東京電報】政府は大正十五年法律第四十一號すなはち興銀、臺銀、鮮銀三銀行の特殊借款整理法の規定によつて二日五分利公債すなはち二千百九萬一千八百五十圓を發行し右三行に交付した、發行條件は左の如し

▲價格　百圓に付九十四圓六十錢

▲償還期限　發行の年より五年据置その翌年より向ふ五十年

▲利率　五分

興業債券

千五百萬圓發行

【東京電報】興業銀行は今回左記條件を以て興業債券を發行することとなり、三日左の如く公表した

總額　一千五百萬圓

利率　年五分五厘

發行價格　九十八圓五十錢

期限　二年据置三年間に償還

利廻り　五分八厘八毛

申込　七月九日より十二日迄

拂込　七月二十五日

普通教員各道試驗

小學校および普通學校教員の補充をはかるため各道で左の如く試驗を行ひ來つてゐるが、本年度分について決定した通りは左の通りである、なほ昨年の受驗生は約二千名の多數に達し一、二、三の各種を通じ合格者は大體二百名內外である

▲慶南道　八月十日まで試驗八月廿三日より廿八日まで釜山公立普通學校に於て

▲忠北道　七月三十日まで試驗八月廿六日より三十一日まで淸州公立普通學校に於て

▲全南道　十月二十日まで試驗十一月十二日より二十日まで全南公立師範學校に於て

▲忠北道　七月十日まで試驗八月十二日より十七日まで忠南公立師範學校に於て

▲京畿道　七月十日まで試驗八月十三日より十七日まで京畿公立師範學校に於て

▲黃海道　七月卅一日まで試驗八月廿一日より廿五日まで海州第一公立普通學校に於て

▲慶北道　七月三十一日まで試驗八月二十六日より三十一日まで大邱公立商業學校に於て

茶話

兒玉總監就任披露のためホテルに茶の會を開く▲招かるゝもの朝野知名のごとく諸ばかりか民もありて無慮五百人▲さしもの大食堂を埋めつくすので雲を千切つて禮と野と別々に變態する▲暑い盛りに背廣ながらもあつ苦しいから挨拶の代りに氷菓が出た▲暑いときは何でも淡泊が第一變らぬものはあくまで變らずコブのごときわが身ながらも斷然變らない▲政海の新石側に指頭大のコブがあり▲瘤コブと呼ばれて捨つるなかれの好題目はれた▲かとおもふと目の上のたんコブ去るに如かずと退散これつとむるものもあつた▲といつのまにやら鮮ケ岳の二の舞を演じたので▲メスのあとあざやかに地ならしをやりどこがアトやら平無まよふの慨あるにいたつた▲伊澤多喜男氏もまた有名なコブあり手術によりて坦平となつた▲その兒玉總監のコブ伊澤說のコブこれ北鮮總監の衣とうたはれたものだが▲一は施行し他は割愛し今ではもとの木阿彌となり了した▲コブの撤廢主義もこれでは至らず鬱くさず▲平和の恵みとして明るい政治を施くべくこの地方へ赴任したことゝなる▲撤政五百のお客ひたと笑ひに笑ふてなごやかな午後の會を乞をはり打る。

仁川移出牛成績

仁川移出牛檢疫所調査に係る六月中移出牛の頭數は京畿道に十八頭靜岡市に十八頭、合計三十六頭にて此の價額二千三百四十圓、本月手持中三十六頭の移出を見た際である尚七月への持越しは前月同樣入所數量は京畿九七頭、黃海一頭江原十三頭、計百十一頭で前月持越三十六頭を合して百四十七頭の移出を見た際で百四十一頭であつた。

家畜市場好成績

京城府營家畜市場の六月の成績は入場頭數千六百五十四頭で此賣買價格十四萬九千九百八十圓前年同期に比し百四十六頭價格二萬千八十四圓を增加してゐる、尚入場牛の地方別は京畿の七百九十七頭を筆頭に江原四百六十九頭、黃海百七十六頭等が主なるものであつた

農產物平均價格

六月中の京城府內に於ける主なる農產物の平均價格は左の如くである

裸麥	一石	一七、〇〇
小麥	同	一〇、〇〇
粟	同	一九、〇〇
滿洲粟	同	一九、〇〇
黍	同	二三、〇〇
白大豆	同	二三、〇〇
黃大豆	同	二二、〇〇
赤小豆	同	二六、〇〇
綠小豆	同	二八、〇〇
赤小豆	同	二一、〇〇
豌豆	同	二一、五〇

土地經營重役會

土地經營會社は五六日東拓重役會を開き今期決算するが配當は大體一割になる模樣である尚同社は五六日頃お谷川町の新築家屋に移轉するので總會は同所で開くる

木浦在米減少

六月末現在に於ける木浦港穀物在庫數量は一萬五千二百六十九石、四千九百四十二袋にして五月末現在に比し一萬一千百九石四斗、七千九百五十四袋の減少である、之の種別左の如し（單位石）

玄米	二、三二六、八石
白米	一、一〇〇、〇
白粗米	二〇、八〇
大豆	一二〇、四
小豆	九二、〇
大麥	一六、〇
小麥	一四、〇
裸麥	四五、〇
粟	四、五〇
外米	
外碎米	
合計	一五、二六九石、四、九四二袋

經濟

製鋼所の敷地決定

百萬坪を買收

【安東縣特電】新義州製鋼所設置は內閣更迭と共に計劃直ちに確定し工場設置豫定地は平北義州郡光城面擴界の土城面正心洞を中心として瓦耳、白土城、麟鶴洞にまたがる百萬坪、社長は佐室中將と內定してゐる。右の敷地は三橋川の流域で新義州に近く、鐵道によつて繁昌してゐた新市附近の土地は大打撃をかうむつてゐる

新計畫一切の要務を了へた

山本滿鐵總裁談

【東京電報】製鐵、硫安、製鋼所の諸會社成立及び鞍山製鐵所の分離等計畫せる事業がまだ多く殘つてゐるのでそのまゝ辭任出す譯には行かない狀態にある、評議員側の度は實現をみるまでに至らなかつたが實業界有力者は皆此れに賛意を表してくれた、また先日の總會までに定款變更、政府の認可等一切の要務を終へた

株式

大株短期引跡

新東	七十八圓二（十錢安）
新鐘	百三十圓三（十錢安）
新紡	四十四圓九（十錢安）
新電	百廿五圓三（四錢安）

大阪日日東

期米

各地期米後場止

▲下關三〇三九▲桑名十二番二八三〇十二番二八三二▲名古屋三〇八▲金澤二八七七▲桑名二九八一▲熊本二九八一▲大阪最終値四八十六錢（二錢高）

仁川穀物出入（三日）

入	穀（袋）（俵）	五二八
	同（鮮）（俵）	一三七
	玄米（叺）	一〇〇〇
	白米（叺）	九六〇
	大豆（叺）	
出	白米（叺）	六二五
	同二斗入（袋）	五〇〇
	玄米（叺）	二二九
	大豆（叺）	八五〇

群山廻米報

船	玄米	四七〇〇叺
	白米	ナシ
汽車	玄米	ナシ
	籾	ナシ
牛車	玄米	ナシ
	籾	ナシ
合計	玄米	四七〇叺

市況

京城水産市場三日の鮮魚鹽乾水揚高は三千三百八十六圓五十錢總貫數千五百六十九貫で賣行良好に相場は幾分引締つた（單位十貫建）

▲タイ七〇▲サワラ五〇▲小ダイ八〇▲ヒラス四〇▲サバ一三▲アヂ二二▲メバル二二▲ヒラメ五〇▲スズキ五〇▲ハモ三〇▲アワビ六五▲ニベ二八▲上ザツ二〇▲並ザツ五▲カマボコ二五▲仁川スズキ七五▲生ニベ四五▲マス二五▲アカエイ一五▲トビウオ一八

◇乾物　豆粕は產地が高張るので依然安東渡二圓十四、五錢處を唱へ氣配も却る強いが時季外れなので市內は殆どなかつた

◇穀物　穀類は未だ植付が完了して居ないので大して需要は起らないが、目先の需要を見越し賣放さないので中々強調は保りしてゐた

◇雜穀　粟は新麥が出廻り始めて以來相場に壓迫され昨今の發行は殆ど皆無狀態である。從つて相場も軟み氣味であり需給相場は立たず昨今は相對賣買の取引が行はれてゐる模樣である

◇綿布　綿布の相場は米棉の反騰に阪地綿絲は稍立直り氣味で少し保合つて居た。市中綿絲布問屋は實需筋のぼつ／＼買の他に内地の反動がないので閑散ではあるがしかし先約物が小口ではあるが出るため氣配は手堅かつた三日市中標準相場は三二一二百二十四圓五十枚朱子三十錢五厘見當であつた

海外砂糖市況

キユーバ粗糖一弗三二分三一
ジヤワ糖六　七月渡　一二ギルダ丁度

倫敦糖同　一〇志八片四分一

大阪外國生糸

ストリクト七、八、一月　四五三
ミドリング同　四五三
ブローチ同　三五三
ベンゴール同　三五〇

横濱生糸後場止

當限　一三〇〇
先限　一三〇〇

濱口内閣は何を爲すか

これ昭和四年七月二日田中内閣は退きて濱口内閣これに代つた。顧みるに田中内閣の成立したるは昭和二年四月であつた。爾來二年二ケ月、田中内閣の生命として短くもなかつたが必ずしも長くはない。その短かき期間に田中内閣は何をなし來たつたか、しかしてその後を承けたる濱口内閣は何をなさねばならぬであらうか。

◇

田中内閣はその就任のはじめにおいて財界の安定と對支外交刷新とを二大目標と定めたのであるがその後の二年二ケ月間においてともかくもこれを政綱にかゝげた。中んづく財界安定の功は實に没すべからざるものがあつた。尤も若槻内閣明け渡し直後における財界の混亂は寧ろ若槻内閣以外にあり、若槻内閣をしてな仆せしめなば、彼のごとき混亂は來さなかつたかともいへるのであるが、事實はたしかに混亂したに相違なく、しかもこの混亂を救ふたるものは明け渡した功勞の辯はあつても實果は田中内閣のおさむるところであつたに相違ない。しかしながら田中内閣が成し遂げたる財界の安定を以て滿足すべきでないことはもちろんであつて濱口内閣のなすべき仕事として殘されたる部分も可なり多い。金解禁のごとき最も注目すべき一であつて、それと同時にまたはこれに先立ちて財政緊縮を行はねばならぬのであるが、財政緊縮は財政の現狀と民經濟の彼我にかへりみ必ず行はるゝであらうけれども、金解禁に至つては如何あらん。濱口内閣はこの問題をはたしてどう取扱ふであらうか。

◇

端的にいへば濱口内閣が金解禁を斷行せねばならぬとはわれ等これを注文しない。何となればこの問題は非常にむづかしいことであるからである。たゞ金解禁はなしうれば斷行の早きをよしとするのであるからこの内閣はこれが斷行の良機を考究すべきである。井上藏相はおそらく在野當時の所見を行ふに邁進するであらうが、もししかりとすれば金解禁については、これが斷行準備のためあらゆる施措をおこたらぬはずである。たゞし國際といふ金解禁をやるのかやらぬのかわからぬのは甚だ困り、やらなそうでやるのは嚇くがまんするも、やりそうでやらぬのは一ばん困る。それには國際たる經濟界に物のはさまりたるごときい方は國際として一切つゝしまねばならぬのであつて、現國際はこの點において十分の用意をかけて遺憾ないであらう」

◇

次ぎに濱口内閣は對支外交において成功するであらう。吾等をいへば濱口内閣において對支外交は成敗の決を見ざる前に財界問題のために内閣と共にその姿をかくしたのであるが、このたびはその復活と見らるのであつて、當時近代經かつ理知的なる外交ぶりとして注目せられたものであり、いはば前内閣の失策をこのたびの復活によりて繼續しうるのではないかとおもはれるのである。わが國の外交はいふまでもなくいま於對支外交を中心とせねばならぬ時期を過ぎては居ないのであつて、[illegible]内閣において年その價値を認られた時に原外交は、この内閣においてその中分を價値づけるとなるのである。要するに濱口内閣は田中内閣のなしたる財界の安定に継して外交の刷新に努力し、外交の刷新に關しては濱口内閣は田中内閣とは少しく異りたる角度よりこれを成就せんとしつゝあるのである。細工はそれ〴〵選擇により、仕上げを見て是非を判じなければならぬ。

農業勞働者の經濟と勞働時間
余剩時間の利用研究

【東京】現在全國各地の農家は最も過勞な農事作業を行ひつゝあるにも拘らず農村疲弊の聲はその跡を絶たぬのみか農家經濟は益々逼迫すると傾向を生じ農業より他に職を求むるもの乃至離村者が續出して居る狀態であるが右は資本主義經濟組織に支配さるゝ小農者の收益的減落の一兆候とも見なす事が出來るが一面これを別個に一般勞務者が[illegible]作業として家の勞役が眞に[illegible]的に行はれてゐないといふ事が立證されてゐる。即ち勞働の量的關係でどの位働いてゐるかといふ事について調査した處によれば一年中働く日數は二百日前後しかないそして一日の勞働時間は正味何時間かといふに全國中新潟縣の最もよく働く處で休憩その他通じて十三時間正味五時間廿七分である。福岡縣下で九時間働く處でも正味は三時間卅分、九州方面で夏の長い日でも正味六時間以内であるしかも一年の勞働日數は多くて二百四五十日に止まり少い處では百七八十日しか働かぬといふ統計を示してゐる一方歐洲では勞働者は一日正味八時間勞働であつて日曜は休むもなほ一年に三百余日は働くのである。これに對照して見る場合わが國の農業者が經濟的に窮迫を來たしてゐる原因も推して知るべきものがある然し右の統計は必ずしも總ても正確なるものとは斷定し難い例へば穀物の[illegible]期、田植期、收穫期、養蠶期における勞働時間は十時間乃至十五時間に上つてゐる場合も少くなく日余働くものは相當多數に上る事も勿論されやう[illegible]な見地からながら農業者の歐洲の勞働者に比し不勉強とはいひかねるが兎まれ現時の農事作業の余暇は多少その他において相當ありうるのでこれ等の閑暇利用はこの際各農家經濟の助長よりしても緊要な事といはねばならぬ

牧野法の立案
畜産の能率增進と牧野の濫獲防止策

【東京】牧野は牛馬の生産育成の重要資源なるに拘らず我邦では從來多年の習慣により殆ど手入れせず濫牧濫伐の弊に陷り爲に乳牛の生産及全家畜の飼育が年々減退するを遺憾として[illegible]既に牧野法の制定を建議し去る五十六議會に於ても衆議院の採擇を見てゐる又一面[illegible]においてもこれが調査の手を進め可及的速かにこれが制定を期しこれが立案起草にその緊密に努めてゐるが同法は放牧地および採草地を包括する規定を設けこれが維持改善に資するための法規であつて右維持改善については最も考慮すべき點は

一、地方團體の所有する牧野の面積維持につき相當方法を講ずること
一、牧野の使用不完全なる場合に於てはその完全なる利用を圖るため適當なる處理方法を講ずること
一、畜産の維持振興上必要なる場合に於て牧野として適當なる國有林野ある時は之を牧野として使用し得せしむる事
一、牧野に關する事項を普及せしむるため地方に牧野委員會を置くこと
一、牧野は共同管理に依るもの多く且つその管理粗漫なるを以て法規に依り牧野に關する組合を組織する事を得せしめその經營を規律する事

等の各項であつて右は法案として[illegible]來議會に提案の運びとなるであらうと

毎日申報當選論文 われ等の生活改善案【19】

【二等】 慶州 李錫永

二、農村現狀

四、舍音制度 現在における舍音制度の弊害は實に莫大である。小作權の無理移動、賭地增收、小作料濫收、舍音料の徵收により、小作人に困ならしむる弊害は少くないゆえに現舍音制度は速かにこれを改善しなければならぬ

五、自覺なくして受動的である 現代朝鮮農民は自覺なく一般が受動的である事は事實である。[illegible]の教育の缺陷、政治の貧弱、[illegible]等の弊害の淵源を辿るにあらざるものなしであるが、これを理解自覺する者なく、補助金とか獎勵金とかにより、受動的に從々實行するのみで、その實行も[illegible]程度なものである。ゆえに自發自覺、努力するのでなくては、農村の振興は到底望まれない。

六、農村の疲弊 農村疲弊の原因と農民の無努力により農村はいよ〳〵疲弊しつゝあるのみである。吾人は今日その[illegible]において大勝の[illegible]事なしと觀る大英帝國がその農村の[illegible]、[illegible]の[illegible]せるを[illegible]識してゐると聞く農業國とは取りも直さず工業國の事の前提である。世界の大工業國として雄飛せんとせばまづ農村を隆昌ならしめなければならぬ。農村の對策は識者の理論よりも有產の投資よりもたゞ農民自身の自覺にあると吾人は主張する。

三、勤勞愛好

一、生活改善の原動力 勤勞は何といつても生活改善の原動力である。否、事の成不成はこの勤勞如何によつて決定されるといつてよい。如何なる人は如何かなる仕事をなし遂げるにもこの勤勞を缺いては成功を望む事は出來ない。因て吾人改善を希望するものも必ずこの勤勞の精神をもつて原動力としなければならぬ

二、見るに忍びぬ國民なる現狀 十余年前記者が未だ學生時代のことである。或日學友に誘はれて京城の市内を見物した事がある。まだ京城に來ない[illegible]者のコタ公園に案內された時で古い朝鮮服を着た時節者に盛装した[illegible]服を着た[illegible]には奇麗な衣服をきた紳士五六人、朝鮮[illegible]としてベンチに腰掛けていろ〳〵冗談を交へてゐた。まだ京城の事に通じない記者は「恐らく彼等は財產も多く學識も立派な人々であらう」と思ひ[illegible]念を抱くやうになり、自分の[illegible]た衣服を多少氣はづかしく思ひながら塔の下で[illegible]をつた。彼等は暫くしてから道路について[illegible]たので、當時記者も好奇心に、かられて一[illegible]彼等はどういふ人々であらうかと思ひながら足に知らず〳〵彼等の後を尾行した。當時記者の[illegible]的にあつたので僅に[illegible]の前までしたがつて行くつもりであつたが、彼等は記者の宿よりもズツト上つて今に[illegible]れそうな小屋見たいな家に入つてしまつた。當時、記者はこれを見て[illegible]な感がしたのである。あのやうに立派な服裝をした人々があんな小屋に入るのはどうした事であらうかしかしその後調べて見ると京城は[illegible]かゝる風習が多いそうである。[illegible]先では千圓萬圓を[illegible]し、[illegible]は立派な服裝をして[illegible]ふ[illegible]は三日に一度の粥さへも[illegible]な狀態であり、[illegible]は公園等に[illegible]して[illegible]よく[illegible]かな[illegible]者にでも出逢へば[illegible]化してキーサンの家やその他の[illegible]に誘[illegible]して[illegible]を[illegible]き上げる事が彼等の[illegible]であるそうである。彼等はかくの[illegible]に何のなす事なく[illegible]食事の[illegible]に[illegible]つては[illegible]の家を[illegible]

新聞は公の機關【上】
松岡正男

(本稿は日本電報通信社發行昭和四年版新聞總覽のため起草せるものである)

一、新聞の發達は青年の力

新聞事業は、新興日本において最も發達せるものゝ一つである。今から約二十年前においては、大朝といへどもその發行部數は恐らく、卅五萬に滿たなかつたであらう。東朝、東日の如きは辛ふじて五六萬乃至八九萬に過ぎなかつた。然るに今日では、大阪の兩大新聞は百五十萬を目的として競爭し、東朝、東日の百萬を突破するは決して遠き將來ではあるまい。これらの新聞紙はその發行部數において、世界最大の新聞の數を壓せんとしてゐる。從つてわが國の有力なる新聞社で使用する印刷機械は、世界各國のそれに比して遜色を見ない。[illegible]の如きに至つては、われは寧ろ彼れに一日の長があるではないかと思はれるほどである。大正十二年東京大震災の後ほとぼりのさめない中から、敢然として復興の魁けをなしたものも又新聞事業であつた。然らばなにゆえに新聞事業は、わが國においてかゝるめざましき發達を見たかといへば、畢竟その從業員の大部分は自由にしてかつ元氣はつらつたる青年か、然らざれば年老いても青年の意氣と感情とを有せる人々であつたことに歸する[illegible]。換言すれば[illegible]教育の進歩、政治の大變化、國運の[illegible]が、その進歩を促進したことは[illegible]事實である。しかしながら[illegible]不羈獨立の精神等が、殆ど何等の拘束を受けず、いろ〳〵な形式にとらはれず、比較的自由に職業的意識にめざめて活躍を續けるにあらざりし以上、斯る發達は望まるべきものでない。近頃新聞記者團體なるものを云爲するが若しかゝる一般的制度が設けらるゝとすれば、わが國における新聞事業の發達は、前途遼遠と[illegible]べきものありといはねばならぬ。私は一個の新聞人としてその天職を完ふするために、斷然これに反對する」

新支那建設の具體的實行方法【二】
執監全體會議の成果

鐵道の竣成 粤漢鐵道(へ決定する)廣東漢口間を民國二十一年末までに、隴海鐵道(江蘇省海州を起點として徐州に出で、河南省に入り鄭州、洛陽、陝州を過ぎ、陝西省の西安等を經て北西に至り甘肅省に入り省城蘭州に達する)その延長約一千百マイルを二十三年末までに、甘[illegible]、[illegible]を二十六年末までに竣工せしめる。この費用は列國の還附する義和團賠償金を使用する。即ち賠償金の三分ノ二をこれ鐵道の建設費にあて、殘り三分の一を水利、電氣事業、[illegible]等の事業建設費に使用する。義和團事件といふのは一九〇〇年(今から卅九年前)に起つた支那の團匪と列國とが戰端を開いた事件で、當時の支那政府は外交團と[illegible]の結果、四億五千萬兩の賠償金を一九〇一年以後卅九年間にわたつて支拂ふ義務を負つたのである。然し支那はその後中途にして革命や動亂のため[illegible]務の履行を怠つてゐたが、賠償列國の大部分は數年前より使途を限定した[illegible]の形式で右の賠償金を還附しつゝあるのである

漢冶萍公司 これは國民政府より特派委員に附して整理せしめかつ委員會を組織して監督指導せしめる。漢冶萍公司は從來日支合辨で經營してゐるが將來は完全に國民政府の手に歸するのである。從つて日本としては[illegible]處置を講究せねばならぬ問題となつた。

阿片の禁絶 阿片および代用品一切の輸入を禁止し、七月よりこれが實行の條例を各部と協定の上實施する。

幣制統一 および財政整理のため財政部は本年末までに實施計畫を確定し實行する。これについては來たる十月までに具體的實行方法を定めることになつてゐるこの外には、財政[illegible]計畫についての[illegible]リカ人ケーメラー氏一行がかねてより研究しつゝある支那の幣制を銀本位から金本位に改めんとする計畫を[illegible]含むものとし、幣制に重大な改革を見るものと豫想されてゐる。最近の世界的銀安は右の幣制改革を多少見込んでゐるものらしい。

鹽稅の整理 鹽稅を整理し積弊を除いて鹽價を廉價にするため財政部は本年中にその計畫を確定し、實施の[illegible]を以て實行する。

佛敎大會
全國第二回 今秋名古屋に

【東京】昨秋京都において開かれたる全國佛教大會は本年秋名古屋市において第二回大會を開催する事に決定されたので地元たる名古屋市においては市佛教會、縣佛教會、佛教支部等相はかつてこれが主催者となる事になり目下準備を擧げて[illegible]設備その他大會の計畫について準備を進めてゐる。

歐米重要政黨の農業政策比較【五】
經濟學士 朝倉昇

三 獨逸社會民主黨の政策

大正六年十一月獨ドイツ皇帝の退位とともに、共和國ドイツにおいては英米のやうに二三政黨があつて、政權を授受するといふ制度とは著しく異りて小政黨に分裂しをり、いづれの政黨も獨力にては內閣を組織することが出來なかつた。然し共和國ドイツの建設以來議會に多數を占めたるは社會民主黨であつて現內閣も社會民主黨を中心として成立してゐる。又一面においては社會改良主義を振かざして、合法的手段により政權の獲得を實現せむとする[illegible]に屬するドイツ政府の中心をなしてをる大政黨たる[illegible]

[illegible]意味あひからも、同黨の農政方針を吟味することは多少の興味あることである。同黨の掲げる政綱中には農政に關して(一)土地制度の改革(二)農業生產の增進(三)農產物販賣の統制(四)農業勞働者に對する保護(五)農業政策の實行等である。元來ドイツ社會民主黨は第二インターナショナルに屬する勞働者を背景として成立したるもので社會民主主義を信奉する政黨である。從つて農業者としては比較的に右翼的傾向を帶びる政策を掲げてゐるのである。農業生產の增進に對する同黨の政策を見るに一は農業指導機關の完備、即ち農事試驗場、巡回教師、農業學校、農業學習、協同組合の發達、[illegible]などの設置である。その二は機械の使用、河川の整理、土地改良資金の補助、肥料種苗等の供給、農用[illegible]の[illegible]、[illegible]への[illegible]に關し地方費を支出して生產增進をはからむとするにある。次ぎに農產物販賣の統制組織についてみるに現在の販賣組織にありては、中間人が農產物の價格の決定に餘りに重要なる役割を占めるを[illegible]る、この缺陷を除去するために生產者の側においては[illegible]組合を組織し、消費者の側においては消費組合を組織して兩者間に直接取引を行ふことを主張してをる。又國家の手によつて輸出入穀物および飼料に對しては適當なる關稅を設くることゝし、その價格の適當なる調節を行はねばならぬと主張してをる。これはわが國現下の米穀政策中の一主題たる米穀調節の問題等と對照して見たならば、頗る興味ある問題である。かくして[illegible]の實施は農業生產者と一般消費者とを現在の[illegible]的な資本および資本的な投機から占めらるゝ無[illegible]の費用をはぶくことが出來ると主張してゐる。次ぎに土地政策を見るに同黨は小作人保護の立場からまづ小作地の[illegible]を主張し、小作期間は六年以內たるを得ないものとした。その[illegible]農業勞働者の[illegible]において、[illegible]の勞働[illegible]に[illegible]し[illegible]その地方普通の勞働[illegible]同時にても小作料の低減を要求しうるものとした。この要求に對する決定は、[illegible]を司會とする小作委員會がなすこととし、小作委員會は[illegible]長は[illegible]四名よりなり內二名は小作人團體の選任にかゝり、他の二名は地主團體の選定にかゝる。この如き機關を設けねばならんと主張しをる。その他同黨の小作政策に關する大綱は、(一)現行小作法を改正する(二)[illegible]の小作地の[illegible]有地を[illegible]保障[illegible]の[illegible]にその[illegible]有に移しその小作[illegible]くことにある。次ぎに[illegible]を[illegible]してをる。又勞[illegible]に[illegible]所に農業勞働者部門を設く[illegible]る[illegible]に[illegible]契約を認め[illegible]保護制度を設[illegible]勞働者の保護政策を見[illegible]ることゝし勞働時間については[illegible]を確保[illegible]一定し得ざるも[illegible]八時間制を實行することゝしてをる。

鄕土片々

◇[illegible]を讀ぐ 清水市の市川[illegible]太郎(三[illegible])外一名は長サ十一尺、幅四尺のヨツトで清水港から東京灣まで三百カイルの航海を敢行すると。

◇聯合[illegible] 秋田縣北秋田郡の[illegible]町[illegible]大館[illegible]の[illegible]を[illegible]中を[illegible]に[illegible]まれ附近の米代川へ[illegible]

◇どよん〳〵

◇市長の[illegible] [illegible]市長[illegible]郎氏は千百四十六圓七十二錢の[illegible]を[illegible]されて[illegible]となり、[illegible]を[illegible]へらる。

◇[illegible]の人鬼 [illegible]市[illegible]町井上[illegible]一(二[illegible])は犬、猫、[illegible]等の血の[illegible]たゞるやうな生肉を好んで食ふうち[illegible]の子供の肉がたべたく、[illegible]になつてさがしてゐるところを逮捕された」

[illegible]するのである。[illegible]の京城はどうであるか知らないが過去における不愉快な一片の記憶が浮び出たので、ここに[illegible]の一例として記したのである。次ぎに[illegible]に[illegible]る[illegible]なる彼等の事を紹介して見やう。何れの村に行つても戸の飲食店の主人は必ずある紳士[illegible]者と[illegible]の飲食店は一[illegible]た酒代を[illegible]以て[illegible]の無[illegible]者と一緖になつて[illegible]をするのである。これはよし[illegible]例外としても、いはゆる[illegible]家の事も[illegible]すべき事が多々ある。[illegible]の收穫で農耕の時[illegible]た種子つきの食糧を返して多少でも余分があるならば、これだけあつたら多[illegible]は充分だらうとて[illegible]をはじめるのである。[illegible]して[illegible]でも[illegible]のすこし位の余裕があれば「これだけあつたらまづ安心だ」といつて[illegible]の者と一緖になつて[illegible]や[illegible]で以て時間を[illegible]するのである。市日には何の用もなしに市場へいつて酒を飲んだりはしたりするのが彼等の日[illegible]である。いはゆる[illegible]の主人も[illegible]である。農耕を[illegible]とかつては[illegible]の下にたびまでは[illegible]を[illegible]させるをくわへながら田畑を[illegible]は[illegible]で木の下で[illegible]をする[illegible]して[illegible]はもうその日の日[illegible]をうる[illegible]かさもなくば酒屋にいつて一杯の[illegible]酒で[illegible]の氣を[illegible]位が[illegible]の山である。このやうに主人たる者からこういふ式であるから、これに[illegible]される下の者までが自然[illegible]になるのは當然のとである。この外に一々例を擧げんとせば[illegible]がないが紙面の[illegible]もあるからこのへんでとめて置く

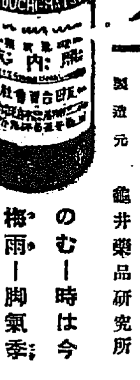
かや 蚊帳
布團綿 中入綿 寢具
京城本町四丁目 岩見乙松商店 電話本局一六〇一番
京城本町二丁目 岩見商店支店 電話本局六三三番

內科 小兒科 入院隨意 普通病室 隔離病室
京城若草町大通り 今村病院 電話本局 自宅 病院

汗疹に ○ミツワ撒布藥
紙箱入 定價 金二十錢
適應症候 汗疹、多汗症、腋臭、表皮剝脫、皮膚糜爛、皮脂漏、痤瘡、蕁麻疹、濕疹
敏かい肌毛、あるひは體につけて、患部へ一面に撒布するのです。其前に、患部を洗ひ浄めるか、或ひはよく拭つて下さい。特に入浴後に用ひると良く效きます。
處方、用法、効能の詳細は各說明書
處方を明記せる本邦唯一の ○ミツワ家庭藥卅二方の內
調劑監督 理學博士 葉厚[illegible]平勵氏
ミツワ家庭藥三十二方說明書御申越次第贈呈
かゆき所に用ひて確實なる效あり 無刺戟性にして繃帶の要無き ○ミツワ軟膏 チユーブ入 定價金二十五錢
適應症候 皮膚搔痒症、汗疹、汗疱、濕疹、蕁麻疹、凍傷、皹裂、癜風、疥癬等のかゆき場合
著名の藥店にあり若し無き時は本舗より直接御送附
○ミツワ石鹼本舖 東京 丸見屋商店
振替口座東京七〇一番 所番號町長二區谷下

●成功者のポケツトには必ず荒川のノーシンあり●

慶應義塾大學醫學部教授 醫學博士照內豊氏創製
脚氣新藥 照る內末
强力ヴイタミンB
●一般脚氣●妊娠脚氣
●乳兒脚氣●衝心型脚氣
●白米食による一般榮養障碍●食慾不進
照內末は强力なヴイタミンBの製劑で、比較的小量を用いてその効果は的確。即ち一日量五瓦、錠劑ならば三粒づゝ三回分服し、六日間にて大方の疾患は全快するに至る。
一〇〇瓦中四〇〇單位のヴイタミンBを含有す。
包裝 散末 三〇瓦入・一圓二十錢 一〇〇瓦入・三圓六十五錢 五〇〇瓦入・十五圓 錠劑 六〇錠入・一圓三十五錢 二〇〇錠入・四圓二十錢
發賣元 三井物產株式會社 本店藥品掛
一手販賣元 東京日本橋本町 友田合資會社
製造元 龜井藥品研究所
詳細說明書贈呈 各地藥店にあり
のむ―時は今 梅雨―脚氣季



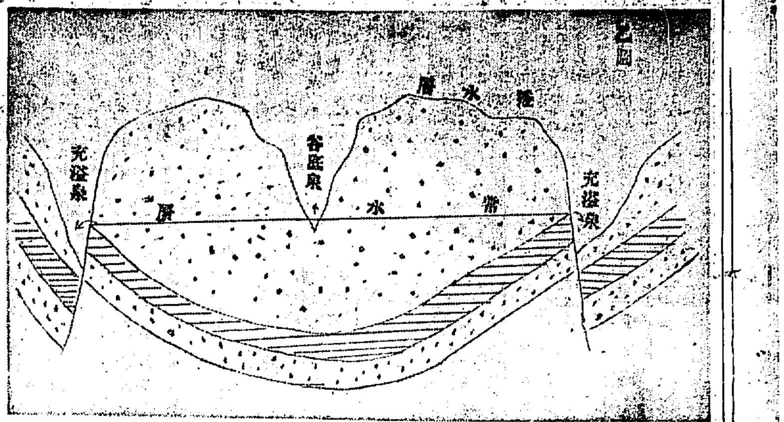
資本金五百萬圓 朝鮮火災 本店京城朝鮮

醫學博士 二宮亮吉 產科 婦人科 二宮病院 京城蓬萊町四一 電本二三〇二

ニシキわた 西久製綿所

朝鮮の水利 (三)

海州　白井源平



第三、伏流の利用

地下水が不良透水層にそふて谷底に下り、その排ければ河床をなすが、その堤に該ずると河床をおほふ砂礫下を潜行し或は相當の水脈があつて伏流となつて[illegible]し谷間を出でて暗き河原に移り顯し全く滲透能を消失してしまふ。朝鮮には至る處この種の溪流が多く増水期をのぞく外は涸水して處々に館のやうな溜水を見るぐらゐであるがその實は相當の伏流をなしてゐるのが常である。この場合は溪間の狹窄部を掘下げて堅い岩石まで到達し粘土を叩きつけてハガネ式の堰堤をつくり、全部の伏流を遮斷して溜池をたゝへ立派に灌漑に供しうる。溜池の面積が相當に廣くなる時は洪水の際の湧溢のために堰堤を破らるゝおそれがあるなら溜池に面する側だけ石張となし或はその間隙をよいモルタルで埋て置けばよい。勿論水門、吐水樋、余水バケ等の設備を要する。堰堤といへば何時でもコンクリートに限る樣に必要以上に大袈裟になるを避けたい。見世物ではないのであるから内地や朝鮮の舊來の溜池や洑水に即つて、小經費で實用向きのものを手輕に多數築設するやうにしたい。

今般余は濟州島を周遊し、大小數多の古い[illegible]を見て來たが、[illegible]濟州島に[illegible]たる舊[illegible]の如きは極小の勞費を以て[illegible]上の施設をなしたもので[illegible]は今日の工學の權威者をも[illegible]せしむるに足ると思つた。[illegible]においても必ずこの種の良設備を發見するに違ひあるまい。近來盛に[illegible]の水利組合は資金の融通に便利の多いため工事は必要以上に大規模に流れる傾向があつて、蜿蜒たるコンクリートの長堤は[illegible]の如き壯麗さと地方の一勝景たるの壯觀をそなへて千歳萬世[illegible]の保障と仰がれ、設計技師の名聲揚焉として[illegible]しく[illegible]職員、傭夫等はお蔭を以て四ヶ月の[illegible]にあり

く八ヶ月の慰安休暇に樂しまし飲むもよし、[illegible]もよし[illegible]でもなし、花見[illegible]べてソンジ[illegible]ラの[illegible]また佳なりとあり[illegible]に自動車を[illegible]は[illegible]の[illegible]によい[illegible]大きく[illegible]の[illegible]もあるまいが附近に不[illegible]でもあるまいが[illegible]ずの一樂觀を[illegible]利組合全[illegible]の[illegible]仰に堪ゆべけんやである。たゞ一方に長年血の出る[illegible]を忍びかねて[illegible]二束三文に賣はらひ[illegible]つて住み[illegible]れた山河に[illegible]をつげてさびしいさすらひの旅に上る[illegible]民、[illegible]にいはしむれば[illegible]民がなければさいはひで[illegible]あることは[illegible]ひどく[illegible]たり[illegible]であるが水利組合は何といつても

學術事業の[illegible]が[illegible]の[illegible]であることは疑ひなく、たま[illegible]過大の設計[illegible]不[illegible]のために[illegible]利[illegible]民におよぼすものがあつてひいて[illegible]有望の水利組合の發達をも妨げることのあるのは遺憾千萬である。

溜池の如きも當初よりこの種の[illegible]に陷らざるやう設計の過大に[illegible]る資金の支出は一時の[illegible]の場合に限り、低利の資本を融通し、完成の上は本來の使命の外、[illegible]魚、釣[illegible]、プール、舟遊、[illegible]、氷、スケート場等時により所に[illegible]し百方收利の策を[illegible]らし、[illegible]の増收とあはせて投資の回收をはかるべきである

黄海道

砂防工事起工式 四日信川郡で擧行

本郡における多年の懸案であつた砂防工事は本年度信川郡文化面の川北里、鍾山里、[illegible]里、[illegible]里の四ケ里で約八七ヘクタールに對して施行することに決定し四日午前より知事をはじめ各關係者出席して盛大なる起工式を擧行する

鐵道期成同盟會組織

殷栗郡では本[illegible]鐵道を海州から殷栗[illegible]を期し郡民大會を開催しこれが實現を期すべく鐵道期成同盟會を組織して大いに氣勢をあげた(海州)

南川土木派出所移轉 郡民は反對

去る二十八日南川土木派出所新[illegible]主任より突如南川派出所を[illegible]は某地へ移轉せんとするに對り郡民および郡民の意見如何を徴せとの内命に接せるが一般郡民は[illegible]ふ青天の霹靂の感をうけた郡當局は大いに驚き直に郡としての反對意見書を提出し[illegible]市内各官公署に[illegible]地方有志を三十九日午前十時郡廳に招致し郡守[illegible]これが理由説明並に吉田[illegible]主任の[illegible]郡の位置および使命について[illegible]し協議に移つたが滿場一致土木派出所の移轉に絶對反對すとの決議をなし陳情委員に[illegible]の四名を選擧して午後一時散會したが、本移轉問題の表面的理由として各自の意見を徴するに

第一、昨秋第[illegible]部六郡道路品評會開催[illegible]時郡民の[illegible]冷淡に失する嫌あり認めにて土木當局の快からざるところ

第二、某地に於て土木派出所を引設せんと目論見、[illegible]提供[illegible]

出所としての一切の便宜を與へんとする口約

第三、現在派出所の家賃月額は三十五圓であつたが最近之が家主に於て增額を要求せる爲め此助勢を與へたるもの

第四、東部六郡の中心點に土木課として某地に移轉するも差して影響なしとする意見

第五、南[illegible]の[illegible]の[illegible]完備及交通等諸問題の偏はるものと見做されてゐる

なほこの郷川に反對する理由として伊川および谷山新溪各郡より搬出する物資は瓶窟へは約二割、南川へは約八割の移出を見る、當地においては道路改修および橋梁架設のため未決せざるヶ所ある、殊に[illegible]は今後非常なる損失のみならず南川及[illegible]の[illegible]にもあくまで反對を表示しこれが實施に萬金を期さねばならぬといふにある。因に南川土木派出所は大正七年新溪郡に一度設置せられたるも交通不便のため更に同九年三月南川へ移轉せるもの

定期昇給

黄海道の定期昇給は一日それぞれ發表されたるが高等官においては[illegible]州郡守、[illegible]郡守、安岳郡守、[illegible]相川技師の五名にて判任官は道廳七名郡部五十名警察部五名警察部十五名地方費職員五名道屬員廿名を[illegible](海州)

延平島漁港修築

グチの島として有名な延平島の漁港は今回いよいよ修築に決定したがその工事豫算は十五萬四千圓二ケ年繼續事業とし四日入札に附す(海州)

面議員面長訪問

沙里院邑面議員宮本、竹内、田中、安田、[illegible]の五氏は一日午前八時[illegible]に宇佐[illegible]面長を訪問し[illegible]料、戸別割賦課、[illegible]除却等の間題に關する事實の有無を質問し併せて議事の刷新につき希望を述べ同十一時頃退散した(沙里院)

慶尚北道

田植は至極順調 既に八割は完了 ―北條道農務課長談―

二十七日からの降雨で慶北道は各郡共植付は充分で[illegible]十九萬町歩中八割はすでに完了しあと二割は目下盛んに植付しつゝあるが植付は遲くも七月二十日頃までに今百六七十ミリの降雨があれば今年はさしたる障碍もなく濟む見込であるがこれについて北條道農務課長は語る

今度は山林農務課共にいい雨であつたが困るのは土木課であらう砂防工事の苗付だけは枯死を免れたし、畑作では大豆種作共に大助かりだがあれだけ旱天がつづいたのだから幾分の減收は免れまい粟作は相當增收の見込みであり桑の發育もよくならうから秋蠶には好影響だらう只困つたことは刈取つて畑に置いてあつた麥の姿が多少流失したのと、水利組合の小路が多少流失したのと、昨年の旱害で[illegible]を手放した爲め折角の雨に[illegible]つけするに努力のたらぬ事であるこの植付は相當困難であらうと思はれる(大邱)

慶州へは車馬不通 道路の欠潰と山崩れで

慶北慶州地方は一日の降雨で北川增水九尺に達し溪流は忽ちにして氾濫し慶州邑内は四方水に圍まれ交通も同樣水に鎖され孤立の狀態にあり、邑内間は勿論各地の交通は一齊杜絶し二日午後漸く水はひいたが道路の欠潰、山崩れ等で車馬の交通は當分出來ない事になつた(大邱)

中部線は徒歩連絡

大邱浦項間鐵道中部線は二十八日の大豪雨に線路を洗はれ運轉を中止し應急修理の上三十日大邱、慶州間の運轉を開始したが又また一日の夜の大豪雨で東村半夜月間の線路が洗はれ地盤にゆるみを生じ運轉不能となり半夜月慶州間、大邱東村間の運轉のみに止め東村半夜月間は徒歩連絡をとつてゐる又一日中に開通するはずであつた慶州浦項間慶州蔚山間兩線共一日夜の雨で殆ど完成した線路を再び洗はれ開通の見込はたゝなくいつまでに復舊するか今の處全く不明である(大邱)

遠征團歸る

去る廿九日海路仁川に到着した海州野球選手および應援團一行三十五名は仁川府廳および[illegible]と一戰[illegible]で一日朝六時[illegible](海州)

被害廿三萬圓に達す

慶北道では二十九日の洪水被害について大邱府をはじめ各郡にわたつて被害額を調査中であつたが二日までに報告のあつた被害を綜合すると左の通りである(大邱)

畓の流失埋沒	[illegible]町	[illegible]圓
畑の[illegible]損	二ケ所	[illegible]
農作物の被害	[illegible]	[illegible]
家畜の[illegible]	[illegible]	[illegible]
家屋の流失破壞	[illegible]戸	[illegible]
道路橋梁の破損	[illegible]ケ所	[illegible]

合計二十三萬六千七百四十圓でこの外に溺死者七名と行方不明が二人ある(大邱)

軍教記念模擬戰 大中青訓聯合で擧行

大邱中學校では軍事教練施行三周年を迎へた七月一日を記念すべく大邱中學青年訓練所生と聯合して歩兵八十聯隊の後援を得て一日午後七時から二日午前七時まで大邱の市街を中心に達城公園新川北里附近[illegible]附近[illegible]で一大夜間演習を實行したが同夜は前後三回にわたる豪雨の中にも拘らず[illegible]一名の落伍者なく意氣大いにあがつた演習は午前七時終了、[illegible]大尉に引率された五百の健兒および職員一同大邱神社に參拜ラツパ隊を先登に大邱市街を行進中學校に入り校庭で木原校長、山崎配屬將校[illegible]の訓示を受け分列式を行つて午前八時解散した

大邱署のお引越し

[illegible]四千圓をもつて新築される大邱署新廳舍はいよいよ近く竣工の豫定なのでこゝ數日中に入札に附し七月中旬までには工事に着手するが新築落成までの大邱署の事務は道農務課内に移轉して執ることにし七月十四五日頃までに引越し同時に現在廳舍を取りこはすが設計の内容は入札後に公表することになつてゐる(大邱)

京畿道

初めは誰も手を出さぬ 終りには奪ひ合ひ…… 驪州の松毛虫試食會

かねて松毛虫の食用に力を入れてゐる京畿道驪州郡守徐[illegible]氏は[illegible]植の後[illegible]を催し松毛虫の試食[illegible]郡守[illegible]集まる[illegible]職員、[illegible]面職員[illegible]その他[illegible]で松毛虫のテンプラ、ゴマ味噌の料理が出たが最初の中は誰も手を出さなかつたが、最後には案外の美味に[illegible]ひあひといふ始末であつた(寫眞は試食會の光景、向つて左から[illegible]目が徐郡守である

二郡守の松毛虫禮讃 全利川郡守 徐驪州郡守

京畿道利川郡では[illegible]松毛虫の[illegible]中であるが、[illegible]たべ方を[illegible]こゝに自ら松毛虫を食ひ之それを[illegible]してゐる郡守が二人ある。一人は利川郡守全[illegible]氏他の一人は驪州郡守徐[illegible]氏である。[illegible]松毛虫の御馳走をする時に[illegible]をり、知らない客さんは松毛虫とは知らずにうまい[illegible]とたべた後で松毛虫だと聞かされびつくりする向きも最近では大分松毛虫を口にする人がふえたさうだ

發動機船遭難

[illegible]

大西大僧正講演

朝鮮佛教[illegible]大西良慶師の[illegible]を期とし大邱[illegible]に於て[illegible]四日午後八時から[illegible]校で講演會を開くことになつたな[illegible]は同師は五日釜山へ向ふ豫定

江原道

原州から

◇原州の草分として[illegible]地方人の間に重きをなして居た式[illegible]、[illegible]氏は偶然か必然か殆んど時を同うして原州を引揚げ原州人をして一抹の寂しさを感ぜしめた

◇[illegible]とも[illegible]ゆる公職を兼ね公共方面に盡瘁したことは今更云ふまでもない[illegible]は官に相伐したと言へるが、[illegible]一は前者に互響を[illegible]更に京城方面に新たなる飛躍を試みんとし、一は在原中公共方面に非常に精力を注いで引揚げる人、[illegible]皆ふべきだがこれも世相の反映とすれば是非もない

◇ところで公職者としての兩氏引揚げのため原州では[illegible]の人物防害頭、面協議會員、學校組合評議員、[illegible]校[illegible]、在郷軍人分會[illegible]消防組頭を現在員[illegible]近く補缺[illegible]の補缺一名マメお寺の總代三

東州金融組合長

[illegible]金融組合の組合長は前組合長[illegible]氏死去のため缺員となつてゐたが去る二日午後一時より同事務所において臨時總會を開催して組合長の選擧を行つた結果[illegible]河氏大多數を以て當選猶引續いて監事の補缺選擧を行ひ村[illegible]當選四時散會した(鐵原)

仁川雜俎

◇京畿道開[illegible]郡生れ住所不定無職[illegible]文[illegible](二〇)本籍住所不詳[illegible](二二)同[illegible](一九)の三名は共謀の上昨年十一月二十一日仁川港に碇泊中の汽船[illegible]丸機關室に忍び込み船長保管の[illegible]をはじめ仁川[illegible]にあつた永安丸、[illegible]、[illegible]丸、其他丸、大[illegible]丸等の汽船に忍び入り[illegible]の物品を竊取したこと發覺、仁川署員に逮捕され三日檢事局送りとなつた

◇[illegible]道海州郡生れ住所不定無職朴[illegible]元(二九)は[illegible]仁川[illegible]二號倉庫に格納してあつた[illegible]の[illegible]米及[illegible]米を每日二升乃至三升を[illegible]取したこと發覺、仁川署員に逮捕され三日檢事局送りとなつた

◇仁川府海岸町三丁目一番地船頭[illegible](二九)は使用人が給料を請求したので激昂し別べたを毆打し[illegible]傷を負はしたので仁川署で取調の結果、日檢事局へ送られた

◇日の出[illegible]食料品屋[illegible]仁川[illegible]を開設して[illegible]來品をつくり仁川新町中村[illegible]兵衞本店及京[illegible]を[illegible]兩倉から發出したが消化力の[illegible]豫防に效果が多いので仁川[illegible]として賣出し早々から好評を[illegible]してゐる(仁川)

慶尚南道

豪雨の慘害 陜川郡三嘉面最も甚し 罹災戸數百八十戸

[illegible]の豪雨にて陜川郡三嘉面は[illegible]も甚しかつた[illegible]の結果數五二〇戸流失四一戸[illegible]の[illegible]をつたが去る二日午後一時より[illegible]六八戸、半壞八〇戸、死亡[illegible]名[illegible]合百名その他罹災戸數一八九戸八七九名に達し[illegible]罹災民[illegible]三一二戸四百三十九名あり目下[illegible]の救助につとめてゐるが家を失つた罹災者三〇〇名は取り敢ず三嘉普通學校に收容しこれがために普通學校は當分の間休校となつた(釜山)

罹災民救助

慶南道當局は目下今回の水害地方の罹災狀況を調査中であるが陜川郡三嘉面に於ける罹災民に對しては家を失ひ食を失つた罹災民四百三十六名に對し應急救助として五日間の焚出しを行ふことに決定した

釜山の給水時間延長さる

釜山の各水源池は連日の降雨により貯水量も増加したので水道給水時間は左の如く改めて一區二區を三時間給水とした、なほ三區を午前午後の二回給水とし第三區も[illegible](釜山)

▲第一區(水晶町配水池)[illegible]町、草梁町、水晶町、佐川町、凡一町
▲同(伏兵山配水池)[illegible]町、大倉町、大廳町、[illegible]町、寶水町一丁目山の手(自午前九時至同九時)三時間
▲第二區(伏兵山配水池)寶水町、富平町、西町、幸町、辨天町、南濱町
▲第三區(同)中島町、谷町、富民町、土城町、草場町、綠町、南富民町
▲同(高遠見水源池)大新町へ自午後四時至午後七時)三時間

傳染病豫防

最近の[illegible]にて梅雨期に入り天候不順をきわめる[illegible]の水を使用した後に[illegible]ので釜山は[illegible]チブス、赤痢等の[illegible]が[illegible]延する模樣が見えるので釜山府當局は萬一の場合にそなへるため傳染病豫防の設備をたてた本部を府[illegible]に設け[illegible]十一名を[illegible]して府[illegible]各方面を分擔させ[illegible]行[illegible]、[illegible]班を組織し[illegible]豫防の[illegible]をとゝのへる[illegible]ゐで居る(釜山)

全羅北道

休暇中の講習會 日割決定す

全北道學務課では暑中休暇を利用して左記の日割によつて各種の講習を開催するはずである(全州)

▲七月二十三日から二十六日まで四日間全州[illegible]小學校[illegible]講堂に於て[illegible]

▲二十三日から二十七日まで五日間全州高等女學校に於て[illegible]として[illegible]正行氏で主[illegible]小川[illegible]二[illegible]を開催する講師は[illegible]女子高等師範學校教授小川正行氏で主として[illegible]に[illegible]する講習を開催する

▲二十八日全北[illegible]教育[illegible]會を小學校講堂で開催

▲廿九日から八月二日まで五日間は女教員講習會が全州女高普校で開かれ兒童衞生と立體遊戲に關する講習兒童衞生に關する講師は元[illegible]道衞生課長を初め道立醫院の小田、鈴木兩醫官之を擔任し主として兒童に關する救急療法や容器衞生の[illegible]に就ての智識及技術を[illegible]し立體遊戲の講師は全州女高普の[illegible]財[illegible]授全州女高普の小谷教授之に當る

◇八月一日から七日まで一週間は全北[illegible]料[illegible]の講習會を全北道立師範學校内で開催し講師には留島市[illegible]女子高等小學校長[illegible]氏が招聘されることになつてゐる

▲八月五日から二十四日まで二十日間全州公立[illegible]校に於て農業[illegible]講習會を開催するこの講習會は[illegible]本位で講師としては[illegible]學校長以下教論全部約三十名が擔任する

▲八月二十四日から二十九日まで六日間道會議室に於て道の教員試驗を行ふことになつてゐるが場所は都合で小學校に變更されるかも知れぬ

湖南便り

◇[illegible]水組の料金[illegible]に對する料金の[illegible]低料金確定に關して[illegible]全羅の熊本利平氏は二日午後八時群山[illegible]林知事大島内務部長等幹部を招待して最低料金の確定並びに組合長[illegible]に付いて[illegible]する所があつた

◇群山水道の水源池[illegible]水池間の水管布設工事は海底工事其の他の諸工事を終了して一日午後試驗的送水をなしたが成績頗る良好で、[illegible]頭工事の第一期たる水工事に依つて給水[illegible]は絶對に見ざることゝなつた

◇金堤の[illegible]水利組合では一日工小竣工報告祭を金堤神社に於て執行、組合からは[illegible]組合長其の他職員多數參列した

◇全州の[illegible]期[illegible]呼は二日午前九時より小學校[illegible]庭に於て施行[illegible]各四十六名全部出席[illegible]賓は松本警察部長を始め[illegible]郡守[illegible]執行官河村中佐より[illegible]呼終了後成績良好の[illegible]を受けた[illegible]は河村執行官より[illegible]の[illegible]をしてよく分會のために盡したと云ふ[illegible]の下に河田佐一郎、河井勇平、安江玉石の三氏表彰される

◇沃溝郡大野面の八木農場の干拓地[illegible]の爲め一日[illegible]には大[illegible]技師來場があり、二日には大[illegible]技師[illegible]技手が全州[illegible]同干拓地を視察の上群山に一泊した

◇群山府主催の濟州島視察團は三日午前五時三十分群山[illegible]木浦に向け出發した一行は前田府尹を團長とし、[illegible]新聞記者約十五六名で群山濟州島を結ぶ[illegible]の視察團として今後を活目せられて居る。

平安

本年度夏期講習 日割決定す

平安南道學務課では本年度夏期講習を左の如く開催した、[illegible]講習會には[illegible]を[illegible]參加の[illegible]および[illegible]講習會に參加し[illegible]と共に大いに[illegible]

▲修養[illegible]講習會　七月廿一日より廿六日まで六日間平壤中學校[illegible]寄宿舍に於て開講、講師は修養團東京本部[illegible]より派遣、講習員は公立中等初等學校、[illegible]り各一名及び各府郡職員約百五十名である

▲婦人修養講習會　七月廿二日より廿六日まで五日間平壤高等女學校及び同寄宿舍に於て開講、講師は修養團東京本部及び朝鮮聯合會本部より派遣講習員は公立初等中等學校女教員約六十名及び婦人有志若干名

▲農業講習會　七月廿八日より八月十七日まで廿一日間平壤農業學校に於て開講、講師は平南道農業技術員及平壤農學校職員講習員は道内普通學校農業科擔任教員約四十名

▲體育講習會　七月三十一日より八月四日まで五日間平壤山手小學校に於て開講、講師は東京牛込區成城小學校訓導[illegible]名、講習員は公立初等學校男教員各校一名約百名

▲國語講習會　八月五日より十一日まで七日間平壤師範學校に於て開講、講師は[illegible]女子高等[illegible]教授[illegible]教諭[illegible]氏講習員は公立普通學校女教員各校一名約六十名

少年團へ感謝狀

釜山第二小學校上級生によつて組織する[illegible]少年團では去る二十五日水[illegible]町少年隊員と共に[illegible]より百枚の[illegible]取締を[illegible]ひ[illegible]デーとして[illegible]賞[illegible]の配[illegible]を[illegible]つて賣ひ五十一名の[illegible]が活躍し總賣上六百六十九[illegible]四十四[illegible]により[illegible]千十九[illegible]に達したので釜山署の岡本署長はこの殊勝[illegible]なる少年團へ感謝狀を送つた

武道大會 十四日平中道場で擧行

平安南道警察官武道大會は來る十四日午前八時より平壤中學校において擧行される順序は左の如くである

一、開會の辭(安部長)
一、優勝旗返還式
一、柔劍道形試合
一、對抗優勝試合
一、優勝旗及賞品授與
一、閉會の辭(安部長)

果物組合總會

[illegible]同業組合では三十日午後三時より公會堂において臨時總會を開いたが出席者二十余名當出組合長不在のため[illegible]組合長[illegible]組合長[illegible]につき

一、昭和三年度組合豫入歳出追加豫算の件
一、昭和三年度組合費[illegible]歳出豫算

全羅南道

殖銀支店長異動

殖産銀行光州支店長井田[illegible]氏死亡につき殖銀支店長級に左の異動があつた

光州支店長　南原支店長　吉田[illegible]太郎
南原支店長　大田支店　島谷[illegible]
光州支店次席　[illegible]支店　[illegible]
[illegible]支店長　[illegible]

全南雜俎

◇光州の[illegible]期點呼は七月七日午前九時から光州小學校に於て擧行執行官は八十聯隊長吉村大佐で参加者は下士八名兵卒已教育七十七名未教育九十四名である

◇光州[illegible]木浦出張所では光州[illegible]の[illegible]出張所と聯合で先月十九日から本月十六日迄管内の[illegible]草[illegible]獸皮等の調査をしたが[illegible]件數は[illegible]百[illegible]四件で之を昨年に比べると約六割の減少であつたが本調査には近く出張の豫定である

◇朝鮮消防協會木浦支部は七月七日發會式を擧げ其後消防演習をなし[illegible]續いて[illegible]を松島神社に開く當日は上内警務部長も臨席する豫定

◇光州面にては面費の滯納者に對し近く[illegible]分を行ふ筈であるがその件數は二千件に達してゐる

◇木浦小學校では廿九日午後八時から父兄會を開き[illegible]授の[illegible]を開き[illegible]との懇談をなした後父兄と各受持教師との懇談をなして後新舊谷三神校長から學校と家庭との連絡等につき希望を述べた

◇光州面の河川[illegible]立地は[illegible]希望者あつて賣上合計九萬五千六百餘圓に達した

貯蓄銀行の店開き ―朝鮮殖銀の貯蓄銀行として新設―

[illegible]く生れた同銀行の釜山支店は殖銀釜山支店内に事務所を構へて本店同樣一日より店開きをした當日は殖銀の舊[illegible]いだ當預金[illegible]約百十萬圓、[illegible]三[illegible]預金の如きは現在の[illegible]約[illegible]二百萬圓を突破してゐる盛況であつた[illegible]も成績もよく貯蓄[illegible]二名、[illegible]三名をもつて經營[illegible]て開業さ[illegible]外と内とにて新店の發[illegible]に努力することになつた(釜山)

合財袋

◇…西南三道[illegible]米宣傳一行は二十八日[illegible]湖[illegible]清水にて米肥[illegible]田知事は公務の都合にて缺席せしも三百名の[illegible]あり盛會を極む神戸は大阪へ招待し一日午後五時大阪ビルデングにて開宴百五十三名[illegible]知事の挨拶[illegible]、森本米穀[illegible]及神戸[illegible]永[illegible]氏の[illegible]あり大盛會にて一般に好感を與へ十時閉會二日は午後五時京都ホテルに於て六十名を招待し四日[illegible]道[illegible]の順序にて宣傳の筈(釜[illegible])

◇…[illegible]四日から開會の豫定であつた府尹、郡守[illegible]は八日から三日間道[illegible]室に於て開會に延期

◇…平南[illegible]では來七日午後一時より[illegible]大會を開催する

◇…平安南道では六月卅日[illegible]志村[illegible]一氏外十名の中學校教員[illegible]氏外十二名の[illegible]中學校職員に夫々辭令を交附した

◇…平壤府[illegible]町石永心(二八)は二日午前二時頃[illegible]校前道路を通行[illegible]名の不良少年に因はれ全身を毆打され人事不省に陷つてゐるのを巡邏中の警察官に發見され大和町[illegible]に[illegible]手當を加へられた犯人は目下捜査中

◇…平壤府内某他から平壤[illegible]病院[illegible]離病舍に入院してゐる患者は廿七日現在天然痘[illegible]名パラチフス二名、腸チフス三名、赤痢廿二名

◇…二日午前十時より平壤府若松普通學校に於て初等學校教員研究會を催し一學年生に對する[illegible]の研究教授を行つた

◇…[illegible]道商品陳列所では來る十三日から十日間特設マーケットを催す

◇…[illegible]江岸で行倒れとなつたが診斷の結果赤痢と診定隔離病舍に收容さる

◇…[illegible]米[illegible]の件[illegible]と同年度の豫算と決算を同時に附議したが平和裡にたけに何事も議論なく可決確定、終つて懇談に入り[illegible]組合のリンゴ取扱ひにつき打合せ五時散會した

京城通信 濟州島行

京城　一記者

朝より雨は降りつゝある。昨夜棧橋にて汽車旅をきつしたるとき、ふと[illegible]めたる[illegible]は[illegible]落したる上そのへん[illegible]によりけふは終日[illegible]と定めた。[illegible]は他人にわからない、たゞおのれのみ[illegible]ずるものだ。朝鮮のいひならはしに[illegible]は頭を[illegible]たやうなものだといふことがある。けだしおはやけにはいへないが内心にては[illegible]く[illegible]じ[illegible]はぬことをいつたものであらう。記者はこれを[illegible]知事より聞いた。

×

[illegible]知事は[illegible]ごろ東京における[illegible]方長官會議に列し[illegible]の[illegible]に浴して居る。おんみづから[illegible]の道治の中樞人として活躍しつゝある。上内警察部長は[illegible]好[illegible]すべく興行にも向つた。[illegible]内[illegible]部長は[illegible]道内府尹、郡守、島司と[illegible]の三階上にて會飲した。午後七時より[illegible]に[illegible]を[illegible]招待會があつたからである。

×

雨は時に小ぬか雨となり時に土砂降りとなる。窓外の風物は雨の降りざまによりて刻々變化する。記者は[illegible]を突つ眠りつゝ働かずこれを眺め入つたものだ。この[illegible]子では濟州島行などおもひも寄らぬ、不如[illegible]、[illegible]など考へながら

濟州島守は鈴木[illegible]町長であるが出張[illegible]であつた。この[illegible]なる島民の近ごろの島治ぶりを[illegible]見するは愉快でないこともないはずであつたが、この雨では何とも致しかたがない。記者は[illegible]を決意した(廿九日朝記)

六月廿九日
昨夜[illegible]行中止の決意をなしたるは雨のためだ。しかるに今朝はカラリとはれて居るではないか何たる天公の皮肉ぞ。

×

これしきの雨にては船の出ぬといふにそれは何とも申しかねるといつて降りこめられてはたまらぬと[illegible]も[illegible]外のことは保證に立たない。いづれにしても[illegible]の豫定を動かすには今はすでに遲すぎるのである。すなはちこの日の正午松[illegible]に出で一直線に[illegible]に[illegible]り來つた(三十日[illegible]の[illegible]にて記す)

地方人事

▲齋藤[illegible]一郎氏(慶南[illegible]課長)一週間の豫定にて二日夜[illegible]
▲阿部[illegible]一氏(慶北警察部長)[illegible]上中の[illegible]二日[illegible]
▲生駒[illegible]常氏([illegible]州知事)一日[illegible]山より[illegible]州へ[illegible]
▲林全北知事　一日大田へ[illegible]城へ
▲長宮[illegible]官房主事　二日全州へ[illegible]任
▲熊本利平氏　[illegible]
▲河野竹之助氏(仁川府[illegible]會議員)[illegible]金[illegible]氏([illegible])等[illegible]二日夕[illegible]

歐米が文明か日本が文明か　乃木大將と國民性

伊藤彥造畫

西洋の文明は歐の文明ではない。日本の文明は東洋の文明である。

西洋の文明が物質の文明であることは、ルッソウが之を叫び、ニイチエや、トルストイも之を唱へたのである。處が最近の歐洲戰爭によつてその非文明が立證に暴露せられたのである。

我が日本の文明が眞の文明であることの出きた所以には、古來多くの國々が一度は榮ねても遂には亡びたのに、ひとり我國だけは三千年來外侮を受けず發展するのみである。世界中で我國の如き金甌無缺の國が何處にあらうか。

現代の西洋文明は既に行詰りである。その結果が平和會議だの、軍備縮小だの、不戰條約だのと喧しくなつたのであるが、決して平和で行けるであらうか、疑問である。

翻つて我が日本を見ると、支那の文明を採入れ、印度の文明を採入れ、又西洋の文明をも採入れたのである。處が、その文明（物質文明）は例へて言ふと肥料のやうなもので、日本といふ「土種子」即ち國民精神に統一された國體の精神があつて、それへ支那や印度や西洋の肥料をかけたので、三千年來大成、遂に一等國の班に列し、世界の驚異の的となるに至つたのである。西洋の文明は肥料（物質文明）のみで種子（精神文明）が稍弱で良田の文明であり、腐れる文明である。

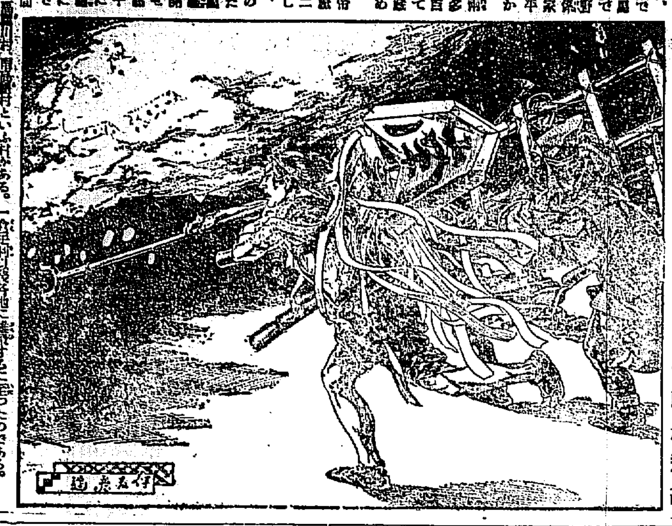
附言　スペングラの「西洋の沒落」によれば「すべての文化は、その理想を實現し盡くすと、忽ち硬化して文明と變じ、文明はやがて必然的に死滅するものである」といつて居る。歐米文明は今や行詰りで、恰度千丈の斷崖の上に立つて眠いて居ると同じである。逆行しようと思つても、後からく壓迫國が押寄せて、その儘、墜落滅亡といふことになりはしないか。實に不安極まる事情である。千丈の深淵に臨んで、不安危懼の念に驅られて居る歐米を模倣せんとするのは、危險も危險も大危險である。現にも何にも、日本國民はどこまでも乃木式の忠孝一本であらねばならぬ。

第二篇　教育美談　有田音松

有其四十三　在其四十四

東京人と支那人の混血　武藏野の今昔

伊藤彥造畫



今の東京は、その昔は原野で牧畜に適し、馬の産地とした所であつた。武藏野武士が馬に關係ある事は「平家物語」や「源平盛衰記」に明かである。

天武、持統兩帝の御代に、多くの支那人が百濟、新羅を經て來たので、武藏國に分住せしめられ、又元正、聖武兩帝の朝にも、高麗新羅の歸化人二千人を移住せしめたとあるが、何れもその數倍の移住者であつた。

そこで武藏國に高麗郡と新羅郡とを設置して、歸化移住者に住居せしめられた。高麗郡は明治二十九年に入間郡に編入され、新羅郡は北足立郡に編入されたのである。現に入間郡には高麗村、高麗川村、南高麗村といふ村がある。

それから、先に移住した支那歸化人、[illegible]の兄弟は、淺草觀音の北方に住宅を設けて居つた。今日の淺草の[illegible]は、この[illegible]に[illegible]であつたのである。又淺草觀音の一寸八分の佛像は歸化人[illegible]の所持したものを祭つたもので、之が今の[illegible]の由來である。

支那歸化人は、當時武藏國において土着人を[illegible]する程の勢力を持つて居た。それは土着人よりも文化の進んだ國から來たものであつたからである。それが日本人と混血して、[illegible]江戸ッ子と[illegible]。

[illegible]各地に蔓延するに至つたのである。

附言　江戸ッ子は快活に富み、[illegible]を好き[illegible]。所謂[illegible]長兵衛や唐犬權兵衛などといふ江戸ッ子の代表的人物を、お江戸の誇として居つたものである。然るに、今の東京は[illegible]を輩出し、江戸ッ子氣質は地を拂ひ、お江戸の[illegible]は何處へやら、帝都の風紀は[illegible]。まあ東京は支那人や朝鮮人に由緒の深い所であるから、日支互助、內鮮融和の[illegible]で帝都の惡風を[illegible]ならぬ。

醫者並に病院と　商會の藥

有田ドラッグ商會主　有田音松

商會が是れまで取扱つた全快者中には、病院に入院又は醫者にかゝり服藥中、商會の藥を服んで全快した人も澤山あり、又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて全快した人もあるのであるが、いづれかといふと、病院や醫者にかゝりつゝ商會の藥を服用せられた方が安全である。それは、素人目では病狀が良いやうに見えても、病症の惡化しつゝあることもあるから、醫者や病院の診療を受けつゝ商會の藥を服用せられることが、最も安全なる全快への近道である。

慶應大學病院で肺病と決定　有田藥と醫藥で全快

東京にゐた時ふとした事から風邪をひき其後何となく元氣がなく總て倦怠するので醫師の診斷を受けました處[illegible]と診定され其後日に增し病氣の勢子が惡化して胸部に痛みを感じ[illegible]も午前中は三十六度五分ですが午後になると三十八九度に昇るので東京の慶應大學病院にて診察を受けましたら肺尖加答兒と診定されました。神經過敏の私は死の宣告を受けたものと悲觀しつゝ、醫藥を服用しましたが何の効もなく、病勢は日一日と重るのでこの上は何時まで東京にゐても仕方なく郷里[illegible]に歸り兩親の元で療養する事に致しました。その後は吉浦町にある病院にかゝりましたが病氣は依然として同じで家族一同共に悲嘆の淵に沈してゐる折に有田音松氏[illegible]を服用した全快者の澤山あることを知り、暗夜に光明を得た心持でした。早速吳市中通六丁目代理店三[illegible]の有田ドラッグ[illegible]に行き主任戸村氏に面會致し今迄の病歷をお話申しました處、病理や養生法につき[illegible]は肺病養生法の[illegible]も詳細に書てある本を戴き、有田音[illegible]の有田[illegible]と有田肺[illegible]を買求め[illegible]の發作[illegible]にかかつてみるが[illegible]と共に服藥しても差支なきかを尋ねましたら三十分位間を置けば更に差支ない見に有田音の藥を服用する時は醫師の診察に依つて經過のよいことが立證されるであらうと自信のある言葉で申されました。歸宅後は教へられた養生法を守つて服藥致しました處一週間の終り頃から氣分が非常によくなり食慾も大變進み都合五週間服藥にて元の健康體となりました故[illegible]の病院にて診察を受けました處余りに全快が早かつた事を驚かれそれ丈けでも[illegible]られぬ[illegible]に旅行致しその[illegible]に女子[illegible]同病院にて健康診斷を受け全く全快して居るとの由[illegible]て實に安心致し只今では[illegible]と云ふ[illegible]になりました。その後友人に[illegible]りましたから有田藥を勸めて服用させましたらこれも[illegible]全快しました。同病者の[illegible]りのまゝをお知らせする次第です。

吳市　吉浦町[illegible]　全快者　大上彌一

大上彌一様

悲歎の涙から全快の喜びへ

何時の程か身體が[illegible]く、[illegible]が日々加はり[illegible]して居る[illegible]、その上[illegible]に痛みを感ずるやうになりましたので、[illegible]の診察を受けました處、ロクマク炎との事に[illegible]に來て[illegible]、只管[illegible]を專心に[illegible]して居りましたが、はかゞしくなく、二三の[illegible]も[illegible]ましたので、早速[illegible]市[illegible]有田ドラッグ[illegible]に參り今迄の[illegible]を[illegible]所主任[illegible]から[illegible]についての[illegible]と[illegible]り、有田音松[illegible]の有田コールと有田[illegible]を買求め服用[illegible]しました處、二三日にして[illegible]は止り[illegible]が[illegible]で、これに力を得て[illegible]いて[illegible]しました處、今度は何の[illegible]りもなく元氣な身體となる事が出來ました[illegible]かへましたが同じ事で、一同[illegible]の涙にくれてゐました。[illegible]も有田ドラッグの藥を服んで見てはと勸められ

土谷ノブ様

大阪　[illegible]北[illegible]　全快者　土谷ノブ

博士より一ケ月は覺束ないと見捨られた肺病が有田藥で全快

[illegible]

名古屋　[illegible]　全快者　桑山英子

桑山英子様

ロクマクの難病が三週間で立派に全快

[illegible]

難病を征服した喜び

[illegible]

島根　[illegible]　全快者　森山林藏

森山林藏様

百匁服めば四百匁の血が出來る　有田血液素

一名オーソール　定價四圓

[illegible]

報告

大阪市[illegible]　依頼者　有田音松

「オーソール」[illegible]

[illegible]

天下の大問題となつた良藥

有田ドラッグ商會主　有田音松

[illegible]

肺病ろくまく調合藥

別製治肺劑	十六日分	二十五圓
特製治肺劑	十六日分	十九圓
並製治肺劑	十六日分	十五圓

[illegible]

紛はしき二セ藥を賣る者あり

警告

本舗大阪内本町二
[illegible]

『有田ドラッグ』
『有田音松謹製』

この文字あるものを必ず御買取あれ

有田ドラッグ商會主　有田音松

京都　[illegible]　全快者　吉田亮吉

吉田亮吉様

院長が餘り經過が好いので驚いた　肺尖加答兒全快

[illegible]

長田ツタエ様

宮崎　[illegible]　全快者　長田ツタエ

種々の手當も効なく　有田藥で命拾ひ

[illegible]

野々村重市様

北見　[illegible]　全快者　野々村重市

東洋一のチエーンストアー

左記專賣所にて御買取あれ

◎朝鮮

京城　南大門三　黃金町　練兵町

釜山弁天町　仁川宮町二　大田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　木浦榮町　麗水港　大邱弓町　金泉錦町　馬山京町三　光州本町　裡里二浦本町　鎭南浦三和町

平壤局前　新義州常盤町　元山本町三　咸興本町二　羅南生駒町

◎滿州

大連但馬町角　旅順敦賀町　鞍山赤城町　遼陽東洋街　安東縣市場通　奉天紅梅町　撫順東六條　鐵嶺敷島町　開原新市街　四平街　營口永世街　哈爾賓傅家甸

有田ドラッグ（西部）專賣所所在地

「國」の語源を論ず
―金澤博士の「同祖論」―
岩本善文

四

（オ）肥年の耐合と日本の王名

我日本書紀神功紀の、宇流助富利知干（ウルソブチカ）は新羅の伐伐旨智干（ウレソボルシチカン）と解すべきもので、助富利知干（ソブリチカ）を新弗干（ソホカム）と解しては音の變化が解せられない

宇流（ウル）は閼智（ユレ）弁弗（ユレ）の訛であることはいふまでもなから助富利（ソブリ）は徐代（ソボル）で新羅の古都知干（チカ）は上を受けて利知干、イチカン）とも解せられる。利は助詞であつて、朝鮮語に多く用ゐられる이（イ）の變り假名である

王名の下に付く河知干（チカ）は師今（シチコン）で、ソチ干（カシ）即ち臣智干（シチカン）である。鶏林に三韓のことを述いて首長あり、大なる者は自ら名つけて臣智（シチ）となすとあるから臣智（シチ）は三韓の首長が自ら呼んだ名である

尼師今（イシコン）は이지지（イシチ）で師は日本でもこれをツチといつた大宰の師（ソチ）がそれである

大輔臣智（シチ）の臣は、徐伐（ソボル）沙伐（サボル）弥羅の斗（サ）を表はす音譯で徐伐（ソボル）とある以上、更に臣（シ）の音は不必要である。助富利智干（ソブリチカ）は直に臣智干（シチカン）を意味する。師今は助富利智干（ソブリチカ）又は直に臣知干（シチカン）と讀むべきであらう

かうして見ると、尼師今（エレニシコン）は宇流助富利知干（ウルソブリチカン）と全く符合する

この年代は西紀二百九十七年で百濟は近肖古王、高句麗は烽上王支那は晉惠帝元康七年であらう、もしこの説にして眞ならば、日鮮史上の一大發見である

（ワ）（宋書夷蠻傳の倭王讃）

宋書夷蠻傳、高祖（武帝）永初二年の倭王讃の獻貢が從來日鮮間題となつて居た、何となれば、この時代における我國史の紀年が從來學者の説によれば仁徳天皇でなければならぬが、履中反正允恭二年には、讃死、珍立つとある仁徳天皇に次いで立たれた天皇は履中天皇である、履中天皇は仁徳天皇の御弟ではなく御子である

だが、どうしても倭王讃を仁徳天皇としなければ辯定が合はないのに、支那史の記事が、かうした問題を説いて居るとすれば、今まで殊妙につき合はして來た、算定に破綻が生じる、これが歴史學者の頭痛の種であつた

だが、それは百濟の近肖古王の紀年を三國史記の紀年通り、西歴三百七十四年と稱したから、かうした著しいことが出來たので、謂ふ所の新羅時代を西暦二百九十七年とし、近肖古王の薨を六十年繰上げて、晋武帝咸寧二年六月の余句を久爾辛王とすれば、仁徳天皇の崩御が西紀三百六十七年丁卯となり戦功、顯ひ、仁徳の崩が合して七十年、履中天皇の崩御が、宋の永初二年、讃死、弟珍立と解すれば、讃は履中天皇の御諱『伊邪本和氣』（イザナワケ）の『邪』（サ）弟珍立は天皇の御弟反正天皇で即ち履中の御弟、瑞歯別皇子（ミヅハワケノミコ）である珍は、瑞の訛音といふことになり支那史と符合する

さすれば、履中天皇の在位が五十七年となりて我國史の紀年と五十年繰り延びるがこの間百濟にも我國にも缺史時代が約五六十年ある

西暦三百九十六年からはじまつた、高句麗廣開土王の南下運動と我國との關係が、その後約十四五年續いた、その記事が、日鮮共に史上に缺如して居るから、故意か又は何かの理由で、この間の歴史が湮滅したのであらう

こうしたことが、宇流助富利知干（ウルソブリチカ）を借體尼師今（ユレニシコン）とし、訥祗の後句を久爾辛王（クルスわう）とし、宋書の倭王讃を履中天皇として、日鮮綜合史に一大旋風が起こると思ふ

好太王碑文の從來の記事が日鮮史に缺如しておるから、既に前述の通りである。

（カ）言語の關係は歴史の重要部分である

日鮮両國語は、蒙古語、入聲語上、形態論上の力をかりなくても、殆ど確定的である、日鮮語は漸生式言語族の分布地域であり、第一種民族の放牧地域である、夫余、高句麗、沃沮、濊、貊が發祥であるは勿論、韓、倭、倭は寧族であらう、殊に韓、倭、倭は殆ど兄弟の關係である、言語の起源をきはめることにおいて、句麗にその源を察するのが更に面白い

私は更に博士によりて、日鮮と蒙古、滿洲、入相關との關係を確立すると同時に考古學、人相學のおよばない範囲に言語學を活躍さして頂きたいことを希望する（完）

虚子氏の選句と作句に就て
（中）　俳句會における　竹崎冷風

面長や机の上の曙卯き　迦南

朝顏のゐなかの面長の殊に愛しいにおける朗らかさと日盛りの重労務所の勝利な光景に觸るゝことの出來る句ではある。わけてもこれまで何年かの間朝鮮俳句が祈念の爲に殆くは暑中へかけて觀察の重事務所を駆け廻つてゐる私には一層その光景をほうふつたらしむるものがある。かゝる句景がよく現はれてゐるにしても要するに單純そのまゝの事實であることに變りはないはずである。して內容において單純そのまゝでは結局皮相平凡を出でない感に意憾が缺げてゐるのである。ゆえにそこには事實を假ふるだけの價値はあるにしても作者の腕力が見られないといふことになるのである。獨一面この句から更に面長錫の光景が平明に受け取られても『蟬門』なるものが單純のまゝに取扱はれてゐるだけにそれが消化して生かされてゐないことをも難排することは出來ないと思ふ

同に一言附加して置きたいことは『單純』とか『平凡』とかいふことは、內容についての問題であつて、『平明』といふことは形式についての問題であることは、ことに事新らしくいふまでもない。又讀て單純そのまゝの句は、たゞ末梢感覺的に終つて吾人に强く迫る何物もない。で勿論余韻のあらうはずはない。思ふに內容の力は實情であつて、それを端的に具象づけてこそ平凡ならざる平明の句が生まれるのである。

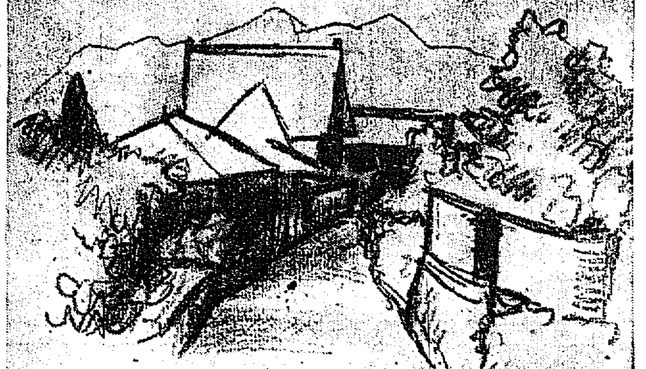
噴水に夜更けまさり露店哉　曲邱

『ありし』の感に句が平面的に終つて個意の發展が稀薄になつてゐるやうである。即ちその感に『夜ふけて』も『露店』も沈滯してゐるが、もしも中七が『夜ふけしまゝの』であつたなら情景が明らんで用てが明るく躍動してくると思ふ。そこに初めて聲―力よいふものが現れてくる。更にいへばこの句の『ありし』は捏字であつて、『まゝの』は熟である。」

噴水を吹きほまて松の風　曉峰

数き作意の存するところは十分想像されもしまた共鳴するものであるが、たゞ表現の技巧を缺いでゐる感に余談が說明的に流れてゐる嫌がある。又その感情が緊迫でなく、疎音になつてゐる嫌きがある。でこれを『噴水・吹きたはみたる松の風』としてみて比較対照したいやうに思はれる。すれば打込まれてある實情が躍動して来やしないであらうか。その實情こそ眞ち句の生命であり力である。

東西軒町にて……安藤滋



隱れたる八丈島史實（二）
淺沼積一

浮田秀家の遺話（二）

谷代官は上野役命の拆明の新說察覺に照し具さに、浮家の狀況を述べた、察罪は亦出家にては伸ゆる事はぬかと反問せられた代官は公議を憚り遠慮しゐる旨を答へた將軍は明後罷構なく仕送りする旨にと、前田家へ通ぜしめた、それからは年々左の通り加州家から公儀の手を經て仕送られ、浮田の一族年その手續の執されて上京するまで絕えなかつた

又配年間時の代官相本兵五郎奉より、島役人へ達したる御用狀中に左の一項がある

一松平加賀守より其島浮田一類江定式送り物白米七十俵金二拾兩、鰹節二、田原宥一通、宇田遊西米三郎は沿右街本中三郞（斷）江渡し遣し候間邪船の上改め請取浮田一類江早速相渡可申候以上

この品質二種の中には、衣類の材料は勿論雑貨より器の手繰、紙、筆、紙、同用手拭等の末に至るまで取揃へてあつたとの事である

この仕送りの手續き、所謂田家より送らせず、一々縣府の照會な照會を經て送つた事や浮田一類に限り不據永々教範の恩澤に浴せしめなかつた處を見ても、加賀家が、浮田一族と前田家とに出會を怨まなかつた事が何はれるのであるしかし配流後の秀家は何等の野望も不平もいだかず或ひは釣魚に或は吟詠に、風雲三寐に八十余歳の一生をこの孤島に終へたのである秀家が島の宗福寺（その住職は島首の校首と稱して居る）に贈つた謡いたといふ色紙が二枚同寺に藏されてある、その歌は

御書契ひたねや猶けん此寺に
みのりの秋てれしかるべき　久福

頼ぼうしさわらば落ちんはげあたまさぞ寒からめ西の山風　久福

久福は秀家の雅號である

或日秀家は例により一竿を擔へて八重根海頭に太公望を楽んで居たその折漂着した船は偶然にも彼が故郷備前岡山の船であつたさすがに彼も懐かしくその水手等に問ひ、岡山は今誰の領であるかと問ふた、水手は池田様なる事を答へた處が秀家は再聞の様に、ハヘアー三左が行つて居るかといつたのを聞いた船方共はその國難の名を呼び捨にされたで一同目をみはつて驚いたといふ事である

京日俳壇（四月號）
（九）白田亞浪選

目ぐすりをさしてる母や暮おそき　京城　庄司信子
暮おそき窓邊に來ては鳴く烏　同
樹の花白々暮のあけ淋し　同
夕若葉間の蒲ち來る音のして　京城　小川サダ女
ヒヤシンス採み合ふ虫の光りけり　同
山のつゝじまのあたり蟹下りて來し　同
日和つゞきの花しろ／＼と宵の月　京城
松蟬に追はれ心の春惜しく　同
山のすそ宵々と春雨ひそかなり　同
雨の枯山烟偃ひねもす鳴いてをり　京城　松澤京二
櫻色づく街は埃りの風強り　同
（高地設捌）
白骨のかさと崩れぬ蟇蛙　同

會報欄

青壺句會（京城、綠村報）
朝庭に並べひさげの胡瓜かな　休山
初なりの土に届きし胡瓜かな　鄭貴
道ばたに札かきされる胡瓜哉　九溪
荷車をぬきし伸や逍をしへ　碓川
上べぬれし土黑々と胡瓜哉　鬼橋
のこまじくれる胡瓜哉　靈秋
班猫子をうながして戻り島　行古
看納のひまに手入れし胡瓜　古錄
尾の逍の酔ひ果よろう胡瓜もみ　容峰
水打つて門を鎖せる邸かな　東溪
待ち程に水打ち了へし庵主哉　石仙
伐夫の酌む燒酎や胡瓜もみ　綠村

長興明補會（北賀報）
夕立のあとからめく星涼し　天浪
宵雨は杜から晴れて夏の星　北雲
迎水に生づく草や夏の星　草雨
夏の星散ばつて光り居り　紫線外
夕暮れて沈みて園に星凉し　眉山
水田巡る人影黑し夏の星　丁香
釈投げて寄せば泡立つ夏の星　同

氷雨句會（京城、長風子居）
浴衣着て茂り月に夜の移る　城南
うしろつ新閣來る山路哉　晴葉
城砦・草の茂みや凩風走る　久朗
遠く茂の暮れ・雨となりぬや　子笏
家のまはりの茂り月光降るゐる　以鏡
山門も並木に茂り濕さに　卓次郎
浴衣斷つ紺の香し燕飛べり　紫璞
鶯音の深くなりたる茂り哉　碓
茂りいきれ山路に眠き　鵑仙

南山吟社六月例會
―（二）―（課題）
『夏座敷、バス、金力』
（天）
夏座敷團扇置いて客去に　國二樓
（地）
夏座敷何にも設けなくて　喜樂
（人）
商平な口利いてる小金持　百也
（五客）
夏座敷幾簡の風も美しき　天民子
夏座、勝手元まで見透かされ　宵灯
二人寝る外ではる蚊の客の　國二樓
夏座敷枕持ち出す風があり　是丸
金で座る相撲は太く出で　同
（秋外選）
（天）
『同』　同
（地）
夏座敷キチンとして女客　百也
（人）
バスガール会ふ嬢　國二樓
（五客）
夏座敷勝手元まで見透かされ　宵灯
バスの行く大通り　喜樂
風通しよい自慢の夏座敷　番頭子
白百合が一つ香つて夏座敷　同
グツタリ金力　剣

學藝界
◇佐々木秀光氏（詩人）東京より入城目下南山前二見旅館滯在中

新館落成
東萊溫泉場
溫泉御旅館
東萊館
清楚閑靜
◎內湯設備完備
電話長二八番

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 和田一郎
副頭取 朴榮詰
支店 京城鐘路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目、同黃金町、大邱、仁川、平壤、群山、全州、木浦、元山、清津、沙里院、新義州、大田、鎭南浦
出張所

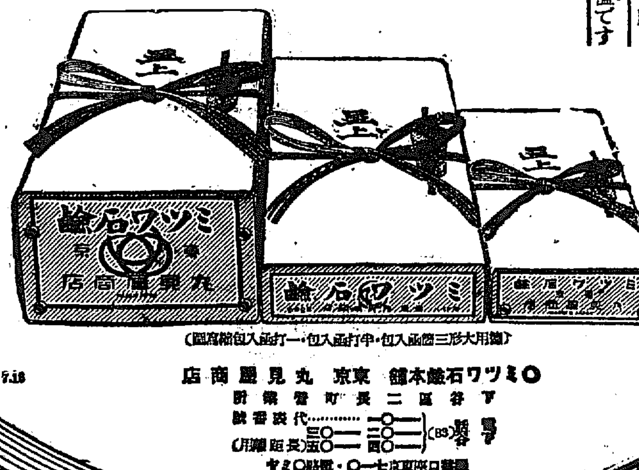
京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入る）
中島病院
內科 小兒科
院主 中島貞信
入院隨意（普通病室・隔離病室）
電話本三七八番

文化夜具入
商店の時御主任の品非常火災の時上等夜具保存に長持代りに是非無くてはならぬ最も便利な極めて經濟的文化夜具入れ
茶帆布別上（五枚入 七圓五十錢・四枚入 六圓五十錢・三枚入 五圓五十錢）
茶帆布上（五枚入 六圓五十錢・四枚入 五圓五十錢・三枚入 四圓五十錢）
生ズック上（五枚入 五圓也・四枚入 四圓五十錢・三枚入 四圓也）
（外に三本締革附あり細革附きの分は各々壹圓上り）
鞄製造販賣 京城本町一丁目 高木鞄店 電話本局 二三四番
（地方の御注文は代金引換にて送ります）

●頭やめならノーシン　あがれ!!　のむが早いかすぐなほる●

早魃救濟の源泉
トバタ揚水ポンプ
釜山府榮町
合資會社 弘中商會
電話長一九〇、三九二番

藥種賣藥御専業
月刊時價表及賣藥價格表進呈
釜山辨天町一丁目
合資會社 大黑藥房

殊更中元暑中の御贈答には
◎ミツワ石鹸
◎ミツワ石鹸は
一、優秀な御家庭日用品ゆゑ何方様でも必ずお悦びです
一、而も藏つて置けば置くほどその品質は一層良く成り
一、それに嵩張らず破損せず多寡の如きも御意の儘です
御贈答季節には毎度、一段と賣行の激増を見ます段忝なく、今年も亦一層御利用の程をお願ひ申上ます。
◎ミツワ石鹸
徳用大形には三個函入、半打函入、及び一打函入の三種あり、御贈答用としては從つて三個函入包、半打函入包、および一打函入包の各種が御座います。（包装あり進呈）
ミツワ石鹸は何處でも特に勉強して販賣して居りますが、萬一御近所で品切等の節は本舗へお電話なりお葉書なりで御一報を願ひます

（德用大形三個函入包・半打函入包・一打函入包寫眞圖）
○ミツワ石鹸本舗　東京　丸見屋商店
下谷區二長町營業所
振替口座東京七一〇・四〇〇番
7.18

財政通のピカ一
無趣味で謹嚴の權化
ライオン首相の略歴

【東京電話】二年ぶりに政權がころがりこんでモダーン官邸の新しい主におさまつた民政黨内閣ライオン首相がはじめて政治家としての生活は明治四十二年第二次桂内閣成立の際、時の遞信大臣後藤新平伯に見込まれて專賣局長官から遞信次官に抜擢せられたにはじまる、明治二十八年東大英法科の出身であるが在學當時は非常な秀才で小野塚博士や帝大總長と

首席を爭ひ最後は小野塚博士に一番を讓つた、又三高時代では濱口内閣の一外相幣原男と首席を爭ひ又中學時代でも非常な秀才を以て目せられた。しかし昨今の大雄辯家たるライオン總裁も當時はいたつて無口であつたとのこと、なほ小學時代は彼は足がわるくて體操が出來ずその爲め折角の秀才でありながら萬年が一番とれず矢張り席次は二番ではなかつた。」二十八年東大英法科を終るや山形縣收稅官を振出しに司稅官大藏省監督局參事官、松山、熊本、東京の各稅務監督局長を經て專賣局に入り專賣局長、專賣局長官等通算りに十五年間の官吏生活は終始一貫大藏畑に育つただけに現代政治の核心たる財政々策では押しも押されもせぬ

政界のピカ一といふ格別の現下の我財界經濟界に幾多の期待がライオン首相の出馬に投げかけてゐることも當然といへる、第三次桂内閣が僅三ケ月にして倒れた後で後藤伯と共に桂公の同志會に入り大正四年四月大隈内閣の大藏次官となり同七月大藏省參政官となり十三年加藤高明内閣の大藏大臣、十五年若槻内閣の内務大臣を經、昭和二年民政黨創立と共に推されて總裁となつた過去數十年間を數字の中で暮して來たからといふ譯でもあるまいが趣味の生活といふものは全く知らない、毎朝七時半に起きて散歩する位が關の山で『靜かなること林の如く動かざること山の如し』と二十余年間

秘書としてつき添つて來た中島彌團次氏が感嘆する如くその日常生活は無趣味の生活であるがしかし人間は正直謹嚴質直で頭のよいことはいはずもがな、後藤伯が滿鐵總裁として赴任する際、滿鐵理事に抜擢せうと幾たびか交渉を重ねたが當時專賣局長官であつたわがライオン首相は『おれが滿洲に行つたら誰が專賣局の整理をする』といつて頑として應ぜず後に後藤伯の下に遞信次官となつたのは假の現度の懇望によつてである、濱口總裁は今はタバコを口にせず酒も一合位より飲まぬ、しかし專賣局長官時代は非常な愛煙家であつてその手より巻たばこをはなしたことがなかつたそうである。酒も中學時代から非常に親んだものであつたが最近は大いに節酒に努め一合位の酒を

手酌でチビリ〳〵と飲む位が關の山、勿論飲んで興吟するなどの風流はこのライオン總裁の解するところにあらず同氏に妾の宅よりフロックコートにシルクハツトをかぶつて出掛るやうな不謹愼もこれをする心配はない。新首相は今年六十歳で首相としては若い内である、行詰つた政界を如何に打開し金解禁財政緊縮公債整理等山積の懸案に追つた重大案件を如何に解決せんとするかと一つの世間が氣遣ふ處について『三年間は整理大臣をつけても大丈夫』と大命降下の日中島秘書がまこと鼻を押してゐる

倒閣大會が祝賀會に早替り
折柄の雨も地固め―と ◇…民政黨員大はしやぎ

【東京電話】三日上野に開かれた民政黨の田中内閣倒壞全國大會は組閣直下民政黨に移つたため急ち祝賀を濱口内閣祝賀會となり午後二時より精養軒に盛大に擧行された、折柄の雨は地かための雨とあつて一同苦にもせず、定刻前續々と詰かけ大天幕張りの受付で用紙の二合瓶と祝賀の折詰を受取つて場内に繰込む、會衆は三ケ所に分れてを何れも折詰を開いて酒肴前から參會者の自由演説がはじまり、二時には參會者六千名、何れもわが黨内閣實現に滿悦のていであつた、やがて濱口總理以下各閣僚出席するや萬雷の如き拍手と歡聲がわく、まづ加藤鯛一氏開會の挨拶を述べ、富田總務に迎へられて一場の挨拶をなし、最後に若槻禮次郎氏の發聲で、兩陛下萬歲、民政黨萬歲を三唱して五時散會した

子煩惱の拓相
歡聲、笑聲が湧く　青山穩田の自邸

【東京電話】松田新拓相は大臣の椅子がきまつて二日午後六時二十分青山穩田の自宅に歸ると直ぐ風呂を浴び親任式までの間を悠々と家族と大臣の氣分を味はふ夫人令息達は邸内に歡喜の笑聲の響を聞かせてゐる、新大臣は有名な子煩惱で趣味といへば讀書位散歩で令息令孃の手をひいて銀ぶらをやる姿を見うける夫人ひさ子さん(四〇)との間に府立一中の正一さん(一七)を頭に三男一女の子福者だ夫人は

こんな際にも主人は餘り落着き過ぎてはたの人が却つて心配した程でした、主人は子供のことばかり心配して此處へ移つたのもそのためなのです

と語る折しも小村拓務次官が早くもたづねて來る末子の正雄さんに

坊ちやん今に何になるの

といへば

代議士になつてお父さんの後に大臣になるんだ

と目を輝かすも可愛い、いよ〳〵お父さんの新大臣は親任式に參列のため八時三十分晴れの姿が家人達に送られ參内した

博物館の分館を
扶餘に設置

忠南扶餘は百濟滅亡の地として知られ同地には幾多百濟の遺蹟を有し、また出土品なども年々多數發見される所から地方民の寄附一萬余圓を得て財團法人の百濟古蹟保存會を組織し歐州の本府博物館分館設置の運動が同地におこつてゐる、また扶餘附近には無量寺といふ古刹があり遊覽地として好適なところから扶餘の法域は博物館分館に關する この無量寺をもつて大いに内外に百濟の遺蹟を宣傳せんとしてゐる、なほ百濟の遺跡は扶餘の古蹟發物内に一應陳列し同地訪問者の一覽に供することゝなり、藤田本府博物館長は六月末以來數日同地に出張し遺物の整理陳列を了するところがあつた

新總監の披露茶話會(きのふ朝鮮ホテルで)

張昌宗氏の振つた挨拶
お天道樣扱ひにされた　兒玉總監の話

兒玉政務總監に二十餘年の間私淑する安岡一郎氏は總監の逸話について語る

總監はまけ嫌ひであるから酒樂は何も持たないたゞ釣りだけは大好物である總監の一族は極めて趣味に富み今回も赴任の途次大阪では故

池上總監の遺骸を弔ひその山口では毛利公ならびに故寺内總督の墓前をとむらつたなど實に趣味のゆかしいものがある。兒玉總監が東拓總裁時代上海方面まで出張された時のことである、張宗昌將軍が僕を招待した席上の挨拶が中々振つてゐた「私は兒玉閣下の出現であるから行政の總監から行政の總監を無理せねばならないため私はこの兒玉の元氣を呼ぶのである」水旱續きで毎日大雨が降らずで困つてゐたが天は禍くこれをいてくれず遂に降つて困た兒玉伯が東拓總裁になつたばかりで忽ち大慈雨を惠んでくれたサスが日本の名士であると一同大喜び一層大いに僕の爲をたゝへたこれに對する僕の答辭がまた振つてゐる「折角の御讚辭ではあるが自分をお天道さま扱ひにせられては聊か面映ゆい、みるる自分に多大なる御期待をかけて下さる」へつて恐縮する」と滿堂喝采でユーモラスな讚辭を結んで日支親善上好感を與したものであつた、たまく今回總監として赴任の途中太郎の有志各位が車中に訪れて雨が降りつゞいた朝鮮の雨をにコレも名總監の徳を天が喜んでのことであるとトキツかに話は大きから大ぎへと展開して

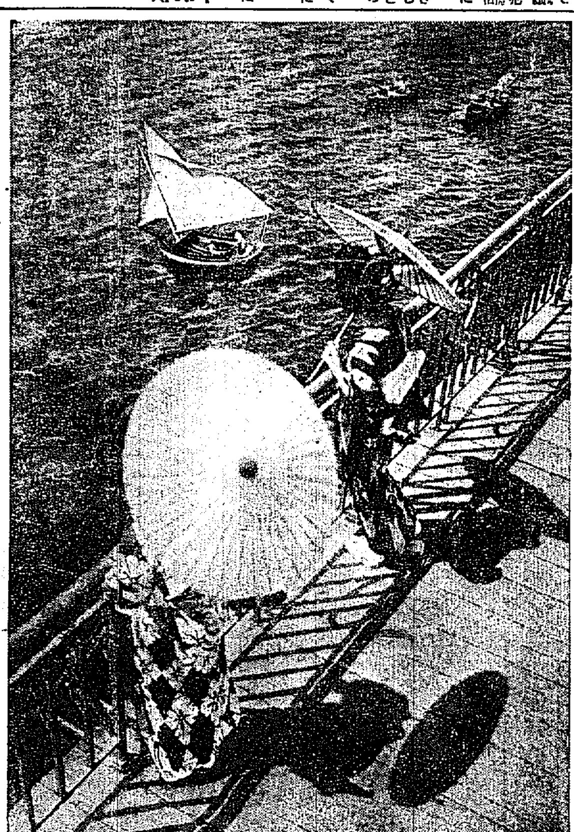
話題に花を咲かせ中央の政界も朝鮮の天地には全く何等の反響もなく平和の裡に列車は東へ乘つて向く私は殖産の水田をぬふて旅行を終つた、豫定の如く午後七時京城驛に着いた(寫眞は和服の兒玉長官)

一千の官民を招いて なごやかな茶話會
◇…きのふ朝鮮ホテルで
新總監の新任披露

兒玉政務總監の就任披露茶話會は三日午後三時から三回に分けて朝鮮ホテルにおいて行はれた、午後三時からの分は外國領事および教會監督、朝鮮貴族、中樞院顧問および參議、親任官、勅任官、李王職高等官以上百九十餘名とその夫人にして、午後三時半からの分は各公職者、民間有力者、新聞記者三百八十五名とその夫人、午後四時半からの分は奏任官以上の官吏とその夫人である、兒玉總監は總監すぐれずといふにも拘らず夫人と共にこれ等三回一千餘名の來賓に對し一々挨拶をなし來賓を滿足させ三回の茶話會は同ホテル食堂で和氣あいあい裡に終了した

儒賢年表を献上
大東斯文會から

府内寬勳洞一一八番地大東斯文會で昨年十月『朝鮮儒賢年表』を發行したがあたかも御大典に際し畏くも献上を申し出た處、宮内大臣から御嘉納あらせられた旨通知があつた、この年表は新羅以來孔孟の教へを受けて德高き十八儒賢崔致遠、安裕、鄭夢周、金宏弼、鄭汝昌、趙光祖、李彦迪、李滉、金麟厚、李珥、成渾、金長生、趙憲、金集、宋時烈、宋浚吉、朴世采、の出生からその學問、功績等を年を逐ふて表にしたもので附錄として大東斯文會總務魚允迪氏の『儒林十八賢及儒道の將來』と題する講演速記が附錄してある



眞夏の素描(1)

漢江の人道橋、雨あがりの七月の空は、まだどこかにチ切れチ切れの雲が殘つて居て、焼けつくやうに暑い、然し、さすがに水の上は見てゐても涼しさうだ

◇

ボートが澤山出た、ヨットも走る、若い女が仇な姿で欄の上から、それをみいつてゐるのも一しほの風情である

◇

夜は物凄いといふ漢江も、かくして晝は又となない遊び場にはうれしいところ、雨で水かさを增した流れは一層心地よい許り、大河の相をあらはしてゐる。

◇

あちらのボートに今流行の總曲日傘が三つ四つ……東京行進曲かなんかの小唄が流れてくる。(寫眞は人道橋)

鼠のやうに 宮田總監逃げる
寫眞班を避けて

【東京電話】宮田前警視總監の取調べは午前八時半より午後零時半まで四時間ぶつ通しで行はれたがこの間新聞記者寫眞班が取調べ室(控訴院高等官接待室)入口に頑張つてゐたため檢事局では巧妙にも裁判官接待室に續く大審院長室裏の廊下通路を鼠の如く大審院長官邸裏口から逃ぐるが如く歸宅せしめた

支那巡警 我學校に放火
間島の朝鮮人教育機關壓迫　益々露骨となる

【間島特電】間島における支那側の朝鮮人教育機關の壓迫は漸時その度を加へすでに支那側から強制閉鎖を受けるもの三校にもおよんでゐるが、去る二十七日には支那側の要求に應じなかつたとの理由で和龍縣湖泉社所在の我朝鮮小學校に一巡警が放火し同校を全燒せしめた、同地住民は支那側の非道に對し對策研究中

童謠舞踊 公演會
六日公會堂で

我國童謠舞踊の第一人者である島田英先生の京城における公演會が七月六日(土曜)午後八時より公會堂において京城YMCA主催の下に開催せらるゝ事は既報の通りであるが、同氏が過般教育會主催の講習會における名指揮振りによつて先生のタクトが既く京城に喧へられ、公演が今やおそしと待たれてゐる先生は當日は童謠、舞踊のほかに小曲舞踊、民謠舞踊も演ぜられ、なほ仁川赤い鳥會等々のほかに京城の三四の合唱が同島先生の指揮をうけて出演することになつてゐる、入場料は子供A五十錢、B三十錢、大人倍額の由

野球聯盟 決勝戰
番組きまる

朝鮮實業野球聯盟主催の同聯盟決勝戰スケジュール左の如く決定した

七月六日(土)午後一時より 殖銀對三菱
同日午後四時半より 府廳對釜山、大邱の勝者
七月七日(日)午後一時より 府廳對三菱
同日午後四時半より 殖銀對府廳
七月八日(月)午後一時より 殖銀對釜山、大邱の勝者
同日午後四時半より 三菱對釜山、大邱の勝者
(以上全部京城グラウンドにて)

尚右決勝戰の優勝チームは大每主催の都市對抗野球大會に出場する筈

ナッシュ
ナッシュなら乘つてる人はきつと紳士だ 美術も科學も理解する人だ
日本總代理店・與自動車商會 東京
特約販賣店・山本自動車商會 京城府太平通二丁目

大相撲四日目

晴天續きの花一行東京大相撲第四日目は八分の入であるが例に依つて盛んなる勝負より取組が多くあつて仲々の盛況であつた

勝　負
朝ノ森(上手投げ)錦ノ里
綾櫻(上手投げ)常盤野
高ノ花(よりきり)瀧光山
大島(よりきり)出羽嶽
天龍(下手投げ)武藏山
中入

立上り双方激しく突き合ひ右四ッとなり双方共に激しき投げを打んとするも双方とも殘り勝負つかずして行司水を入れ行司手を離すや否や激しく投げを打つて双方も殘り天龍上手投げにて勝となる

和歌島(きめ倒し)常陸嶽 立上り双方激しくつき合ひ常陸右を差さや否や和歌夫れをきめ一氣に寄り川さんとするを常陸夫れをこらへ又も和歌一氣にきめんとしたが常陸右足をかけ和歌夫をこらへてきめ倒し和歌の勝

新海(下手投げ)若常陸 双方激しく突き合ひ若常右をさしさんとする也新海夫れをこらへ土俵際に一氣により踏み下手投げを打つて新海の勝

信夫山(踏越し)常陸島 立上り常陸右足を取らんとするを信夫夫れを引き其の儘一氣に土俵まで寄り進まんとしたが常陸右足を踏み越して信夫の勝

玉碇(うつちやり)外ヶ濱 立上り二、三回突きあつたがこたへず右四つとなり外一氣により踏まんとしたが玉夫れをこらへ玉一氣により踏み外夫れをこらへまたも外一氣により踏み押川さんとしたが玉腰を入れうつちやつて玉の勝

玉錦(よりきり)若瑞山 立上り右四ッとなり玉上手投を一氣に打たんとす若瑞夫れをこらへまたも玉上手投げを打つ若瑞夫れをこらへ玉土俵際まで寄り進み寄り切つて玉の勝

大の里(寄り切り)常陸岩 立上り双方共突き合ひ大の里右を差し常陸いづみかわをきめ大の里夫れをこらへ一氣に土俵きわまで寄り進み常陸夫れを土俵中までより踏み常陸一氣に吊り出さんとするを大里右足をかけて夫れを一氣に土俵きはまで寄り進んで大の里勝

常の花(下手なげ)山錦 立上り激しく双方共突き合ひ山右を差し一氣に寄り進み常夫れをこらへ土俵際まで寄り進み踏み下手投げを打つて常の勝

打出六時四十五分

木原式安全裝置

木原式工場安全裝置の發明者木原國作所では府内本町一丁目に木原國氏方に出張所を設けその實驗を七月二日三日に亘り專賣局鐵道局其他主要工場關係者新聞社員多數立會の下に行つた一分時千數百回轉の電動機が工場内各所の押ボタン一つを押せば一秒乃至二秒で完全に停止し其裝置によらざる停止時間十五秒乃至五十秒と比較して實驗を終つた

ロシヤ飴
安東縣市場通 大山堂

頭痛にノーシン

玄米入 ほうじ茶 こうらい やなぎ
高麗柳
京城觀水洞 水月堂 電光八〇六番

ツルチェク
朝鮮ツルチェク製造所

高等法院判事 野村調太郎先生監修
改正 朝鮮民刑事令
現下急需の寶典 關係諸法令挿入 近々刊行

受驗者必携の良書
朝鮮刑事法令 高等法院判事 野村調太郎先生 定價貳圓 送料十五錢
全訂 朝鮮行政法 總督府事務官 萩原彦三先生 定價貳圓八拾錢 送料三十錢
朝鮮受驗講座 大朝鮮官吏受驗執筆部門 定價四圓六拾錢 送料三十錢
受驗參考 作文軌範 元京城大法專門教授 安達先生 定價八拾錢 送料六錢
受驗參考 國語寶鑑 同 定價壹圓八拾錢 送料六錢
朝鮮總督府普通試驗 答案全集 朝鮮受驗學會 定價壹圓八拾錢 送料八錢
朝鮮官界の進路 同 定價壹圓廿錢 送料四錢

全訂 朝鮮行政法
新歸朝後の力作 全訂改版 大好評
朝鮮總督府事務官法學士 萩原彦三先生著
判型リンネット特製 全一冊 定價貳圓八拾錢・送料三十錢
發賣元 松山房 東京・神田・表猿樂町八 振替東京六八四〇六番
巖松堂 京城・鐘路二丁目 振替京城二四五四番

京日案内
一行十五字詰五行一回 五拾錢 追加一行一回 八錢

外交 老練家。數名入用(内勤入)給料の方は夜間面談の上。府内黃金町三丁目三四番地 中島法正會

貸家 鐘路洞二八四大鄭病院上三層洞下二階 [illegible]

募集 有望有利なる仕事に[illegible]

求貸 家 住宅、間數七以上、瓦斯、水道、電氣、浴室完備、閑靜にして交通便、庭[illegible] 朝鮮郵船内(電本四一九五)白井

金融 信用ある月收者に簡易御用立致します 南米倉町八五 中央物產會社前入 日の出[illegible]會

恩給 年金扶助料即時立替並に證書一切取扱ひ[illegible]

運送 [illegible]

古本 [illegible]

恩給 [illegible]

南京 虫の咬む痛[illegible]

特別案内
和食 花月食堂
洋食 公會堂下 花月食堂支店

運命の浪 【53】

遠藤柳雨作　多田毅三畫

彼と彼の女（一）

恐うあつちにも、こつちにも、眼鏡の目が光つて居た。遥かなたを走る電車にも、紅いライトが輝いて居た

『あゝ駄目だ』

謙吾は悲惨なことばと共に、力なげに立上がつた。洋服は泥だらけ、靴もよごれて居た。

そのよごれや泥を拭ひもしないで、殆ど魂のない人形のやうに電車路の方へあるきだした。彼は父の秘密的の罪悪を知つて居た。彼の父の阿久澤は、謙吾を巧に遊用して、私腹を肥やすことを敢てして居た、それが謙吾には氣に入らなかつた。謙吾が阿久澤家を捨てゝ出たのも、自分の性格と父の性格とが、餘り相反して居たゝめもあつたが、近い原因は自分の謙ぜ

父が容れないためでもあつた。然し彼はいつかは父の良心の扉が開いて、本當の人にしてやらうと決心してゐた

『こんなことで躊躇するのは卑しい、私はあくまで父を悔悟させなければならない、きつと最後には目的を達して見せる』

謙吾は手と手を握り合せるやうにして、ポツリ／＼とあいて居る内にこんなことを心の底につぶやいて居た。さう考へるといふと、いまゝでの失望は霧と散つて、新たに勇力が出て、勇人のやうな活潑さが生れる。

『さうだ、こんなことで挫けちや駄目だぞ、まだ／＼大事業が前途に横はつて居る』

さうつぶやいて考へつゞくと、前の勇氣がまた百倍して、心の底に勇躍を感ずる。

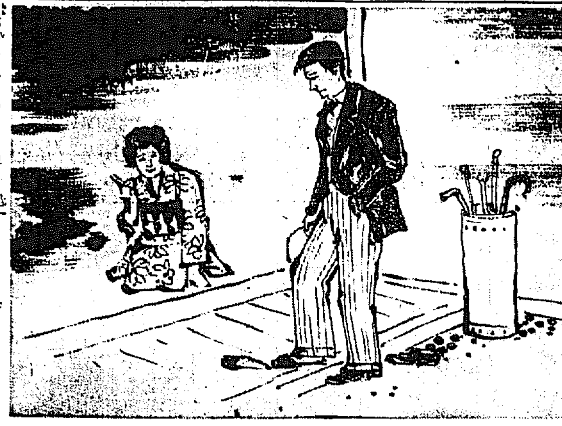
『父の罪惡の全部を社會事業のために、懺悔させなければならない』

それが私の撒呑の目的だ」

つゞいてそんな考へも起こつて來る。

彼がお濠端にでた頃は、もう全く日が暮れ切つてしまつて、立並ぶ大ビルヂングの窓といふ窓からは明るい灯が點つて、一瞬に夜の世界となつた。

謙吾の下宿の本郷までは、電車で行けばホンの一足りである。彼は電車にも乗らずに、ブラリブラリとお濠端をあるいた。ふと謙吾の心には、冷たい運命になつて居る、村瀬清香のことが思ひ浮された。彼は彼の女に對して濟まない同情の念を抱いて居た。



『おゝ、その後どうしたらう』

と、ふと彼の女の上に念が走ると、忽ちその念は擴がつて行つて、行方不明の情人の父のことから、行方不明の弟のことなど、かねて清香から耳にして居た、それらのことから

が、ほごれる糸の先のやうに、次々ひろがつて行くのを感じた。

『氣の毒だ、本當に氣の毒だ、私はあの女のことを思ふと、氣の毒でたまらない、世の中は矛盾だらけだ。あゝして正當にして居て、困る人があるかと思ふと、不正な人間が威張りちらして居る』

謙吾はそんなことを考へたりと話に溺ぐましくなる。

『なんとかこの矛盾だらけの社會を、美しく濟いものに改造するわけにはいかないか。私は實になげかはしく思ふ』

前から自轉車が來たり、うしろから電車がきたりするのに驚いて、急に自分にかへつた謙吾は、すぐに電車に飛び乗つて、下宿の郷光館にかへることにした。電車にのつて居る内も、半分は父のことを考へ、半分は清香のことを想ひなどして、本郷の停留所へ來たので、急いで下車してそこからあまり遠くない、旭光館の店先にかゝると、すぐに下宿の女が出て來て

『阿久澤さん、女のお客さんがさつきから待つて居らつしやつてよ お安くないわ』

表的ならば漬は殖産なら漬　田中

京城府明治町一丁目　佐々木胃腸病院　入院隨意　電本三八七三・一七一六

温かみ　梅子　様に　あがり妻　パンやお菓子で夕涼み　明治町　木村屋

白生地と浴衣のや

出版界

▼科學知識（七月）特輯夏の參考號、（東京市麹町區丸の内二ノ六科學知識普及會七十錢）
▼學藝美術（七月）新ヨーロッパの圖畫作品（戸野塚氏）女子の手工教育について（佐藤ゆき氏）その他（東京市下谷區上根岸國民學校美術協會三十錢）
▼實業之世界（七月）誤解は何處から何處へ（野依社長）自然生活と不自然生活（三宅雄次郎博士）財界不安の解消とその對策を實行して今解禁を斷行せよ（堀切善兵衛氏）その他の特別讀物の外實業界の裏表を批判描出した記事滿載（東京芝區愛宕町三ノ三二その社三十錢）
▼食道樂（七月）盛夏趣味號、東京の味、大阪の味　大平野虹氏）珍味ところ／＼（福山利一氏）料理屋評判記（落合與作朗氏）その他カフェ、季節食味などの記事を滿載す（大阪市北區堂島宮ビル四階その社三十錢）
▼新興詩人（七月）　宮法律氏主宰詩誌（東京市外代々木富ケ谷一四五五その社二十錢）
▼生活と宗教（七月）時雲趣講話（木津無庵氏）その他（名古屋市中區南久屋町二ノ七破塵閣出房十錢）
▼「しきやり（七月）　岡島壽豐氏主宰句誌（東京市四谷區寺町六川柳きやり吟社二十五錢）
▼詩謡運動（七月）プロレタリア兒童文化雜誌、國際資料號　小川未明論（大河原浩氏）ソウエートロシアの兒童演劇（秋田雨雀氏）その他（東京市本郷區蓬萊町二八新興童話作家聯盟十錢）
▼昭和特派通信（五周年記念號）東京市芝區琴平町二その社十錢
▼中和藝友（二號）京城南大門通四丁目寶藝ビルその社二十錢
▼朝鮮教育新聞（七月）教育とは何ぞや（松月秀雄氏）學問の自由は絶對か（桑二新熊氏）その他（京城西小門五五その社三十錢）
▼青年（七月）日本の青年に告ぐ（タゴール氏）その他（東京市四谷區霞丘明治神宮外苑日本青年館十錢）
▼健康之友（七號）食餌救法大觀號、食餌で血液を清淨にする法へ和田博士）胃腸過多症を獨特の食餌で治した體驗（有木三郎氏）その他（東京市牛込區箪笥町一〇その社三十五錢）

▼朝鮮十五日會▲協會報（第六號）全朝鮮自動車業協會▲新城律（第二九號）其社▲久木（七月號）其發行所▲朝鮮天理教報（七月號）天理教總監布教管理所▲敬業の生活（第三號）其社▲京畿野（七月號）其社▲小倉福（七月號）共發行社▲大陸之日本（七月號）其社▲朝鮮特報（第一六〇號）帝國興信所▲市報（第一八號）釜山阿波屋商店▲朝鮮車輛事件と新聞の論評　大陸之日本人社▲憲踊曲選集　平佐讓◆

●諺文の部●　佛教（第六一號）其社▲新生（第七號）共社▲青年（七月號）共雜誌社▲迎友（創刊號）迎日學生會▲救世新聞（第七號）救世軍朝鮮本營▲東亞實記　沈在億　以上

讀者らん

▲當局はいよ／＼京城市内の湯屋組合に對し入浴料値下げを慫慂したさうだ、確かに京城の湯錢は暴利だ。朝湯はなし設備は不完全の七錢料の點からも内地、釜山の四錢五錢、大邱、元山、木浦の六錢に比し餘りに現在の七錢は高過ぎるこの際時節柄大英斷を以て充分採算の合ふ五錢に値下し多數府民の希望に副ふべく計られん事を敢て京城湯屋同業組合の猛省を促す（OK生）

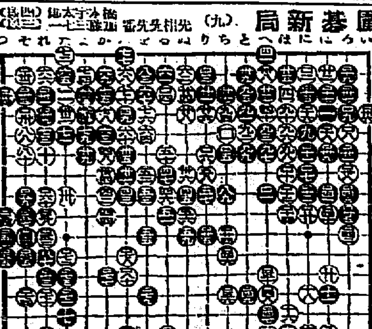
▲去る廿八日午後二時半頃本町通三丁目藥師支店より若草町郵便局迄の道筋にて（サツクイ　ヲノ印形）御ヒロイの御方が御座いましたならば誠におそれ入りますが（本局二九九番）に御知らせ下され御ひ申上げます（若草町者）

▲七月一日小雨の朝七時四〇分頃、岡崎町停留所から南瀧町までの電車通りには暗緑色の皮の小豚蹄布、へ電車切符と三圓位）をひろひ下さつた方は御面倒ですがお知らせ下さい（龍山一七六番）

▲市内〇〇町一丁目東組合では洋犬數十匹を飼育し晝夜の別なく一齊に吠出し附近の者は安眠を妨害され實に迷惑してをります、當局は何とか取締る法規はないものでせうか又組合長も考へてもらひたい（迷惑生）

▲明治町二丁目某店の店員さん方一同ならずも親近者々ヒヤカシ半分大聲上げて、笑ふなんて、又ひどい時は皆一同聲をそろへて四圓五百だなぞひどすぎますこし店主さん氣をつけて戴きたいものです（迷惑娘）

圖碁新局（九）



けふの新刊（二日）

【總督府圖書課調】

邦文の部▲京城彙報（第九三號）京城府▲校友會報（第六號）江界中學校▲江界第（第一號）江界中學校

浪花館

當る六月三十日より七日間　萬歳五色會一行

面白い／＼愉快だ／＼　浪花名物の花形、淺草公園で三年間大入した五色の大一座で色々演藝が觀るので飽きない、觀劇たる笑のレビュー珍藝の玉、漫才、花形劇の日本一座で、立花家秀丸特別出演

料金特ニ一圓、二等八拾錢、三等五拾錢

日・英・米・佛専賣特許

醫學諸大家實驗推奬

化學工業博覽會金牌受領

大禮記念東京博覽會優良國産賞牌受領

河合龜太郎創製

高級滋養強壯料

○肝油ドロップス

美味佳香の菓子形を呈し、榮養不良、虚弱、貧血、産前産後、精力減退、老衰、神經衰弱、夜盲其他諸眼病、佝僂病其他諸骨病、腺病質（瘰癧）、百日咳、肋膜炎、肺尖加答兒

特に結核性素質に對する卓効的滋養強壯料

肝油の効能をヴイタミンAのみに歸すべからざるは論を俟たず、本品はヴイタミンAは勿論、肝油の全有效成分を、最も濃厚なる状態に於て含有せしめたる○濃厚肝油を原料とし佝僂性の鱗、カルシウム、鐵、キナ及びヴイタミンB等の強壯料を加へ、更に麥芽糖及び含窒素物を用ひて完全に乳化を行ひ、固結せしめたるを以て、普通の肝油剤と異り消化吸收最も容易にして、小兒は勿論、何人の嗜好にも適す。

日・英・佛專賣特許　醫學諸大家實驗推奬

滋養強壯料（河合龜太郎創製）

○濃厚肝油（液狀瓶入）　一瓶百五十瓦入　定價金一圓

○ヴイタミン肝油球（濃厚肝油膠囊入）　一瓶七十五球入　定價金一圓

右兩品は天然肝油を濃縮し、ヴイタミン其他の有效成分の含量を著しく增大したるが故に用量は遥に少くして足り、惡臭味無く消化障碍を起さず。前者は廣く一般的に使用せられ、小兒科にては殊に賞用す。後者は膠囊入にして錠劑に等しく服用容易なり。大人用として至便なり。（文獻・說明書見本呈送）

文獻・見本品

醫學諸大家の實驗推奬に關する文獻・說明書並に見本品呈送

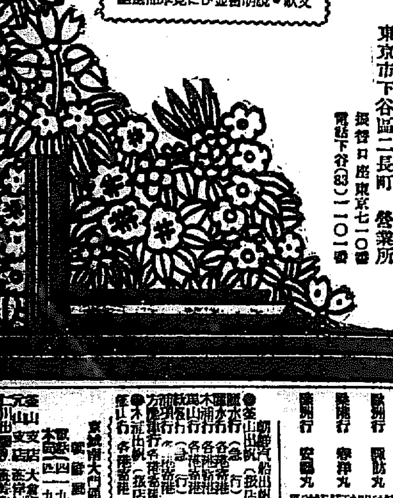
◇用量、用法、其他の詳細は說明書に記載して有ります

定價　五十顆入　一瓶金一圓二十錢　百二十顆入　一瓶金二圓二十錢

（藥店、和洋酒食料品店、雜貨店にあり最寄に無きときは本舗へ御註文を乞ふ）

○ミツワ石鹼本舗　丸見屋商店

東京市下谷區二長町　營業所　振替口座東京七一〇番　電話下谷(83)一一〇一番



5.28

配合の感じのよい　表裝は　若草町通り　水原彩光堂　電本三三九七番　御一報次第參上

性の枯木に、性の花が咲いたよトツカピン

優秀至廉

芳香化粧用　第二十番

○ミツワ煉石鹼

赤函入　正價　一箇　金二十錢

純白細微の泡

清爽馥郁たる

溫雅な芳香

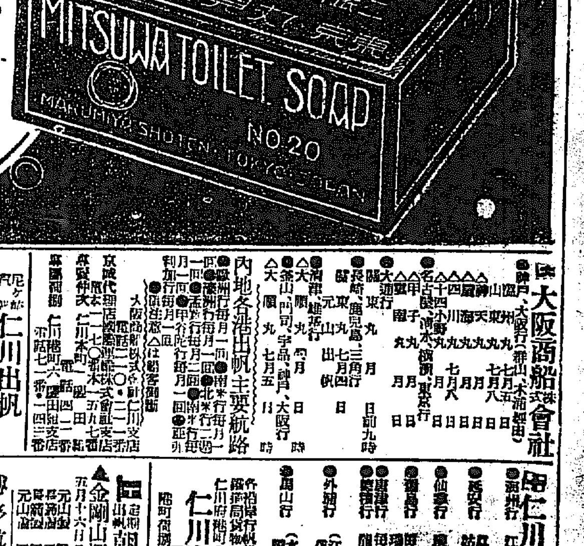
おねがひ

此の「赤函入」二十番ミツワ煉石鹼と別に從來の「實函入」御用○ミツワ石鹼も益々品質の向上を見ました。共に御愛用を願ひます

理想的

化粧石鹼です

世界的優秀○ミツワ石鹼の大量生産の副產物で、値段がお廉く、しかも、お使ひ心地が、宜しいので賣行盛んに御好評を戴いております



○ミツワ石鹼本舗　東京　丸見屋商店

6.33

大阪商船株式會社

◎神戸、大阪行（釜山、木浦經由）
△山城丸　七月五日
△嵯峨丸　七月八日
△天草丸
△四川丸
△十四日小野丸、木浦、横須、東京行　七月八日
△甲子丸
△寶南丸
◎名古屋、四日市行
◎大連行
◎長崎、鹿兒島、三角行
◎東丸、元山丸
◎淸津、雄基行
△大順丸
△大順丸（釜山、門司、宇品、神戸、大阪行）七月五日

内地各港出帆主要航路
◎滿洲行　毎月一回
◎南米行　毎月一回
◎歐洲行　毎月二回
◎北米行　毎月二回
（大阪商船株式會社仁川支店）

京城代理店　郵船會社　電話二一〇〇
仁川本町一丁目　仁川支店

仁川出帆
尼ケ崎汽船部
●群山、阪神　正生丸　七月三日
●群山、阪神　王榮丸　七月五日
●群山、阪神　赤城丸　七月八日
●群山、代阪、神　七月十〇日
●百一阪神　七月十二日
●群山、阪神　伏見丸　七月十四日
尼崎汽船部（聯合會社代理店）
高杉回漕部
仁川海岸町（電話九九番）

森信汽船出帆
●江華島行　毎日出帆
●延安行
●海州行
●山行
●牙里行
（隔日出帆）
森信汽船株式會社
仁川港町（電話一六三番）

仁川汽船出帆
◎海州行　江華、甲串、白石經由
◎延安行
◎仙率行
◎德積島行
◎唐津行
◎外煙行
◎周山行

仁川汽船株式會社　仁川府港町（電話一〇五八番）

朝鮮郵船
▲金剛山探勝航路開始

博多航路（博多行）
◎咸興丸
◎長白山丸

○仁川出帆（代理店阪陽通運支店）
東京行　長白山丸　七月九日
大阪行　慶州丸
大連行　膠南丸
木浦行　昌慶丸
長崎、鹿兒島行
滿州行
大連行
釜山上海行
仁川行

○元山出帆（代理店鎭發通運支店）
東京行　釜山丸
大阪行　長白山丸
大連經由行
江原道行
伊勢灣行
濟州島行
上海行
北鮮行
大阪行（釜山經由）
鹿兒島行
釜山行

●日本郵船出帆
敦賀行
長崎行
釜山行

朝鮮汽船出帆廣告
◎釜山出帆（總店釜山本店）
麗水行
木浦行
馬山行
統營行
方魚津行
●木浦出帆（本店木浦支店）
群山行

京城南大門通り　朝鮮郵船株式會社